京城日報
夕刊
二月四日（月）
昭和四年二月五日（火曜日）
THE KEIJO NIPPO
第七千六百二十號
（第三種郵便物認可）

政府と新黨倶樂部 提携の撚戻し？

また次第に近くなる

先づ對支問題で 政府の誠意を認む

田中首相大内暢三氏と會見懇談

對支問題は追窮せぬ

對支問題は政府の誠意を認め今後は質問をせず静觀すること、なつた（會見田中首相と大内暢三氏）

内政問題でも樂になる

兩者今後の關係

【東京電話】新黨倶樂部の大内暢三氏は田中首相と會見懇談した……

田中首相

一、山東派遣軍の撤兵は最も速かに行ふ方針を以て之れが具體的交渉要件を昨夜の閣議で決定し芳澤公使に訓牒した

一、國民政府正式承認も濟南事件其他の交渉進捗と共に實行する具體的方歩の決定を爲した

大内氏 も政府のとりつゝある方策にその誠意を認め……

政府と新黨倶樂部 提携の撚戻し？（續）

べく、その結果民政黨提出の政府不信任案が上程さるゝにおいて新黨は政府支持の態度をとるに到るべしと見られる……

治維法の事後承諾

新黨は政府を支持

委員長に井坂氏を推して妥協

床次氏言質を與ふ

【東京電話】新黨倶樂部の山崎猛、中村啓次郎氏は四日午前九時半議院内において高橋光威氏は床次竹二郎氏と會見して事後承諾案に對する新黨の意向を問ひ政府支持の諒解を得た……

井坂豐光氏當選

【東京至急報】治安維持法改正事後承諾委員會は四日午後一時より開會、直に委員長互選の結果左の如く決定した（委員長は井坂豐光氏）

委員長 十一票 井坂豐光（新黨）

解釋 をした、よつて政友會は……

政友會の焦慮

……委員長決定に至るまで

不信任案は結局反對か

贊否兩論に分る

苦しい立場の床次氏

午前中は活氣なし

衆議院豫算總會

けふの兩院

【東京電話】四日の兩院は、貴族院は本會議なく、衆議院は午前十時半豫算總會を開き……

高田耘平氏（民）……

田中首相……

田昌氏（民）……

院議無視

龜井貫一郎氏（社民）……

田中首相 然らず

龜井氏……

田中首相……

龜井氏……

決めたてはないか」と……

四府に自治制施行

池上總監議會で言明

【東京電話】池上政務總監は四日衆議院における……「京城、平壤、大邱、釜山四府に自治制施行の目的を以つて調査を進捗しめ近くその實施を期し考究中」なる旨言明した……

衆院豫算總會は本日で質問打切り

總決算的最後の奮戰をなすべく

民政黨の意氣込み

【東京電話】豫算總會は四日を以て打切りとなり分科會に入るの……

同慶に堪へない

松浦學務局長談

勅令の公布について

初等教員優遇令

四日附で公布さる

朝鮮公立小學校長および朝鮮公立普通學校長優遇令は四日付勅令で公布された、勅令の全文は左の通りで、朝鮮における初等教員の優遇の趣旨の下に行はれたものである

朝鮮公立小學校長及朝鮮公立普通學校長優遇令

朝鮮に於ける公立の小學校又は普通學校の學校長にして十五年以上同一の職に在り現に四級俸以上を受け功勞顯著なる者は公立の小學校及普通學校を通じ四十人を限り特に奏任官の待遇を受けしむることを得

朝鮮に於ける官立又は公立の小學校又は普通學校の判任官たる教員の在職年數は前項の規定の適用に付ては之を通算す

附則

本令は公布の日より之を施行す

正貨問題

田中首相 答へず

田昌氏……

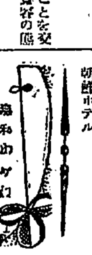
三土藏相……

田氏……

三土藏相……

一松定吉氏（民）……

人……



あすの天氣（5）

豫報	晴	
氣温	四日 正午 零下	三日 最低 零下

妖鬼流血錄

(153)

長谷川伸 作
木村哲二
伊藤幾久造 畫

窮極の越中守（一）

父 靈名フランシスコ、ザベリヨ大垣丈夫儀豫て病氣の處養生不相叶二月三日午後九時三十分死去致候間此段生前辱知諸賢に謹告仕候也

追て葬儀は途中行列を廢し來る七日午後四時三十分明治町天主教會に於て執行可仕候

昭和四年二月四日

嗣子 大垣三郎
親戚總代 山内二兵衛 森重吉 平出定次郎 南源兵衛 中橋五郎 韓昌洙 松寺竹雄 馬野精一 河内山樂三 渡邊定太郎 荒井初一 金明濤 有馬純吉 松岡正男 權藤四郎介 釋尾春芿 靑柳綱太郎 山副昇十 平山政美 加藤常助 加村忠友 越能郷會
友人總代

謝近火御見舞 合資會社 泰明商會京城出張所 京城黄金町一丁目 電話本局三〇一番

謝近火御見舞 柴崎仁壽堂 京城府黄金町一丁目 電話本局一六六〇番

謝近火御見舞 帝國生命保險株式會社京城支店 京城府黄金町一ノ八五

謝類燒御見舞 東洋館 京城府黄金町一丁目（電話本局一三七三番） 金剌廣行

謝近火御見舞 福田龍太郎代書事務所 京城府黄金町一丁目二 自宅 永樂町二丁目二四

謝近火御見舞 堀電機工業所 蓄電池、發電機、モーター修繕及充電所 自動車専門 京城黄金町一ノ二〇六

謝近火御見舞 森安一 森電機商會

謝近火御見舞 江川自動車商會 米國ドッヂブラザース乘用自動車 グラハムブラザース貨物自動車 朝鮮總代理店

謝近火御見舞 ライオン自動車 京城府黄金町一丁目 電話本局二二〇七番

三犯人の自白で怪盗の謎を解く
府内數件の强盗事件は悉く同一犯人と判る

既報の如く市内に多大の不安と興味を與へてゐた、黄金町の茶屋町怪盗事件の二人組犯人が二日午後五時府内竹添町三丁目二三五番地の自宅において潜伏中を本町署長、洪刑事によつて逮捕されるに至つた事は既報の如くであるが、これが取調べの結果意外の事件の進展を見、犯人は引續き各署が血眼となつて捜査を續けてゐた**十二月十一日黄金町五丁目米穀商崔在晳を襲ひ現金百五十圓を强奪した事件**をはじめに**一月五日孔德里の朝鮮釀造所を拳銃をもつて襲つた事件**等に至るまで、實に難を生んで驚職より正月にかけて續發した强盗事件の數々がことごとく茶屋町怪盗犯人の仕業である事が明らかになり期せずして一切の暗影が拂ひのけられるに至つた

前科をもつ兇惡な犯人
金相旭の宅を二人の根城に

既報犯人京畿道楊州郡九里面金相旭（二）は一五生れ府内竹添町三丁目二三五前科二犯金鳳浩（二）といひ他の一人は前科六犯を有するもので則前に出た犯人は昨年十月七日殺人で五年の刑を終へて出獄したもので金相旭（二）は竹添町二三五番地に自宅をもち妻の朴甲玉（二）とゝもに十六歲を頭に四人の子の父親で二て犯罪を働いたものである金相旭の宅は間借住所をなしてゐるもので、その家族は見るからにきたなくかけた茶碗や鍋類の外は何ひとつない貧しい家である。

すつかり觀念した様な老母親が四十六歲の女がワツト一時に泣き出し二人の子供が母親の側に坐つて、犯者の留守を如何にも恐ろしさうにしてゐる。破れ戸を開けると室内はかんかんが土まじりばうの上に七十九になる老母親がふるえてゐる。聞けば老母で病でもう死が近いといふ。

途端にパツと泣き出し子供がバツと泣き出した、踏み込まれたまゝの姿をとめてそこらひゆうこわれおもちやをひつくりかへした混亂ぶりである。

「私は十七歲の時に嫁に來ました。とんでもない事が起りました。どうしたらよいのでせう、この通り子供も居ますし、また七十九になる母親が病氣で困つてゐるのです。來年ですが酒ものみませんしちよつとも悪い人ではありません、何故ですか、あれはおかね（僞造）してつかまつたのです」

それから大きな泣き聲、子供がバツチリした眼で記者を見詰めてゐる。

病母を抱いて妻の嘆き
竹添町の犯人の家

竹添町三丁目に百二十五番地を尋ねて行くと、やつとのおもひでさがしあてる路次のつきあたりに朝鮮の長屋にならがつてゐる朝鮮家屋の一角に、金相旭の家がある。犯者の妻を見るやその姿である四十

ひつくりかへした混亂ぶりである。

らを相手に打ち興じてゐた滿中でその隙間を刑事が踏み込み金相旭を逮捕せんとした時妻の朴甲は頭め八歲になる子供までが、父親の稼業を知つて刑事のすねにすがりついてなかなか離さなかつたといふ

突差の思付で意外の進展
これで一と安神
殊勳の李刑事の話

なぞの強盜事件茶屋町怪盜事件の殊勳者本町署李刑事は語る

「茶屋町に強盜が起こるとも

これはたゞのもではない前科者である事がわかりました、そこで前科者といふ前科者にはことごとく總當りにあたつて見ましたが、何々に疑ひを見出すことが出來なくほとほと疲れの餘り今までの方法をかへて、別の方面からさがしだうとおもつてゐる矢先に黄金町の强盜事件がおこりその翌日またも孔德里の朝鮮釀造に强盜が入つたがその强盜が二人組であるといふことを聞き黄金町の二人組と孔德里の三人といふところから殘る一人は何者だらうかこの意外な疑問がおこつた瞬間の頭に閃光的に捜査の端緒がひらめいて來ました時によつたら殘る一人がわれくの

さがしてゐる茶屋町犯人と同一のものではなからうか、こゝに黄金町事件と孔德里事件と比較研究し捜査をつゞけた處西大門外の某所ではからずも孔德里を襲つた犯人の人相を知りこゝにやうやく捜査の明かな**方針が**出き上つたもので突差のおもひつきに意外の収獲を見たものです。私が金の宅に踏み込んだ時は嫁や子が五六人私の身體にすがりついて來ました。余り突然なので一瞬躊躇したのでせう、家宅捜査の結果强盜用の食刀、地下タビ現金を押收したがこの外に十圓紙幣僞造の印刷器具の一部も發見した。これで署長はじめ同僚並に對する私の面目が立ちました。

また五名檢擧 密輸團掃蕩
船員を操つて惡事 額五六萬圓に及ぶ

昨年十月から十一月にかけて本町署西大門署が矢つぎ早に檢擧したモルヒネ密賣團について本町署では中村警部が主任總指揮となり

府内 におけるモルヒネ密賣の徹底的掃蕩を計畫しこれが捜査に極力活動中であつた事は既報の如くであるが、これ等府内にはびこるモルヒネ密賣團と氣脈を通じ、巧妙なる大密賣を企てゝゐた密輸の首魁、愛媛縣生れ府内櫻井町二の一八一岡山ハマエ（三五）外四名は二十八日本町署刑事係外四名捜査班の手によつて逮捕され四日これが發表をみた、こゝに府内におけるモルヒネ密賣團は文字通り掃蕩されるに至つた。この一味はさきに大邱で逮捕された顧客關係と連絡をとり仁川の穀り出すモルヒネを某汽船のボーイを買收して巧に仁川に荷させてゐたもので、仁川に荷揚されたモルヒネは一味の三村が受けとりこれを顧客にはまんに渡したもので顧客は受取つたモルヒネを府内西四軒町一六七久保田カヨ方二階の一室を借りうけそこに隱匿し嚴につめ朝鮮の中毒患者の手から成夢研の手を經て府外仁川の二箇所において密賣してゐたもので一昨年秋から三年十一月まで約五六萬圓の密賣をなしてゐた事が判明した

各地 犯人氏名
▲愛媛縣生れ府内櫻井町二ノ一八一岡山ハマエ（三五）▲同所酒本菊右衞門（三三）▲福岡縣生れ仁川府内里二一五鐘化商三村新之吉▲開城郡松都面高麗町一九〇馬鍾勝（三四）▲府内茶屋町一二六成夢研（四四）

二人がかりて捕ふ
二日午後三時五十分頃府内吉野町一丁目一〇三魏三方において盜犬賣買中を本町署員に現認され取調べられた處、右は十二月十五日武橋町某方より盜犬を盜んだを手はじめに府内各所で盜犬を盜んでゐた事が判明した。なほ被害は非常に稀なので當局は取調べ上頗る困難を感ずるとこぼしてゐる

大泥棒擧る
盜難屆なく取調べ困難

府内黄金町一丁目九宋仁朝（二〇）外

【大邱電話】二日午前二時頃大邱府上町路上を大風呂敷を背負ひ裏山の大男が小路から小路をあるいてゐる處を巡回中の大邱署久保巡査が發見誰何すると矢庭に逃走を始めたので追跡せしが暗闇の中になり下になり兩人は約三十分間上打つてかゝり大格鬪を續けた揚句漸く取り押へ本署に引致取調べた處住所不定前科四犯無籍鄭某（二）といふ者で去る十二月末頃山形縣に出るなり金山方面を流れ歩き右の一日夜大邱に流れ込み同夜府内七星町洋服職越智氏方に忍び込み洋服類二點（時價二百五十圓）を窃取逃走中を逮捕されたもので余罪多數を自白したが、なほ嚴重取調べ中

遭難地に向へる救助船も凍結す
乘員の生命は大丈夫らしい

再び救援隊を出す

昨夕刊既報、一日午前五時頃遭難した蔚山通漁船二隻をのせたる遭難船に於て三名をのせたる遭難船に至る遭難より平安南道内務部交渉し至急が中洲に乘上げそのまゝ北甫に氷に結した事件について相當救助の態度を決定し危險方面より船に遭難地に向はしめた處

遭難地に向つた救助船も氷の中に氷結し自由を失つたが、同船には夜具等を積込んでゐるから二三日間は凍死する如きことはあるまいが仁川署に交渉し海難および遭難の關係を考慮し再び救助に向ふはず（京城通信部報）

危險區域を避け救出の計畫
氷結の遭難船は刻々に位置を變更

遭難遭難漁船氷結の遭難船は京畿道が全部消防隊を召集しなほ救助隊として地人救助組員にして船に經驗ある者をもつてこれを指揮せしめ第二の救助船を京畿道および平南の北方面より出す豫定で直に目的地にて現場に向つた、だが同救助船は危險區域に入らざる程度の地點にて「ロープ」をもつて救助するはずである。なほ遭難船は氷中に氷結してゐるも刻々位置を變更しつゝあり（同上第二報）

大垣氏逝去

大垣丈夫氏はかねてマラリヤにて府内自宅に療養中突然三日午後九時三十分同氏の病勢は悪化し睡るがかされ長逝した享年六十九歲遺族は七十歲の夫人梶子があるなほ葬儀は七日午後四時半フランス敎會において執行する。死の直前一時あり（寫眞は大垣氏）

長天淡吟三首

金智金能世網霧。四時有序見玄田生々化育極微妙。宇宙瓦神在被幽世田微物肯勞悳。賞罰分明天道周。宇宙山神在被幽。萬殊變異似無休賞罰分明天道周。觀感感心覺悠悠誠誠妖眼把握轉。金智金能世網霧

大垣氏略歷

▲文久元年十二月石川縣金澤市に生る▲明治十三年石川縣第一師範學校を卒へ後慶應義塾に學び明治十八年同塾を卒ふ▲明治廿年金澤北國新聞主筆▲同廿六年金澤市石川日日新聞主筆▲同卅二年東京さくら新聞を買收して經營す▲明治卅八年伊藤博文公の內命を受け渡鮮し專ら鮮人啓蒙の組織に奔走し當時の大韓自強會又は大韓協會の顧問を勤め大韓民報を發刊▲大正三年京城通信社々長、同六年京城學校組合議員同九年再選、同時に京城府協議員▲同十二年、同十五年再選、▲昭和二年京畿道評議員、今日に到る、二月三日午後九時三十分逝く六十九才

京城府の明細地形圖

京城の大都市計畫に對する懸案が熟しかけて、土地に關係のある建築方面は京城の明細な地圖が非常にほしがられてゐたが今度大和町の池田鐵二郎氏と朝鮮町の川合鏡一郎氏が苦心協力の結果一間毎の明細地圖を編纂出版することゝなつた内容は實に微に入り細に至つて地番毎に明細に地勢から境界を現し、ごく比較な鳥の子紙に精緻なり明瞭にすり出された頗る勝大なもので定價は一册六十五錢、京城の都市研究の好資料として恐らくかくの如き力作は再び出來まいと見られてゐる、なほ兩氏は全鮮の主要都市についても明細圖を出版する計畫を立てゝゐる

犯人の家

九戸全半燒
府廳前の家から ゆふべ出火す

四日午前零時十六分府内黄金町一ノ二代書業李起鳳方より發火日本建二階家二棟三戸半燒同隣家一棟二戸朝鮮建物二棟四戸を全燒し午前一時二十分鎭火した原因取調べ中

朝鮮信託に被害なし

【仁川電話】四日、仁川府宮町朝鮮信託會社の不正事件について朝鮮信託會社では多少の貸出はあるが殆ど

菓子は大和軒

一萬米競技で四選手が新記錄
各選手の活躍物凄し
氷上選手權大會終る

【安東縣特電】全日本氷上選手權大會第二日は第一日に引續き三日の如き上天氣でリンクは乙に朝鮮化國選手の大活躍物凄しがこの日も滿洲國選手の活躍物凄く新記錄を續出せしめたが、昨夕出場選手の成績は左の如くである

女子千五百米
塩谷　三分着　二秒五分の四
日本レコード三分四秒及び滿洲レコード三分三十秒九のいづれも破つた

二千米リレー
安東（安東）鶴岡（安東）　
安東（安東）四分二六秒五分　
田村（安東）四分八秒　
中村（安東）四分二十三秒
岡野（近田）四分○秒五分の四
一等（鐵嶺）四分三秒五分の一
三等（安東）四分八秒五分の三
四等（安東）四分一〇秒五分の三

メンバー
安東（安東）鶴岡、田村、中村、岡野、大谷、香取、宮井、堀井

千五百ベストシックス
1 大谷（安東）鶴
2 大澤（第一）
四等タイム二分四六秒五分四

一等　安東　三分三六秒五分二
二等　諏訪　三分五十秒

メンバー
安東　一等　三分三十六秒五分二
京城（鶴）早大
京城　相撲元、朴興、崔在、朴
早大　小西、長山、牛山、牧
一等　早大　三分四十五秒
二等　京城　三分五十秒

女子千五百米ベストフオアー
1 二等　塩谷　三分三〇秒五分三
一等　塩谷綠（安東）
二等　田野久子（安東）
三等　河村（安東）三分五八秒

一等　塩谷綠　三分三〇秒五分三
二等　安□　三分五十二秒
三等　□□　三分五八秒五分二
四等　□□　四分○秒五分四
塩谷嬢の四分十四秒の日本レコードを三分三十一秒破り、従來の滿洲レコード三分三十秒を破つた新レコードであるが、田村の四回は決勝において□□したが□□は

一萬米
第一回

豫選のタイムを以つてとつたものである
一着 河村（奉天）二分五十秒五分四
二着 佐□（京城）二分五十七秒五分四
3 池見（大連）二分五二秒五分四
石原（安東）小池（諏訪）の二名は棄權す
一等 木谷 二分四六秒五分四
二等 大澤 同
三等 池見 二分五三秒五分四
四等 河村 二分五三秒五分四

長沼武（安東）濱□正（諏訪）
堀谷猛（安東）山原清次（撫順）
一着 堀谷 二十一分卅九秒
二着 長沼 二十一分四十三秒
三着 濱 廿一分四十五秒五分一
四着 山原 二十二分卅二秒

第二回
大澤、濱田、木谷、河村、小池、石原、池見
一着 石原（安東）十一分五十七秒一九
二着 木谷（安東）十一分五十七秒五分一九
三着 大澤（安東）十一分五十九秒一九
四着 小池（諏訪）十一分五十九秒五分一九

この結果一等石原、二等木谷、三等大澤、四等小池で右四選手共從來日本レコード十八分九秒四を破り卅分廿八秒二の新記錄を

二千米リレー（八校）
（安東一、奉天大連聯合一、內地一、計三チーム）
メンバー
聯合 木谷、岡部、伊藤、十川
安東 樋方、河原地、塚部、川
內地 小口、飯塚、青木、柳澤
一着 內地
二着 奉天聯合
三着 安東

新レコードを破つて、この競技に於て八千米まで（十八周）は諏訪の小池選手が首位であつたがそれから抜かれたもので一着の實氣を持つて競走してゐた小池選手にとつては、あきらめきれぬ情敗であつた

フイギユアスケーチング（スクールフイギユア）
一等 瀬谷文（東京）二百九十四點五
二等 酒井孝雄（奉天）二百七
得點は第一日のフリースケーチングの得點を加算す

アイスホツケー
アイスホツケー優勝戰滿洲醫大對安東は午後一時半から行はれたが左記の如く醫大の勝となつた
安東 一ラウンド 一
醫大 二ラウンド 〇
計 三ラウンド 〇
〇 六 九
四回二五 山田 柳一郎（大連） 百十二點二

大會終了す

全鮮滿競技大會の盛況に歡聲とした二千米リレー競技をもつて二日間にわたつた全日本氷上競技選手權大會は盛會裡に三日午後四時十五分終りをとげた、なほ引續いて各優勝者に對するカップおよび賞品の授與式を行つた

新記錄續出は大きな收穫
これ以上は氷質の問題
岡部審判長の講評

今回の大會に對して岡部審判長は左記の如く講評した

今大會の呼物である一萬米競走は非常にないい見事な大レースで當近來にない見ない見事でこの新記錄を破ったといふ事と女子夏季レコードを作つたといふ事

從來の日本レコードを破つて新レコードが造つたといふ事はこの大會に於ける最も大きな收穫である。しかし世界レコードに比して遙かに及ばないといふ事については甚だ遺憾に堪へない、これについては研究に研究をかさねて行かねばならぬ事で、今回の競技について研究せねばならぬ、それに就いては研究の専門家で將來は技術の研究となるものであるがそれは根本的に出來、將來は兎も角に

ある意味で吉氏をこれが研究のためヨーロツパへ派遣してゐる次第である、思ふにこれは到底能力や技術の點でなく氷質の善惡であらう、鴨綠江の自然氷が競走に適してゐないのだと思ふだからこの自然氷の上に人工的に水を入れて新氷を造つたならば百米に於て四秒乃至五秒を縮めることが出來ると信じてゐるそしてそれが最も合理的な方法だと思ふ、來年は世界一の選手であるフインランドのツンネルク氏を迎へてこの鴨綠江上で試驗する事にしてあるしまた齋藤氏の論議によつて更にその何れに原因するかがすつかり判ることだと思ふ、一萬米競技に於てリンクがきかないので、スピードで諏訪の小池選手の腕前はスプに苦しむといふ處にあるそれで戰法として他の走者を振りはなさなければならないのでその機非にでたがよく他の選手がついて行つたため

遺憾ながらラストに於て拔かれたものである諏訪選手は所と湖選手とスベリ方が同じであつて恐らく將來は內地も諏訪と同樣なスベリ方法をとる事になると思ふ

謹告 近火御見舞 スマヤ商店 京城府長谷川町九七 電話本局二三九〇番

謹告 近火御見舞 京城府太平通二丁目 福西文次郎

謹告 近火御見舞 名物組 境つる 京城太平通一ノ二九 電話光化門一六〇四番 自宅 京城太平通一ノ四四 電話光化門一六七一番

謹告 近火御見舞 寫眞製版所 門田秀文 京城長谷川町 電話本局二三〇番

謹告 近火御見舞 京城府長谷川町百參番地 高野製作所 電話本局一九一一番 電話本局二二六番

謹告 近火御見舞 新箱紙函、金文字入パッキングケース製造 村田商店 京城黄金町一丁目 電話本局八九八番

謹告 近火御見舞 京城府長谷川町九七 金谷園 電話本局一五二五番

謹告 近火御見舞 株式會社 活版、石版、各種印刷 洋式帳簿製本、和洋紙販賣 大海堂 京城府太平通二丁目 電話本局二〇番・三七六番 販賣 京城二二二〇番

謹告 近火御見舞 黄金町一丁目五三 橋本商店 電話本局三〇六番

謹告 近火御見舞 杉本竹藏 黄金町二ノ一九五（京城三九八）

謹告 近火御見舞 寫眞 八杉製版所 京城府黄金町一ノ二 電話本局二四六番

謹告 近火御見舞 京城府黄金町四丁目一四 吉野藤藏

謹告 近火御見舞 京城府黄金町一ノ八一 裕豐商會 電話本局七八一番

謹告 近火御見舞 京城府黄金町一ノ八一 京城宿所 日下部景勝 電話本局八八七番

謹告 近火御見舞 京城府黄金町一丁目三 旭ランドリー 電話本局七九六番

謹告 近火御見舞 タイル部 京城府黄金町一丁目 電話本局一八二九 鐵物部 京城府元町一丁目 電話龍山一〇六番 池田賢吾商店

謹告 近火御見舞 グッドリッチタイヤ ウイリスナイト ホキペットトラック ホサックスシ 部品一式 朝鮮日新自動車商會 京城府黄金町一丁目（府廳前） 電話本局三八一三番 明治町代理店

謹告 近火御見舞 岩田寫眞館 京城府黄金町二丁目 電話本局五三番

謹謝類燒御見舞 京城府黄金町一丁目五 堀田鐵工所 電話本局一五七八番 避難場所 黄金町一ノ一九二 湖月飲食店

謹告 近火御見舞 北京料理 雅叙園 京城黄金町一丁目 電話本局二五八二・二八六二番

謹告 近火御見舞 京城府太平通一丁目四〇 多田工務所 電話光化門一二二番

謹告 近火御見舞 京城府廳

謹告 近火御見舞 株式會社 日米商店京城支店 京城黄金町一丁目府廳前 電話本局 長 一七四八番 一九二六番

謹告 近火御見舞 朝鮮總督府郵便所長 勳八等 堤龜太郎 京城黄金町一郵便所 電話本局四四〇八番 自宅 京城黄金町一丁目二〇五

謹告 近火御見舞 京城府黄金町一丁目 三井物産會社 京城支店

謹告 近火御見舞 京城府黄金町一丁目 丸石商會京城支店 電話本局七五三番 二六〇六番

謹告 近火御見舞 京城府黄金町一丁目 不二興業株式會社 電話本局八八八番 八九番

謹告 近火御見舞 京城日報社 每日申報社

食満南北氏筆

國境の地方病 調査旅行記（十二）

城大醫學部外科教室 金明學

十一月三日三永御出張に出でその翌月シンガポールに行つたのでそこで長鼓郡および昌城郡の近隣管内における状況を調査して。郡はつたのですが長津郡では肝疾患が百五十四名と肝臓膵臓三名に至るといはれました。蔵郡の非罹患者の診察で分つたのです。

◇　◇

國境線沿にはもう舟がかよはなくなつたのでシンガポール支那領へ及び鴨綠江を通つて徒歩で昌城に行くことにしたのでシンガポールから約半路程行つて天然の岩と岩との間に二本の丸太がかゝつて通た難渡りした時のことを思へば今でも身毛が出る程に恐い處で一寸すれば鴨綠江の魚の餌になる處でありました。そこを夜間に通過して往復する難しさのことを考へれば國境警備のつらいことも同時に感ずる。國境警備のつらい時は零下四十度近くの寒さにすべる雪氷の上を一里以上の長距と百貫以上の彈丸を身にして寝しく警務に苦勞する處であります。國境警備の警官はカーキ色の服と帽子の赤帶が目標になるからといつてカーキ色の服をかぶせてありな彈丸入れまでカーキ色の布で出來て居る、これは山賊および馬賊に出る時の武裝であつて駐在所は國境警察部を通じて一種特殊の鐵であるので宇衛師物で周圍は石垣か或は土くれ（天然）を利用みた處にして所々にあながあつて馬賊が來ればそこから打つてやるといふ所に暗示してあつたのです。しかして日本警備の眞ん中には庭がありその一間は警察官の事務室、一間は妓妓の宿舎で大部分の人は夜には浪枕をいたいて寝る模様ちの方は何から何まで立かへつて不自由であるといふ。しかし且都會の方からいへばそうであるか國境側からいへばなほ正確な處で多い。自由で元よりなにもない國で多と來れば零下四十度近い寒さに次ぐつらさは又いといふ何よりもおそろしいのは不便である。國境の警戒十二時間は國境警備は立派な市

衛であつたが馬賊の襲撃を受けた家の焼け跡と彈丸の跡が瞭に今も殘つて居る。

◇　◇

東興舞では前以つて公安局に通知さなかつた處だつたが猶中以上の職ベラか來たのです。醫の肝疾患の甲状腺腫が當散の地方病であつて正確な病體も二人離見たのです。昭から降りだしたゆきは翌朝二尺以上積つてはもやまず降り續くので徒歩では到底行かれないから支那の『チャンク』船で行けと聞から心配してくれたのでそれで鴨綠江を下ることにしたのです。その支那の荷物船には支那人五名と聯官前警部と検査部長の夫婦と八人に乘船する。

でわれく三人は朝鮮を吸いでその上掘つて共に寒さと雪の中をブルくふるひながら鴨綠江を下つたのですが幽谷に近いところに出るばかりで、いかだ流しの情抗る處を船はとほりつゝありました。時に賤らん中暗礁の上に船を乘してしまつたので支那人船夫は驚き出したのです。何しても行かないのでその寒けに支那人は裸かになつて水の中に入つて居る、實に可愛想でたまらなかつたのです。四二時間も苦勞してやつと船は、動き出しました。船は馬山舞から出發して來た處の荷物と帽子を荷てさへ進かつたのです。實に氣の毒なのは國境警備に通する時の食糧と水の中にはいつた支那人であり。まして國境の轉職ない。なるべくなら春、夏、秋につ國にあたゝかい時にして多都は獸國しなければ國境警備の連中は嚴に同情に値する。

苦學生——はどんな學校を選ぶか

主に實業學校で 學資は勞銀で得る

卒業期を前にひかへてある小學兒童中學生、さては専門學校生、大學生まで何となく物あはたゞしい氣持で過ごしてゐる頃と思ふが中にも努力獨力があつても金がない爲に上級學校に進み得ない學生諸氏の苦なものはない現在の社會では先都會國情で處寂にいそしまない者や資本があつても頭が悪かつたり腕力の足りない者は往々にして、まづ金のある者が上級學校にゆきたいものが直に職業入りをするといふ傾向になつて來てゐる。そこで學資を作りながら學校にかよふといふ苦學生が生じてくるのであるがこれ等苦學生は一體どうして學資をつくつてゐるかを一寸調べてみやう

苦學生にも色々あつて新聞配達をしつゝ通學するもの或は夜間働いて晝間通學するものまた夜間働かせて夜學に通學するものや學生に入つて通學してゐる者もあるが一番多いのはいはゆる勞働によつて其る處の資銀をもつて夜間に各々目的とする處へ通學してゐる者である。これ等苦學生は一體どんな學校を選んで居るかを調べて見ると、その內容は實業學校程度の學校に通學する者は全體の三二、六パーセント、中等普通學校程度が七七、三パーセント、その他の學校九、一パーセントといふ**統計を**示してゐる。更に中等學校程度の卒業生を中をの科目によつて分けて見れば五一一パーセントとなりその他が理論的職業方面に分れてゐる。これを見ても近代學生の思想方面の一片をしることが出來る。苦學生といへば元氣はつらつたる若者の年齢應を聯想するがその年齢を調べて見ればこれ等に從事する人は十九歳より二十一歳までの者がその大部分を占めて居り如何にこれ等の若者が希望に燃えてゐるかゞわかる

京劇出演の第二新國劇 （澤田正二郎の中岡慎太郎）

陶器を中心に

「土の持味による」

中村氏 日本の陶物のオリジンは朝鮮でありますので、それで吾々の趣味が朝鮮の器物に合ふのであります。又支那やトルコなどの物を珍らしがるとは違つた意味がある。又此の陶物は支那のものとも違ふ感がするので一種いふにいはれぬ味があつて日本人の趣味に非常に合致するのであります。

志賀氏 私なども洋行中にもよく博物館に行つて外國の器物を見たがどうもぴつたりこない點がありますね。

榮永氏 陶器もやはり美術工藝品であるがどうしても個性なるものが現はれてゐなければならないが其の個性が京城、白鼎、宋、朝鮮などの陶器にもあるにはあるだらうが本當にそれ以後の個性に合つてゐるのだと思はれるのびつたりと來ない。そこへ行くと朝鮮もののすべてのものが吾々にピツタリと來る樣やうに感じる。其の個性が現はれてゐる所が非常に面白い。日用品として使つても面白い。支那や和蘭ものは此の點が大分違つてゐるので吾々が朝鮮陶器を求めるのとは別であると思ひます。

淺川氏 それは全くです有田燒には有田燒の特性が現はれて居り九谷には九谷の特性が現はれてゐるのであるが面白いのです。がどう思つても平凡な日用品にも個性が現はれてゐないでせうか何しろ工藝としての個性の現はれてゐる所が面白いのであります。此朝鮮の個性が吾々日本人にぴつたりと合つてゐるのだと思はれるの

會場 本社貴賓室
會したる人
淺川伯教氏　祖英殿氏
志賀潔氏　京城神志都甚氏
榮永工氏　多田毅三氏
中村誠氏

であります

笠神氏 一般祖さんあなたは随分苦心をされたといふことですがどんなことに苦心をされたのですか

祖氏 長い間随分苦心を致しました初めの内は……

笠神氏 それは燃料のなですか

祖氏 技術の方で十數年もやつたのでありますが初めの内は作りまして仲々うまく焼けなかつたのであります。一昨年私は大正六年に學校は陶寺工業實業料を卒業しまして家に歸りまして頭じをひいて万々の土を集めて而し大正十四年に陶窯を作りまして一寸焼いて見ましたがどうしても土が焼れて仕方がない。實は熟慮したのでありますが十五年に淺川先生がお出でになつて種々と試験をされて焼いたのがこの會寧焼であります。それから先生の御指導を受けてやつて來たのであります

笠神氏 それはやはり引合はなかつたのですね

淺川氏 いや火が平らに廻らないのでうまく出來なかつたでありませう

笠神氏 火の加減、それはあるのでせうね

淺川氏 それが一番大切なので火度が強過ぎてもいけないし、弱くても困る燒物はすべて土も大切ですが火の加減が大切なのであります

中村氏 會寧の土は近くから出るのですか

祖氏 さうであります

中村氏 一いろの土ですか

祖氏 さうです うはぐすりの方は

中村氏 一般朝鮮の土には幾分か

淺川氏 あいのでそれに外の薬を混ぜて器に使つて居ります。又當の指は天然のマンガン土が多いのでそれ使つてゐるのであります。

中村氏 うはぐすりは一度ですか

淺川氏 大ていは一度です

中村氏 二度やることもありますか あの會寧焼の色の黒くなつてたり、青くなかたり、白くなつたりしてゐるのは初めから圖案的にやるのですか。

淺川氏 ある程度まではやるのですけれども『土』と『燒』と、『冷し方』と三拍子揃ひにはいかない、やはり習慣であります

中村氏 こんな風に作らうとしても作ることはそれでは出來ないのだね。

笠神氏 あのうはぐすりの垂れ具合なども……

中村氏 さうく あの薬の垂れ具合などは實に何んともいはれないがね

淺川氏 あの垂れにしても窯の具合ではならないが……長い間の經驗から……

中村氏 やはり凡てが熟練でずね

淺川氏 この陶器なども一窯であるますが他のものと違つて技術が到んで作つたものがからだとなれば面白味がないがこれが燒いたならどういふものになるだらう、形がどう變化するだらうといふのが燒物の面白味なのであります。

笠神氏 詰り投機的なのだね。

淺川氏 投機的といふと語弊がありますが詰り窯に入れてから人力以外のものを樂しむ譯であります。

笠神氏 天命を待つ譯ですね

淺川氏 そこが面白いので營利的にやつたならば引合はないので其の間吾本を多くかけて大きな計畫でやることは危險なのであります。結局さうなつて終ふのであります。吾々の面白いといふのは人力を盡して天命を待つといふその局所にあるのであります。

讀者慰安活動寫眞

日時 二月五、六、七の三日間晝夜二回
場所 京城府永樂町 中央館
入場無料（但場内整理として階上拾五錢階下拾錢を申受く）
主催 京城日報社

ラヂオ JODK プログラム

中央館（五日より三日間短期興行）▲マキノ時代劇『かはい想な大九郎』七卷▲パ社喜劇アドルフ、マンジュー氏主演『婦人に御給仕』七卷▲マキノ特作時代劇人形師之助主演『京の夜話』九卷

二月五日（火曜日）

午前一〇、三〇 經濟市況、各地天氣豫報
同一一、〇〇 料理獻立、日用品値段
午後〇、三〇 童話 花子の決心 平川賢純

花子さんのお兄さんは飛行家志願でありました花子さんに激勵せられながら飛行學校を出て飛行士になりましたが最初の大變大事な懸賞飛行に出場參加する事になりました、飛行機の手入れ怠りなく愈々當日となりましたプロペラの脇も助ましく途中、助手の爺さんに頼んで置いた事が忘れられてゐるに氣がつきました。もう花子さんのお見さんは飛行をつゞける事が出來ませんどうしたらよいだらうと氣が氣でなく不時着陸しやうとした時プロペラの脇も助ましく自分のあとを追ひかけてくる飛行機があります、果して誰でしやうか？、花子さんの兄さんは救はれるでしやうか？

同三、四五 ニュース
同六、〇〇 映畫物語『街』 瑞寶館 DS管絃 伴奏
童話劇『母の愛』
伽耶琴獨唱と連唱 指揮
同七、三〇 ニュース
同七、四五 浪花節 柳生三蘭之試合 東京 早川小燕平

DK局で招いた浪花節早川小燕平は愈々今晩からです、浪花節に恵まれなかつた一月のブロを二月は充分に取りかへしたいと思つて居ります。今晩の出し物の筋、節『人も知る武の盛りたる寛永の時代を作る日の本に生れ出たる武士の柳生は天下の指南番『此世知らずの又十郎世間の浪にもまれつゝ始めて知つた親の恩、過ぎし不孝の詑び心は身をくだめても劍を取り父をしのぐのもうとなり柳生の家をつなぐこそ、せめて父母への詫事と即中仮山に隠れたる、馬入一心剣先中の許へ來て十年同をも一日に身をたましみも打込みたり』

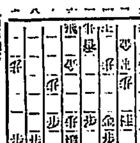
同八、三五 內地中繼放送 本日の中繼は東京局より放送の尺八、常盤津の二種である
▲時報、氣象概況、翌日プログラム發表

將棋新手合（六）

於東京市日本橋區濱町一ノ四 溝呂木將棋所

平手 先 ▲五段 渡邊東一（東京）
後 △五段 山北孫三郎（東京）

（圖は前號指了の局面）



詰將棋▼ ▲渡邊氏 持駒 角銀歩歩歩 △山北氏

▲六二飛成 △同玉 ▲六七金 △七九玉 ▲七八銀 △同玉 ▲五七角 △六九玉 ▲三九角成 △二三飛成迄にて山北氏の勝

（渡邊六段解説）（先手）六三飛と成つて、逃を取るのは、自玉に詰みと、必至もかゝらない順をみた手で、至當である。（先手）同玉と動く取るのは、當然である。（後手）六七金を打つて、敵玉に迫まるのは、已むを得ない。（先手）二三飛成は、敵玉に詰みがあるから。至當の勝ひ手段である。

受驗の準備 今晩の課題（答案を募る）

國語（昭和三年木浦商女）

一、次の文のわけを書きなさい

（イ）朝の間かなることは鏡の如く朝日夕日を負ひて、島がくれゆく白帆の影ものどかなり、月影のさゞなみにくだけ漁火の夜間に出沒する夜景もまた一段の趣あり

（ロ）郡山の地に紅の日の丸をかゝげる我が國の國旗は、君もよく我が國號にかなひ、良成の服損、國運の隆昌、さながら旭日昇天の勢あるを思はしむ

算術（昭和三年釜山第一商業）

1、子供の日給は大人の$\frac{2}{5}$である。大人7人子供3人の5日分の日給が49、20圓であると子供1人の日給は幾らか。

2、金500圓を年利8分で毎半ヶ年始日に利子を元金に入れるとすれば1年6ヶ月の後元利合計幾らになるか。

地理（昭和三年京城師範）

（一）九州地方の略圖をかき主なる山脈河川を記入しなさい

（二）日本とアメリカ合衆國とは如何なる貿易關係がありますか

男 生殖器の發育強健
醫學博士九名實驗證明推獎
京實特許 登錄商標 眞空水治療法器を
專門醫家より續々注文
素人の使用も頗る安全輕便

近來醫界で問題となれる生殖器の發育不完全、機能障害で注射や服藥で惱々しく快癒させる患者に應用するため、全國の専門醫家より

東京新療法研究所外景

京實特許眞空水治療法器の注文が非常に多いのは、門醫師に如何に多大の效用を有せるかを證明に物語る所以であります。

眞空水治療法器（一個）金四圓八十錢
包莖安全自療器（一個）
◇無代進呈（非賣品）圖入說明書（實驗例文集付） ハガキで申込次第御入名で秘密に送る
東京市芝區神谷町 東京 新療法研究所
大阪支部

泡立ちよく廉價
資生堂石鹸

受驗戰に必勝
頭のボンヤリ・頭のクシヤクシヤして勉强の出來ない時は ノーシン

代表的國產優良品

種	別	種	別
クラブ固煉白粉		クラブ美身クリーム	
クラブ煉白粉		クラブつぼみ	
クラブ水白粉		クラブ化粧水	
クラブ粉白粉		クラブ乳液	
クラブ紙白粉		クラブゼリー	
クラブ白粉錠		クラブ香油	
クラブタルカン		クラブ美髪用ポマード	
クラブ粉歯磨		クラブブリアンチン	
クラブ水歯磨		クラブキニーネ	
クラブ洗粉		クラブオードコロン	

輸入防止輸出促進

クラブ化粧品
クラブ化粧品堂ビル専賣品（堂級クラブ化粧品）は代表的國產優良化粧品の眞價を推奬宣傳し以て輸入防止輸出促進の目的を達成し一面聯盟組織の下に特定販賣制度に依り公正値段を以て發賣致居候

財團法人 理化學研究所創製
世界十一ケ國政府特許
理研ヴィタミンA
榮養劑として……
理研ヴィタミンAの効果はすでに確認せられて居ります
理研ヴィタミンAはヴイタミンAの鼻祖であると同時に最純良品であります
類似品あり、必らず「理研ヴィタミンA」と御指定を乞ふ
說明書（文獻）進呈
（各藥店にあり）
發賣元 理化學興業株式會社
東京市本郷區駒込上富士前町

株式會社 安田銀行京城支店
資本金 壹億五千萬圓
京城府本町二丁目

宴會を最も安値に引受けます
ちり鍋 すき燒 よせ鍋
御料理 たまや
旭町一丁目 電本三九一一番
御家族御同伴を最も歡迎します

皮黴科 淋疾 黴毒 生殖器障害
京城明治町二丁目（浪花館東）
塩井医院 電本三〇九

醫學博士 吉田耕次
小兒科 吉田醫院
京城府黄金町一丁目（電話本局）

精力增進の一大武器！トツカピン
一手賣藥卸專業
合資會社 大黒商會
釜山辨天町一丁目

多產鶏ヒヨコ
釜山府大新町 丸善孵卵場
太田大作

輸出税の引上げを突如通告した支那

大連では關東廳との關係が厄介

邦商の損害百萬圓

【大連三日發國通】國民政府は二月一日を期して新輸入税率を實施したがなほ今回突如輸出税率引上げを決定し二月一日付を以て各海關に對し一齊に通電を發した、その要領は左の如し

一、輸出税附加税二分五厘
一、消費貿易税附加税一分二厘五毛
一、洋式機械品に對する輸出税附加税二厘五毛

右の如く支那輸出品に對して附加税を增徴することになつたが、大連ではさきの輸入税の場合と同じくその告示は關東廳の諒解を得なければ直接實施する譯には行かないので何れ一悶着が起るであらう、なほこれが實施を見た場合滿洲の經濟界におよぼす影響は甚大なるもので、殊に直接最も甚大なる打撃を被るものは大連の特產物輸出商で日本內地、歐洲向き輸出先物取引の損害は百萬圓を超えるものと見られてゐる

支那が輸出に增税 滿洲粟に大打撃

一ピクル十八錢となる

滿洲粟の朝鮮輸入は二年度は百九十萬石、三年度は百三十萬石の多額に達し朝鮮二千萬人の代用食として重大な地位を占めてゐるが、支那側ではこれが輸出に對し二月一日から從來の輸出税の增税を行ふことになつた、從來は一ピクル（百斤）に對し十五錢五厘內外（[illegible]）であつたがこれから陸接特別關税の三分の一を減ぜられ[illegible]に決定したが、[illegible]は年九分增徴に內定してゐる

鮮米實收 發表おくれる

報告が揃はぬ

總督府では二月一日を期し三年度秋の米實收高を發表することになつてゐるが、二月四日午前までにまだ二道の報告が未着で發表までには多少の時日を要し二月中旬に入るだらうと言はれてゐる

發動船の發達で 船會社は打撃

命令航路變更か

[illegible]

銀行の利下げと保險會社の打撃

銀行預金が多いだけ困る

[illegible]

金組の利下程度

五厘下げの六分位ひ 銀行同樣にはゆかぬ

[illegible]

殖銀据置 [illegible]

朝鮮博と金剛電鐵

新車を配する

[illegible]

朝博を期し 生保が宣傳

[illegible]

今年は氷が安い見込

七錢以下らしい

[illegible]

大地主の小作人賃

昨年は九十萬圓 肥料資が最も多い

[illegible]

肥料資金 [illegible]

耕運人夫賃 [illegible]

貸出利率別 [illegible]

朝鮮在汽船 百七十三隻

[illegible]

外鹽輸入減少

[illegible]

工業協會委員會

[illegible]

野菜引締り氣味

[illegible]

外米漸く好調

[illegible]

大小豆强調

[illegible]

海外經濟電報

[illegible]

落穗

[illegible]

株式（四日）

[illegible]

大株短期

[illegible]

期米（四日）

[illegible]

鮮內延べ（四日）

[illegible]

京城手形交換高

[illegible]

株式

阪地の强調で暴騰す

併し人氣は警戒

前場 [illegible]

後場 [illegible]

氣力乏しく又押す

[illegible]

足取りは穩健

[illegible]

東新の昂騰も今一つ賴り無い

[illegible]

此處當分は大新の全盛

[illegible]

京取漸次好轉

[illegible]

本玉

[illegible]

つよきよわき

[illegible]

引締る

阪地の强調に

後場 [illegible]

絶對にない

落地の暫崩は

[illegible]

期米

まだ當分は小浮動に推移

前場 [illegible]

三十錢ご新高値

引際は遂にメ二錢

[illegible]

崩れと利喰で商內は振ふ

[illegible]

淺野筋は中先に乘替か

[illegible]

弗々直みか

[illegible]

大阪期米手振（前場）

[illegible]

大豆

全部出來不申

正米

京城正米

[illegible]

群山正米市況

[illegible]

釜山正米市況

[illegible]

大邱正米市況

[illegible]

鮮內延べ（四日後場）

[illegible]

㋑ 今村覺次郎 [illegible]

金剛飴 本町 龜屋

後藤半四郎

義人俠勇實錄 （114） 桃川如燕口演 野口紅涯畫

國兵衛の女房おきよはき『それはね、私のやうな者でも樂にするとかご新造にしてやるといつてくれたお客も五人や七人はあつたがわたしの阿母さんが病氣の時に親分には一方ならぬお世話になり、それがあるためにこつちへ來て、まアあの人の面倒を見てゐるやうな譯なんですよ。去年阿母さんが死んだけれど、その時におきよや親分の恩を忘れては濟まないよ、末長くあの方の世話をしろといはれて、それでまアこんな草深いところに來てゐますのさ』金『へエーさうでございますか、親分のすることには如才ないね。阿母さんから丸めてしまつて、さうしてお前さんを自分の持ち物にするやることが利巧でございますよ』き『さア、もう一つお僭上がり』金『どうも飲間ひで飲んでゐるところへ濟い者でも歸つて來ると困りますが……』[illegible]

て來た、どうも此の邊は蚊の出ようが早いやでいま蚊帳を吊りますよ』金五郎は立つて行くと奧の八疊に蚊帳を吊いて[illegible]金『姐さん、ようございますか、大層醉ひましたね』き『金さん連れて行つておくれナ、足がフラ／＼していけない』金『へエようございます、きれいな足だナ、足とは思へねえ、まるで水晶でこしらへた物のやうだ。この足で八文字を踏んだかと思ふと、姐さん嘘々は昔のことを思ひ出しませうね』き『[illegible]に見ることがあるよ』金『さうでございませう、さア早くおはいんなさい蚊が掛つてゐますから』おきよは蚊帳の中へはいつて枕をした。金『これへうちわを置いて行きますよ今夜はイヤに蒸し暑い』やうで、へエお休みなさいまし』と自分の部屋に來たが金『いゝ女だナ女のいゝといふやつには劍がある、姐さんには劍がある。こ

の邪魔もへゝによつては邪魔に見えるが、姐さんのはさうぢやアねえ、容色がよくつて愛嬌があつて、それで萬事に行き届いてゐる。こゝの親分には過ぎてゐるぞ』き『ちよいと金さん、手拭をしめして來ておくれな』金『へエ承知しました。大層醉ひましたね』手拭をしぼつて持つて來るき『おまへさんにこんなことをさしては濟まないね、お前さんはお客様だから、それを使つては……』金『ナニそんな遠慮をするところはねえ、へエこゝへ手拭を置きますよ』き『[illegible]だネこゝへ入れておくれナ』と金『ホータようございますか』と蚊が入るといけないと思ひ、蚊帳を上げて中へ入れた時にき『濟まないネ、金さん、少し話してお出でよ。今夜は大分[illegible]』金『[illegible]』き『あのねえ金さん、おまへさん大層わたしの心はわかつてゐさうなものだね。おまへだつて[illegible]ちやアないか』すると金五郎が金『[illegible]は有難うございますがね、どうもさうしては親分に濟まねえから』き『わたしはおまへと並べて親分から殺されゝば本望だよ』と[illegible]おきよに見込まれてしまつた。

[illegible]の心さへ濟かつたら……さアお上り、飲まないと口をわつて飲ませるよ』金『どうも困つたナ、へイ有難うございます、誰か歸つて來ましたらわたしの邪魔にはならねえやうにしておくんなさい。アゝいけねえ／＼、又注いでしまつた困つたなこれは……』き『この湯呑みでお上りな、わたしもね、この大きな物で飲むから、今夜は醉つておまへさんに世話をさせるよ』金『そんな事をしちやア困ります』おきよは湯呑みに注いでは呑んでゐる。また金五郎にもすゝめる[illegible]、膳に酒が入ると[illegible]の中に入るとやら、金五郎もどうなるものかと飲んでゐる。その中に夜も九つ過ぎ、時は五月の下旬ゝもすると雨になる季節ですから何時の間にか降つて來ました。すると金五郎が金『オヤ／＼たうとう降り出して來た』き『今夜は親分は歸るまいよ、また[illegible]も向うへ泊るだらう。金さんわたしは醉るよ』金『へエようございます』[illegible]

京城日報 朝刊 本紙朝夕共十二頁

急告

尋常五六年高等一二年の生徒諸君及び父兄方へ 今の世は平素の學習による實力の競爭です。研究書の王として大好評の新研究は廣島高等師範學校の先生方の力作で、ホントウに血となり肉となり實力を伸すに最も良い友で他にルイのない學習書です。本年は特價販賣です早く御求め下さい。

學習と受驗 **地理の新研究** 廣島高等師範學校訓導 宮城縣視學 菊地勝之助著 尋常五年用 尋常六年用 （高等一二年用） 特價金三十五錢（定價五拾錢）

學習と受驗 **國史の新研究** 廣島高等師範學校訓導 宮城縣視學 菊地勝之助著 尋常五年用 尋常六年用 高等一年用 高等二年用 特價金三十五錢 送料各四錢

學習と受驗 **理科の新研究** 廣島高等師範學校訓導 野澤正浩 北川若松 共著 尋常四年用 尋常五年用 尋常六年用 高等一年用 高等二年用 特價金三十五錢 送料各四錢

學習と受驗 **算術の新研究** 廣島高等師範學校訓導 中野恭一著 尋常五年用 尋常六年用 高等一年用 高等二年用 特價金三十五錢 送料各四錢

學習と受驗 **讀本 學習國語の新研究** 廣島高等師範學校訓導 野澤正浩著 尋常四年用 尋常五年用 尋常六年用 高等一年用 高等二年用 特價金三十五錢 送料各四錢

小學國史附圖 廣島高等師範學校訓導 宮城縣視學 菊地勝之助著 尋常五年用 尋常六年用 高等一年用 高等二年用 定價各三十五錢 送料各四錢

發賣元 大阪市南區安堂寺橋通三 振替口座大阪二一四六一番 立川書店

會員募集◆諸君は現在の境遇に滿足せらるゝ哉◆

建築講義録

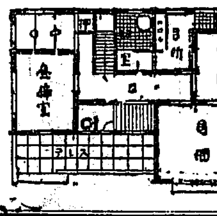
一ヶ年半卒業

僅か一日一時間半の獨習で立派に建築家（設計・監督・製圖家・請負業）の實力を得らるゝ最も信用ある講義録。今や大改訂成り益々內容の充實と新らしき講義に依り其眞價を高む

◇內容見本（入會案內）贈呈 今直ぐハガキで申込下さい

會費 一ヶ月 八十錢 四ヶ月 參圓拾錢 六ヶ月 六圓 一ヶ年 九圓

編輯 帝國大學教授 工學博士 伊東忠太先生
顧問 早稻田大學教授 工學博士 佐藤功一先生

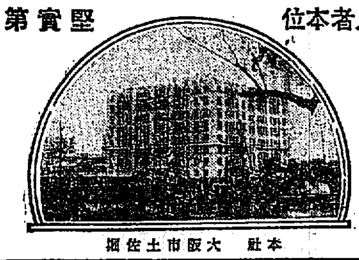


小學校卒業の學力さへあらば何人にも讀んですらすら理解の出來る樣に講義したものなれば、居ながら毎日手を取つて習ふ如く、古き經驗により最も完備せる講義法と、親切なる通信教授の法により面白く新智識を修得する事が出來る。

東京市四谷大番町 電話四谷三八八七 帝國工業教育會 振替口座東京三〇八七〇番

大同生命

加入者本位 堅實第一



本社 大阪市土佐堀

契約高 二億五千萬圓
諸積立金 五千余萬圓
內利配準備金 六百余萬圓
社長 廣岡惠三

特別養老 初回利益配當四分五厘 貯金にまさる 配當 毎年々累加 滿期 倍額金附

資本金 五百萬圓

一、當會社は確實を本旨とし御便利に業務御取扱可申候
一、當會社は損失を公平且つ迅速に支拂可申候
電話又は御一報次第社員參上可仕候

日本共立火災保險株式會社

本社 東京市京橋區 取締役會長 原 取締役社長 錦
出張所長 三鍋才次郎

鮮內代理店所在地 京城、平壤、仁川、釜山、大邱、大田、群山、木浦、元山、全州、裡里、鎭南浦、新義州、咸興、海州、羅南、清津、江景

新着案內

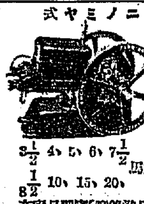
前田靜雄編 新佛語會話
英文スポークンフレンチ
板垣直男著 例解和文佛譯法
丸山順太郎著 獨習フランス語捷徑
內藤濯著 獨習佛蘭西文典
趣味のフランス語講習録 六冊
ベリウ著 フランス語讀本
太陽堂 カナツキ佛和新辭典
田中秀央著 羅甸語文典
前田越嶺著 獨逸語初步獨習
大立著 獨逸文法早分り
內山著 獨逸語獨習
オットー獨逸語會話文法
小田切著 註解和獨辭典
ポケット獨英辭典
カッセル獨英英獨辭典
植田著 新獨和辭典
大島著 和新辭典
落合太郎著 フランス語

京城明治町 森書店 振替京城九九二三 電本局三四二

總督府及各道郡御指定 於京城生產品々評會 名譽賞金牌受領

ニノミヤ式石油發動機
ニノミヤ式粉精米兼用機
同セントリヒユーガルポンプ
同バーチカルポンプ
精米麥粟碾臼各種
粉搗機各種右破粉搗供

ニノミヤ式



$3\frac{1}{2}$、4、5、6、$7\frac{1}{2}$馬力
$8\frac{1}{2}$、10、15、20、
【目錄進呈】右價品在庫

地方特約店募集

京城府西界洞三二 京城鐵工所
京城驛前 京城鐵工所營業部 電話龍山貳貳參番 振替京城九四一二番

平凡 三月號

定價 五十錢

世は昭和、春は三月、明るく愉快な雜誌は平凡！

時の問題 景氣はなほるか？ 土田杏村
人物評論 久原房之助 横山健堂
人物評論 薩長新盛衰記 伊藤金次郎
平凡の道德 德富猪一郎
若き日の小山內先生を偲びて 小堀誠
高畠素之を語る 矢部周
商品廣告 淺草海苔の見分け方 白柳秀湖

政治小說 陰謀は輝く 長島隆二
目前に迫つた 愛兒の入學に就いて 堀七藏、北澤種一、中澤留
科學應用 强竊盜の豫防法 これだけ知つてゐれば、どんな强盜が入つても大丈夫！
卒業期を前に 學生は何を思ふ？ 早稻田大學 佐川修吾 東京女子大學 逞荻子 商科大學 村野要之助 慶應大學 小原勝人 帝國大學 神田實

大評判の八大長篇

長篇小說 千曲川 正木不如丘
探偵小說 月光山窩團 大佛次郎
大衆小說 四谷怪談 三上於菟吉
戀愛小說 春の心臟 加藤武雄
社會小說 寶塔 佐藤紅綠
歷史小說 聖日蓮 笹川臨風
大衆小說 蓮華十字 宮島資夫
戲曲 飛ぶ唄 金子洋文

三月の歌 千家元麿
わが獨居 原阿佐緒
映畫茶話 一平 袋
夫婦日記 三上於菟吉 長谷川時雨
氷滑の話 喜多壯一郎
觀相月旦 西村卜堂
詰碁研究 久保村六段
勝繼將棋 齋藤四段 志澤三段
懸賞・珍奇風聞・其他

漫文漫畫
もゝ栗三年 田中比左良
はげ行進曲 淺間山人
職業婦人 杉田三太郎
平凡繪日記 立野道正
冬籠り五題 細木原青起
將棋漫畫 金子鴎天

小說 笑はせた男 菊池寬

田舍出の高工の書生さん山川純吉は、失戀の結果、戀敵の花嫁ばかりを見たさに東京へ行く。ところが、持前のユーモラスな性格と態度から行く先々で笑はれてばかりゐる。笑はれながら純吉は初戀に胸をいためてゐる。そして笑はれたさの一心から、さうとう友人に感染して、友人の因縁をうらやみつゝ死んで行く、おかしな若者のあはれな物語。

事實物語 青春血氣の星亭 伊藤痴遊
ユーモア小說 死を欲したが 八雲矢八譯
事實物語 更生した大正天一坊 永松淺造
お鯉物語 桂公をめぐりて 安藤照述
事實物語 オペラ女優刺靑お龍 泰賢助
夫に先だたれて 三宅やす子・若山喜志子
政界裏面 政黨の取る金・使ふ金 山浦貫一
英雄愛妻物語 大澤潔

就職難座談會 サラリーマンと女事務員
大會社の人事課長、職業紹介所々長等の赤裸々の打明け話。職業を求むるもの人を求むるもの是非一讀あれ！
稻宮又吉、渡邊新三郎、黑田乙吉、佐々井一晁、豐原又男、眞原誠三郎、村上是助、小尾範治、齋藤貫一、奧むめお

帝國議會 野次の變遷と其の曝露
丸裸にして見た帝國議會の眞の姿をこゝに見よ！勇敢なる各派鬪士諸君の此の素晴らしい活躍振りに絕倒せよ！
衆議院元守衛長 下林貞雄 衆議院速記者 友野茂三郎

祕中の祕 花形女優のパトロンしらべ
帝劇、新派劇、淺草、各新映畫女優のパトロンを、內證でこつそりぶちまけます。淑女の正體を御覽下さい！
橘幹夫

眞か？僞か？ 世界顚覆の陰謀
祖國を喪つた猶太人、世界的白書の下に漂泊する猶太人、所謂猶太禍！眞か？妄か？世界顚覆の大陰謀！
信夫淳平、滿川龜太郎、酒井勝軍、樋口艶之助、大竹博吉、大石隆基

東京麹町下六番町 平凡社 振替東京二九三六九

大久保徽章商店

溫泉旅館 荒井旅館
御指定旅館 荒井旅館

寫眞機械材料（目錄進呈）
岩瀨寫眞機店 釜山本町一丁目電車道 電話七五五番 振替京城七八八番

山東出兵、優諚問題など 野黨の追窮漸く急
首相陸相應酬し舌戰白熱化す
衆院豫算總會最後の一幕

【東京電話】四日衆議院豫算總會は午後一時四十分から續開

一松定吉氏（民）大阪府選出代議士若槻禮次郎氏の選擧違反事件起訴問題につき原法相と問答を重ねたが原法相が結局事件を持ち出したゝめ一松氏は元氣の鋒ひするどく喰つてかゝり「司法大臣の嘘つき」といつた騒ぎ委員長から取消を求められ

一松氏 司法大臣の言は信用するに足らぬ

と抗議して漸く治まる

山東出兵の理由根據追窮

神田正雄氏（民）第一、二次山東出兵の理由は居留邦人保護にするとしても第三次出兵の理由如何

白川陸相 蔣介石に對する最後通牒後、膠濟鐵路の回復、濟南居留邦人の生命財産保護の必要から出兵した

神田氏 非あらば兵火に訴へんとする者へではなかつたか

白川陸相 勿論保護の目的であつたが第一戰闘開始の場合は自衞手段を採るためであつた

神田氏 第三次出兵の先發隊が青島に着いた時は、既に濟南城は陥落してゐるが陸相の答辯は矛盾せぬか

白川陸相 結果から見ればさうかも知れぬが、第六師團があんなに早く濟南城を陥れたのは大功績であると認めてゐる

神田氏 虐殺掠奪事件を惹起して濟南出兵の目的たる居留民保護は失敗ではないか

白川陸相 保護方法に落度があつたためでなく彼等が勝手な行動をとつた爲めである

神田氏 それでも國民に申譯がたつと思ふか

白川陸相 居留民の居住範圍が廣いためあれだけの犠牲ではあつたが最善の方法を盡したものと信ずる

ついで坂東幸太郎氏（民）より北海道の[illegible]五千五十町歩を[illegible]郎氏に二十五萬圓で賣却した件につき質問あり

鈴木富士彌氏（民）[illegible]に於ける久原[illegible]に對する大連事件責任者の處置はどうなつてゐるか

臺灣前總督辭職の經緯

田中首相 文官懲戒令により處分濟みと思ふ總督は責を負ひ辭表を提出した

鈴木氏 上山前總督の辭表捧呈に際し賜つた御沙汰は未だ發表されてゐないから率直に發表することが陛下に對し臣節を全うする所以である政府はこれを發表されたい

田中首相 申上ぐべき筋のものでない

鈴木氏 然らば御沙汰があつたと解してよいか

田中首相 あつたともなかつたとも申上げられない

鈴木氏 追悼や新聞で陛下が御覽になると思ふがそれでも首相は恥ぢることなきや

田中首相 恥ぢることはない何も言はぬからとて説明を蔽ふ所以ではない

鈴木氏 疑獄事件で首相以下閣僚は責を負ふたか

田中首相 それも申上ぐるべき筋でない

鈴木氏 總理として當然陛下に責を負ふべきではないか

田中首相 その事で陛下に如何にし奉つたと云ふ樣な事は申上げられません

鈴木氏 それで總理は臣節を完ふし得ると思ふか

水野氏と優諚問題

ときめつけ、優諚問題に移り政府の發した當時の聲明書を讀み、その聲明を求むれば

小川鐵相 田中首相水野前文相と同席して作成し承諾を得て發表した

鈴木氏 水野氏の第一回聲明によれば水野前文相は二十三日午後優諚を賜はり退下し次で田中首相の諒解があつてから辭意を決してゐるから總相數館の政府の聲明は偽りではないか

小川鐵相 田中首相共々間違ひなし

鈴木氏 然らば水野氏の聲明は嘘か

田中首相 さう云ふものだと知らない

鈴木氏 田中、小川兩相はいゝ加減な事を言はれるが水野氏の辭表を反古と見るか

田中首相 辭表であるから天覽に供した

鈴木氏 併し其の當時水野氏は既に辭意を翻してゐた時でないか

田中首相 一旦提出してから辭意を翻へすまでの經過を上奏するため辭表を天覽に供するは差支ないと思ふ

鈴木氏 陛下[illegible]水野氏に國務に精勵せよとの優諚を賜はつたとあるは其の通りか

田中首相 聲明書の通りである

鈴木氏 總理はこの優諚を奏請したか、又首相の電話で水野氏が參內したと解してよいか

前文相の上奏內容

田中首相 水野君へは唯濟んだと電話したのみである

鈴木氏 首相は水野氏に拜謁して申上げるがよからうと話したと新聞にあるがどうか

田中首相 新聞記事のことは知らぬが、水野君は私の拜謁が濟んだ後拜謁したいと言つてゐたから電話で知らしたのである

鈴木氏 それでは總理の話は水野氏の話と違ふ、水野氏の第二回聲明書に依つても水野氏の拜謁は首相から頼む電話で其の旨報告してゐる、そして第一回聲明では拜謁後辭表捧呈理由を說明申上げたとあるが、これは久原遞相の入閣反對理由を申上げたものと思ふ

田中首相 水野君の奏上內容は聞いてゐない

鈴木氏 水野氏に對する優諚につき總理は責任を負ふか

田中首相 御言葉を賜つたことは水野氏から聞いて知つた、陛下の御言葉には責任を負ふ

鈴木氏 久原遞相の答辯を求む

久原遞相 一向知りません

鈴木氏 水野氏が遂に辭職した理由如何

田中首相 申し上げられない

鈴木氏 度々補退問題で累を皇室に及ぼし奉つたるは政治上の罪からずとして辭職したと言ふが如何

田中首相 なんの理由か知らぬ

鈴木氏 かゝることは總理の職責無視である、この間に總理の執つた態度は頗る不謹慎である、皇室に累を及ぼし奉る總理は何故辭職しないか

田中首相 水野氏の辭職理由は言はぬが至當でありまた私の行動も言はぬが穩當である

鈴木氏 總理はこの點に就き良心に恥ぢぬか

田中首相 毫も私の精神に恥ぢることなし

鈴木氏 趣旨不徹底、優諚、外交問題とも田中首相の態度は實に遺憾であるとて質問を打切る

應召して直ぐ歸還された兵士

武富濟氏（民）昨年五月第四師團山東出兵につき濟南派遣兵が到着早々歸還したるは無定見ではないか、第四師團出動について陸相は農家の實情を知るまいが、牛馬を賣り田の植付を少くして應召すると思ふや直ぐ歸還された斯くては軍の士氣に關しはせぬか

白川陸相 動員のためには仕方がない

武富氏更に治安維持法問題、拓殖省問題等を聞ひたるのち優諚問題に觸れ水野氏は內相を望んで久原遞相の入閣に反對したが見込みがなくて辭表を提出した。併し總理はこれを取上げず水野氏も世間の評もあり、總理も閣內不統一の譏りを惧れて戀々の結果留任に決つたが既に辭表提出後とて此の目上陛下に辭表を捧呈し、優諚により居据る策を申合せて豫定の筋書を演出したのが事實ではないか

田中首相 そんな荒唐無稽の質問には答へる必要はない

なほ武富氏不謹慎の言辭を弄し堀切委員長の注意により取消す

兩稅委讓は地租を分割する

西脇晉氏（民）地方分權については田中首相と三土藏相の說明は相違してゐないか

三土藏相 元來の地方分權の趣旨を擴充すると云ふにあり、新にこれを行ふと言ふのではない

西脇氏 兩稅委讓の結果地租の分割となる不公平となるが如何

三土藏相 國稅の現在でも同一ではない

西脇氏 明治大帝の勅語によれば地租は公平同一にせよと仰せられてあるから地租は國稅に留保するを至當と考へる

田中首相 保滯留當時のことは御尤もと思ふが時勢の推移より適當に改正するは大御心に副ふ所以である

と答へ午後五時五十分休憩七時十五分開會の豫定

七時四十分 再開

中村啓次郎氏（民）午後七時四十分開會 『人民の名に於て』問題は政府に於て憲法違反に非ずと言明してゐるが取消の要なきや、此の點に關するアメリカとの交渉內容如何

田中首相 訂正の要なし御批准前であり、交渉內容の發表は待たれたい

中村氏 『インザネームオブピープルス』の翻譯問題につき質問すれば田中、堀田政府委員が答辯する間に傍聽席の議員から野次が出て政民兩黨の喧騷あり政友派代議士が腕力に訴へんとし退場を命ぜらる

中村氏 日本の國家意思を代表はすか『天皇の名に於て』以外にはあるまい

森次官 種々あり、一概に言へぬが確定的は御批准まで出來てゐない

中村氏 內田大使に調印までさせた條約の確定調なしとは何事である、改めて問ふが『國家の爲めに』の文句はイン、ザ、ネーム、オブ、ピープルスと譯すか

森次官 ハイコントラクテング、パーテからイン、ザ、ネーム、オブ、までを全體として國家の爲めにと譯した

中村氏なほも翻譯問題で追及し政府は與論博士が新聞に出した說をとつてピープルスを國家と譯したのかなどゝ詰ける間に政友[illegible]代議士

堀切委員長 議場で外國語を使はんこととなつてゐる委員長も先達取消した位だから中村君も政府委員も注意されたい

と茶化し森次官の答辯を求めて

時間もないから『議事進行の名に於て』中村君の質問は簡單にして欲しい

と笑はし議場に夕食後のだれ氣分が漂ふ、中村氏なほも質問を續けて

不戰條約成立過程に於て政府はアメリカの主張にのみ追隨して居る何故（國家自衞のためには戰爭に訴へる外なし）との除外例を主張しなかつたか

などゝきめつけ次いで松岡俊三氏一松氏の質問中に久原遞相から一萬圓を貰ひ自邸を改築したとあつたのは事實に反するからとて取消を求めたが一松氏自席に在らず

三浦虎雄氏（民）[illegible]事件につき田中總理の責任に關し論すれば矢野（政友）氏議事進行につき發言を求めて三浦氏の立論を反駁する次いで田中首相は反駁し[illegible]内閣の責めを問ひ[illegible]を打切る

小川郷太郎氏（民）[illegible]

三土藏相 銀行名、融通個別額は言へない

保倉銀行局長 有價證券擔保一億九千六百萬圓、不動産擔保一億二千三百萬圓、その他三億六千八百萬圓である

小川氏 特融回收額如何

三土藏相 回收額四千萬圓餘

保倉銀行局長 四千三百八十八萬五千圓である

町田忠治氏（民）特融回收を圖り通貨統制力の回復を促進しないか

三土藏相 銀行の整理に差支なき限回收し度い、立法方法に就いても研究中

小川氏 然し回收計畫がなくては金解禁は出來まい

三土藏相 全部回收されぬとも解禁には影響せぬ

小川氏 計畫があるかないか

三土藏相 回收方法は具體的に言ふ程にはまだ研究してゐない

小川氏更に三土藏相と特融回收と金解禁、物價問題、久原の戰手問題等につき質問應答した後まだ濟まぬに高橋龍次郎氏（政友）の質問終了動議を出して起立に問ひ賛成多數のなかを押して起立に問ひ可決、委員長豫算總會終了の旨を宣し十時五分散會

議會側面觀（二）
東京 一記者

民政黨の善戰 效果を收む

今日までの、成績を見るに、野黨としての民政黨は、よく奮戰したといへる。

對議會において到底勝目がないのであるから能ふかぎり、致命的の打擊を與へんとするのが、その戰略の目的である。

ところで、その人選が頗る上手である。適材を適所に配置した。外交問題において、まづ萬人向の雄辯家で外務畑の味も知つてる永井柳太郎君を正面に立たせ、田中首相兼外相に大上段のかまへをさせ、以て相手の力量を察して、お次ぎに、辯護士的辛辣な攻擊をもつ中野正剛君を出して突如おつきつを入れさせる。

滿洲問題についての、中野君の質問は、大體成功してゐる。中野君は豫め敵陣を考へておいて、一問一答主義によつて、田中首相の竄入戰術を利用して、豫定のワナに陷れようとした。鐵道交渉の問題では、ウツカリ責任をもたせられるところであつた。首相にして大した言質を與へなかつたが、質問第一日において中野君は確に突き手を以て首相を土俵ぎはに追つめた感がある。首相は辛ふじて、踏止まつて四ッに組み、三日間もみ合つて、最後に、もたれ込みで中野君を倒した形だ。文句をつければつけられるところで何しても辯士としては、中野君が今議會の花形、大物食ひといふところであらう。

民政黨が中野君を立てゝ滿洲問題を正面からでなく、側面から攻擊し、司法、行政上の問題にして、即ち政府方面の責任にして結局白川陸相を倒して、その間接責任を田中首相に負はせようとしたところは頗る巧妙な戰略であつたが、成功はしなかつたが、ある程度の效果を收め得たのである。

また共同戰線に立つ大衆黨の淺原健三君に花をもたせ、その後へ怪辯家鈴木富士彌君を出して、おぼこの遞相久原サンの油をしぼるなンか、手に入つたものである。續いて松山勝太郎君が、アヘン事件で追擊して、命中はしないが大いに向ふをうならせる。要に角、民政黨は多年野にあるだけ、野なれがして、攻擊だけはうまい。今後も相當はなやかなところを見せるだらう。

しかし、現內閣の鐵壁は、破れさうにない。

× × ×

久邇宮御訃報下の御事は、日本國民のひとしく哀悼し奉るところであるが、民政黨の濱口總裁が、二十九日開催の豫定であつた『現內閣打倒大會』を延期し、東京市內における同黨演說會を中止したのは、敬服に値する。

これ日本國民の私情に囚はれて大義をあやまるが如き愚念のなきことを證明するものであつて、しかも濱口翁の人格の高潔を表示するものである。

對支外交の諒解で 首相床次氏と會見

【東京電話】床次氏は四日朝、田中首相より電話にて會見を求められたため、午後一時外相官邸に田中首相と三十分間會見した、首相は昨日大內代議士に話したと同樣對支外交に關する政府の方針を說明して諒解を求めた

大體床次君も滿足
對支方針も意見一致
會見後田中首相語る

【東京電話】田中首相は床次竹二郎氏と會見後、左の如く語る けふ床次君と會つたのは、從來の關係即ち對支問題については兩三度、意見交換を行つたことがあるのでこれまでの對支外交經過につき話した、床次君も大體諒解されたやうすである、內閣問題その他については話をしなかつた云々 なほ政府の對支外交方針と新黨の對支政策とは一致したものであるかとの記者の問ひに對し「自分はこれを認める」と答へた

『會談の內容は秘密にして吳れ』……
首相の旨を體して 床次氏言葉少なに語る

【東京電話】床次竹二郎氏は本日午後一時外相官邸に田中首相と會見したが會見後[illegible]床次氏は左の如く語る

會見は三十分間意見の交換を行つたが會見內容は床次氏の諒解にしてくれとのことであつたから語されないと前置し簡單に左の如く語つた

田中首相より今朝會見の申込みがあつたので訪問したが、首相からは對支外交に關し昨日我が黨の大內君に話されたと同樣の意見を述べられ併せて今後の對支方針を說明された

燒棒杭に火が付いても 敢て嫉きはせぬ
民政黨側の會見評

【東京電話】田中、床次兩氏會見につき民政黨は左の如く解してゐる

對支問題で幹部の意見一致したとは今更驚くに足らない、我黨としては新黨を顧つて居る譯でないから新黨を惑ぜぬ、然し新黨內部には反政府熱旺盛であるからあながち床次氏の意嚮通りに動くものとは思へない

與黨側討論者

【東京電話】民政黨の不信任案に對する與黨側の討論者は山崎達之輔氏を先頭にたゝしめ、次いで中村嘉壽、田中一民の諸氏もたつてその說を補強すべしといふ

山內長人男 議員辭任申出

【東京電話】貴族院議員山內長人男は四日公正會幹部あて健康上の理由で辭職を申出でた

鳩山翰長引籠

【東京電話】鳩山翰長は風邪のため四日より引籠り靜養することゝなつた

—きのふ本社を訪問した—
新任今村慶北知事
（右）今村知事（左）松岡本社長

自治制施行は 施政方針の具體化
結果を見て漸次擴張

[illegible]總監は四日臨時會議において朝鮮における主要都市の自治制施行につき『京城、平壤、大邱、釜山の四府に自治制施行の目的を以て調査を遂げしめ近くその實施を期し考究中』なる旨明言してゐる、これは本年の施政方針として一月十七日總督自ら發表した九項の第一項に

地方自治に關する件

として發表され、左の如き意味のもとに調査を進められてゐるものである

半島の地方行政も、年々改善の實蹟を擧げつゝあるは、同慶に感ずる所なるが、其の施政を一層地方の實狀に適切ならしめんがために、今後府の[illegible]と思惟せらるゝも今回は之を[illegible]內全部の府に認むるは尚考慮を要するもの[illegible]

現政府不信任案
五日提出、九日上程
案文その他大體方針決す

【東京電話】民政黨は三日正午より丸の內事務所において提出委員會と幹部との聯合會を開き內閣不信任案提出について種々協議の結果五日提出、九日の本會議劈頭上程の方針を以て進むこととなつた、なほ提出に關し政友會系に內交渉はするも大體院內外總務の名をもつて提出となるべく、提案理由の說明には濱口總裁が當たり、賛成演說は松田總務外二三名とする事となつた

不信任案々文

その案文は『衆議院は現內閣を信任せず』といふにありしかしてその理由は大體左の如くである

一、對支外交を誤り日支關係を惡化せしめ支那に於ける帝國の地位を危殆に陷らしめたるは田中內閣の罪なり

二、國民經濟の現狀を無視して公債を增發し財界の回復を阻害せり又兩稅を地方に委讓して財政の基礎を危ふせんとす

三、憲政の本義をあやまり累を大權に及ぼせり（優諚問題）

四、議員等を誘拐して國民の意志を抹殺し綱紀を紊亂して風教を頽廢せしめたり

帝都の不安一掃
民政黨から提出

【東京電話】民政黨では帝都不安に關し當局糺問の爲左の如き決議案を横山勝太郎、高木益太郎兩氏外東京府選出議員全部を提出者として議會へ提出することとなつた

決議案

盜賊頻々し、帝都不安を感ず、速かに警務を刷新し以て責任を糺明し帝都安寧の恢復を期す

婦人公民權附與 委員會て採擇

【東京電話】四日下院請願委員會第二分科會に上程され婦人に下院議員選擧權、被選擧權附與の件は保留となり婦人に公民權附與に關する件は採擇された

＝會＝

高橋氏送別宴 遞信局庶務課長から簡易保險局事務官に轉出した高橋利三郎氏の送別宴は在城遞信部內有志百餘名出席、四日午後五時からホテルで開催

＝入＝

◇馬野前府尹赴任 前京城府尹馬野精一氏は四日午後十時五十分發列車にて官民多數の見送り裡に咸南知事として赴任した

◇松本專賣局長 五日朝出發三日間の豫定を以て忠北、慶北、慶南、全南、全北方面へ出張◆陸野博人氏（專賣局事務官）局長隨行

千葉縣知事は 白根富山轉任か

【東京電話】さきに逝去した齋藤千葉縣知事の後任には白根富山縣知事を予定した

朝鮮神宮參拜

馬野前府尹 前京城府尹馬野精一氏はいよいよ昨四日午後十時五十分發列車にて赴任するので同日午前十一時京城神社に參拜ののち朝鮮神宮へ參拜した

宮尾東拓總裁 就任披露宴

宮尾東拓總裁就任披露宴は四日午後六時から朝鮮ホテルで開催、朝野各官民有力者百數十名に達し、出席デザートコースに入るや宮尾總裁立つて大要左の如き挨拶 創立以來十年東拓は半島の金融、農業、林業、土地改良事業に微力を盡したが、今後更に官民諸氏の應援を俟つて一層半島産業開發に力を增す者へである と述べたに對し、上原第二十師團長は來賓を代表し、北海道、關東州に經驗あり、又拓植に手腕のある宮尾總裁を迎へたことは新興地方として朝鮮發展の爲め慶賀に堪えない、朝鮮發元の邑も多いがその可否は別として新總裁の方針、施設は必ずや半島住人の期待を裏切らないと思ふと答へ、午後八時散會した

京城齒科醫校 專門校昇格

京城齒科醫學校は專門學校令適用の件は二月五日付官報第二五號をもつて認可された、同校の修業年限は本科四年研究科一年と規定されてゐる

[illegible]少からざるを以て先づ以つて著しき四五の府に限り之を認むるの見込を以つて之に關する調査を進むることゝし目下調査に着手中で、[illegible]れその成績が佳良であれば朝鮮の府および面にも漸次推進められて行くものとして一般からこの施設は非常に歡迎されてゐる

經濟

朝鮮無煙炭 內地送炭協議
多く期待出來ぬ

朝鮮無煙炭聯合會は本月十二日平壤で總會を開き本年の送炭量協定について協議することになつてゐるが、昨年の鮮內無煙炭總需給狀態を見るに、無煙炭の生産額は約四十五萬トン、民間炭三十萬トン合計約七十五萬の生産に對して、鮮內消費は十二萬トンと目されてゐる即ち內譯を示すと左の如くである

海軍炭 十五萬トンのうち德山へ十九萬二千トン佐世保へ一萬トンを送炭、其の他は三井其の手で民間消費に充てられた

民間炭 三十萬トンの內二十二萬トンは內地に送炭し八萬トンは鮮內消費に充てられた以上の通り大部分は內地に送られたことになつてゐるが、本年は鮮內消費は多少增加するものと期待されてゐる、しかし內地送炭は昨年よりも多少減じて貰ひたいと內地側からの要望もあるので送炭の增加は期待出來ない狀態である從つて總消費額は昨年同樣四十五萬トン程度であらうと見られてゐる

鮮米移出減少 六十萬石方

本府調査 一月中の朝鮮米輸移出高は五十七萬三千六百四石と前年同月に比し二十八萬五千八百七十三石の減少であつた。十一月以降の累計は二百二十七萬三百四十二石で前年同期に比し六十八萬四千四百二十三石の減少を示した。なほ一月中外米の輸移入高は五萬三千百九十四石累計十二萬三千百十八石と前年同期に比し七萬九千九百七十八石の增加で、又粟の輸移入高は十三萬四千九十三石累計二十六萬五百八十二石と前年同期に比し四萬四千九百六十石の增加を示した

京城手形交換週報
（自一月二十八日至二月二日、單位枚、千圓、△減）

	枚數	金額
小切手	[illegible]	[illegible]
爲替手形	[illegible]	[illegible]
約束手形	[illegible]	[illegible]
政府拂金	[illegible]	[illegible]
郵便爲替	[illegible]	[illegible]
公債利札	[illegible]	[illegible]
雜證	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
比前週	△	[illegible]

◎株式◎
大株短期引跡

大新 九十四圓八（小幅高）
鐘紡 百四十三圓二（十錢高）
日信 五十八圓四（小幅高）
東新 百六十四圓七（小幅高）

◎期米◎
各地期米後場止

▲下關二八、五五▲桑名十一番二六〇、六▲十一番二六〇八▲名古屋二八七九▲熊本二七、七六▲大阪府後場止

仁川期米各店假合

（單位百石）一節高

當限賣方 ㊈一、〇㊄三、九
同 買方 ㊁二、五㊅三㊂四㊀一
中限賣方 ㊇一㊄九、一㊀ナ七
同 買方 ㊀一五
先限賣方 ㊁七三㊇六三㊂四二
同 買方 ㊁一㊀二四㊄一五㊁二、八㊂四二、〇

仁川在米減少

去る二日現在の仁川在庫米は前週に比し合格米九千三百八十九叺中外米四千二百六十二叺を減少して

◎市況◎
鮮魚軟化

京城鮮魚市中相場は荷行不良のため概して安く一般方の引緩みとなつた、併し鯛の上物は依然によく六十五圓以上である、尚水揚高は二千七百八十三圓にして貫數は一千三百十貫であつた（單位十貫匁）

▲タイ五五▲べニダイ三三▲チヌダイ三〇▲コダイ四〇▲モエビ九〇▲シバダイ一〇▲ヒラス三六▲カキ一一▲サバ一六▲メバル一四▲アナゴ一五▲ヒラメ一二五▲タコ二三▲イカ二八▲スズキ二〇▲アワビ五〇▲カレイ一三▲コチ一四▲イワシ六▲上サワラ二〇▲カザヤ四五▲並ザワラ五▲カマボコ一六

綿糸布軟弱 米綿三品共保合、成行の商內で彈力に乏しく何れも新規材料待ちの姿であつた市中綿糸布現物は小口實需も實行が弗々であるが、仲間筋の買取に氣配は稍み勝であつた

京城聯合會▲三二三八、〇〇▲鶴川三二〇〇〇▲長吸二一五〇〇▲金剛山二〇〇〇〇▲葉錢一九〇、〇〇▲寶鶴一九〇、〇〇▲飛犬一一、〇〇▲花世樂八五、九〇〇〇▲P龍一〇、八〇〇▲金剛一一、〇〇▲鶴金剛山八、八〇▲鶴李園一一、〇〇▲竹八八▲扇面二四九、〇〇三九▲双女二二三、〇〇

横濱生糸後止

當限 一、二七五
先限 一、一八六

仁川正米

內地との取引は依然閑散であるが商地の出廻りが頓に減少せるため取引は手控く何れも休日前に比し一錢方高く㊀

仁川合格米新二〇五八叺古二七四〇六叺地搗米新六九二六叺古二八六二叺白米四五〇叺籾入俵入五六八九▲大豆五二六五〇小麥一六三七▲粟三七〇五▲外米一一六七〇▲高粱九七〇

▲合格米新一二〇五八叺古二七四〇六叺地搗米新六九二六叺古二八六二叺白米四五〇叺入籾俵入五六八九▲大豆五二六五〇小麥一六三七▲粟三七〇五▲外米一一六七〇▲高粱九七〇

あると、因に現在高の內譯左の如し

ある、これは商地の出廻りが極端に減少せる爲に右拔米の二、三等級が東京方面へ移出された結果である

大豆

開山十七圓七十錢濟湖通文山十七圓八十錢白川十七圓五十錢馬山水原十七圓大安平澤通州十六圓三十錢にて大粒物は內地方面から買物が現はれてゐた

大邱市中在米高 四日

現在高は二百十五萬一千三百卅九俵と前日の在米高に比較して一萬三千七百六十七俵の增加である

群山廻米報（四日）

船便	玄米	八三〇叺
	籾米	二九〇叺
汽車便	玄米	五、八四六叺
	籾米	ナ
牛車便	玄米	六、二三六叺
	籾米	ナ
合計	玄米	二九〇俵

仁川穀物出入（三日）

	入	出
同（籾）	（叺）	一六八五
米	（俵）	二一〇二
豆	（叺）	四九三
大豆		三三九一
鐵道移出		
白米（叺）		六七五〇
同二番入（俵）		一八五七
米（叺）		一八三三
豆（叺）		七四二四

仁川大豆本玉表
（單位百石）

出廻り極度に細り牛車の如きは一車すらも出て來なかつた

關稅協定と日支交渉

わが國と支那との關稅協定は遂に成立した。かくて支那が關稅自主權に向つて、一步一步進むことは、啻に支那四億民衆の幸福なるのみならず、全世界をあげて慶賀するところである。殊にわが國との協定成立には諸外國との關稅協定と異り、一層重大なる意義あるを認めざるを得ない。何となれば、去る七月、米國が率先して支那の關稅自主權を承認して以來、日本を除外せる列强十一ヶ國がこれを承認し、最後の英國の如きは更に一步を進めて、國民政府の正式承認を與へたるほどであり、この事實は國民政府が最も得意に誇示せるところであるが、以上列國の關稅自主權の承認には、いづれも最惠國條款がつけられてある。從つてわが國において、あくまで支那の關稅自主權を認めざる限り、これ等諸國の關稅協定は、實際に効力を發生するに至らないからである。ゆゑに、わが國の協定はその成立遲しと雖も、それだけに、既存諸外國と支那との協定に、實際的効力を發生せしめたることは、特に重大なる意義を有するものである。この點は支那國民政府も、深くわが國の好意を諒解する必要がある。

◇

しかしてわが國の協定が、他外國の如く單に條約とせず、交換公文の形式をとつたことには、深き理由あることを知らねばならぬ。わが政府はこの點の論旨において關稅協定の成立は、事實上國民政府の承認となるものであるが、國民政府の名實兼備の承認は、目下なほ交渉中にして、たゞ關稅協定のみを、條約改訂の如き根本交渉より切りはなしたるものであるといふてゐる。こゝに政府の苦衷もあり、周到なる用意もある。何んとなれば、もしわが國のみこの協定に加はらず、支那は飽までその宣言どほり、この二月一日から新稅率を施行し、上海その他の稅關において、日本貨物の陸揚を禁止したりとせば、わが對支貿易上の損害はいふにおよばず、國交破綻の危機を招かんともしたであらう。こゝにこれを敢然く必要があつたのである。しかしながら、日支關稅協定は、飽までその根本に觸れるとすれば、兩國は日支通商條約の改訂に待たねばならぬ。ゆゑにこれを斷然條約の形式となすには、根本となるべき通商條約の確立を先決としなくてはならぬ。しかして、この協定の成立は、經濟的對立的の交渉より離め、漸く過渡的なる外交手段によれば、最もむづかしいと見られてゐた通商交渉も、協定成立の端を開くべしとなす觀測を交渉側に與ふる好ましき効果がある。わが政府の用意と苦衷とは實にこゝにあるのである。

◇

最近芳澤公使と王正廷氏間に進められてゐる日支交渉は、舊案の解決良好、殊に南京より交渉地所を移したる上海の二日の交渉は、南京における一層の進展を見たと上海電報は報じてゐる。われ等はこの機運を促進せんとするものである。最近に於ける日支[illegible]協定の成立は、たしかに支那側に好感を與へたりと信ずるわれ等の見解において、これは當然なるべしと信ぜざるを得ないのである。卽ちわが國は屢々いふ如く支那の統一、建設——健全なる政治を希望する以外に何ものもない。從つてこれに必要なる援助に吝かなるものにあらざる必然の結果として、國民政府が一日も早く國際信義の當局に立ち還ることを望んでゐるのである。しかしてかくのごとく關稅交渉において支那側の示した好成績は、やがて將來に於ける國民政府の正式承認をもわが國から受取るべきである。わが國に國民政府承認の用意あり、現にその時期の到來を待ちつゝあることは、現在における政府者の言明でもつても明かなる次第である。關稅協定の成立がもたらせる日支關係の好轉によつて、日支交渉に與ふる影響の良好なるを耳にして、われ等は更に一段の、國民政府の反省を促して切なるものがある。

帝國議會の朝鮮問題【一】

朝鮮人內地渡航問題

衆議院豫算委員會の速記錄より

去る一月二十九日の衆議院豫算總會において內地渡航の朝鮮人問題が論議されたが、當日の速記錄(一部分)を紹介すれば左の通り

堀切委員長　それでは午前に引續き是より開會致します

守屋委員　總理大臣も

守屋委員

御見えがないやうでありますから、是は總理と朝鮮總督に關係のある問題でございますが、政務總監が御見えのやうでありますから、朝鮮總督府の方から政務總監から朝鮮側の方だけは御答辯を願つて置きます

內地渡航の朝鮮人

それは內地に入つて來る朝鮮人に關する問題であります。近時朝鮮人の內地に入つて參りまする者が漸次增加致しまして、昭和二年末に於きましては、內務省の調査された所に依りますると云ふと、十七萬人、實際の數よりも是は少いやうに考へられます昭和三年の後半に於きましては二十萬人を突破して居ると云ふやうに承るのであります。是等の朝鮮人は日本の內地の各方面に分布を致しまして、其最も多いのは大阪の五萬人を始めとして、東京、福岡、愛知等之に亞ぎ、其最も少いものは沖繩縣の十人でありますが、全國各地に殆ど分布して居るやうな狀況であります。さうして其職業に付て考へて見ますと云ふと、其九割迄は內地勞働者である

悲慘なる生活狀態

而して是等の內地勞働者は內地に於いて生活の安定を得て居るかと申しますると云ふと、內務省の統計にもございまするが、十七萬人ある中の約三萬人と云ふものは失業者として職を失つて居る狀況であります、職を得て居る者に致しました所が土木工事を尋ねまして轉々たる浮浪の生活を營んで居る者であります、然らざれば大都市の一隅に雜居して、其處に非常に見窄しい生活を營んで居る。都市の附近に雜居する所の朝鮮の人々と云ふ者は或は將來我國に於ける所謂此下層階級の更に其下の下層階級を造るやうな狀態になりはしないかと云ふやうな感じが致すのであります、殊に多數の朝鮮人が內地に這入つて來ますと云ふと、一面に於きましては勞働問題を惹起しまするし、他面に於きましては內地の風俗、民族と違つた生活をする人々でありまするし、又言語に通じないと云ふやうな關係から致しまして、そこに色々の行違ひが生じて幾多不祥なる事態を發生したやうな事例も尠くない[illegible]政府は依然として[illegible]して居るのでありますから、

三割以上も失業者

朝鮮から來る所の朝鮮の人々が內地に來て生活の安定を得て居るそこに本當に幸福なる家庭を造ると云ふことが出來ますならばそれは無制限にこれを御許しになつても差支ないと考へまするけれども現在に於ては三割以上も失業して居る而して朝鮮人に對する內地の需要と云ふものが或る限度に限られて居つて此限度以上に多數の朝鮮人を內地に送ると云ふことは、一視同仁の御趣意は御尤もでありますけれども、却て失業者を內地に出して其失業者が內地の人々に對しても好ましくない結果を生ずるものでなからうかと考へまする。此點に付て朝鮮總督府はどう云ふ御考を持つて居らるゝのか、成べく朝鮮に於て職を與へて是等の者を安住せしむる方法は無いのであるか、又是等の朝鮮人が內地に來ると云ふときには、從來釜山の關門に於て之を阻止して、それが爲に多數の朝鮮人が內地に渡ることが出來ず、幾多の不幸なる事例を見て居るやうな次第でありますが、それ等に對して總督府は何等か改善の御考を持つて居るのであるか、それ等の點に付きまして先づ朝鮮總督府の責任ある御答辯を願つて置きます

池上政府委員　只今の御尋に付きまして御答致します、第一內地に渡航する朝鮮人に對しまして、總督府として如何なる取扱を爲して居るかと云ふ御尋に對しまして御答を致しますが

釜山で證明書を

それ等の事柄は既に御承知かも知れませぬが、釜山で徒に彼の渡航せんとする者を阻止すると云ふやうなことではない、彼等をして內地に來まして益々困難なる狀態に遭遇せしめる虞がありますので、それでは各驛在の派出所等に於きまして、彼等が渡航致しました後、職に就き得るだけの考を持つて居るか、或は內地に渡航致しまして直に何等所持金の一錢だも持たぬと云ふことで、忽ち困難に陷ると云ふやうなことも見てやらなければならぬのでありますから、それ等の點を警察署に於て調査しまして、渡航の上で左樣な困難な狀態に陷ることが無からうと云ふことを認めました者に對しまして其證明を與へます、其證明に依て渡航を認めると云ふ方法を講じて居るのであります、從來は御承知でもあらうと存じますが、唯釜山に於きまして漫然に渡航すると云ふやうな者を詳しく調査せずして、先づ此儘なら行つても宜からうと云ふこ

朝鮮に安住さす

とで、其渡航を認めて居つたと云ふ事が事實であつたのであります、併ながらそれでは御演說中にもありました如く、內地に來まして彼等が非常に困難な狀態に陷ると云ふことは明かなることでありますから、今申述べましたやうな方法を執りつゝあるのであります。是は御演說中にもありましたる如く之を絕對に阻止することは到底出來ないことであります、まして總督府の執つて居りますことは以上申上げたやうな次第であります。それから又內地其他に朝鮮人が渡航すると云ふことに關して、彼等をして朝鮮に安住せしむるの方法を講じて居らぬか、斯う云ふことでありますそれに付きましては種々の方面より彼等の生活狀態の安定を圖つてやらなければならぬ、或はそれに付きまして其一と致しまして、彼の小農に對しまして資金の融通の方法なども講じまして、さう云ふやうな方法などを講じ、彼等の生活の安定を圖ることが必要なことでありますから、[illegible]を致して居るのであります、是は今申上げました小農に對しまする其救濟或は勞働者等に付て講じましたる一端に過ぎぬのでありますが、之を申上げて御答と致します。又は御參考に供する次第であります(未完)

明年度からの實施は難しい

文部省の學制改正

高女改正審議は來學年か

【東京電話】東京來引續いてゐる中學教育改善の審議は最近にいたつて大體の目鼻が漸くついて來たやうであるが、文政審議會においては更に特別小委員會を設置して各學科等の細目にわたつていよいよ最後の審査をなすことになつたから遲くも三月頃までには

解決 されるものと推想されてゐる、一方師範教育調査會も目下審議中であるが、文部省は中學教育改善これが案を急いでゐるので、これに伴つて師範教育調査會の審議も進捗するので今期議會までに解決して完了するか否か今の處分らない、しかして高等女學校教育改善の調査も師範教育調査の終了と同時に高等女學校教育調査委員會を設けて改善案を審議調査するはずになつてゐるが、右の如く中學、師範兩教育の審議が捗らないから多分來學年度になるだらうと

當局 は語つてゐる。なほ中學、師範、高等女學校教育の外に夜間中學の認可問題をはじめ職業教育の問題もあるが、文部當局の意向として明年度よりの實施は今の處到底覺束ない、これ等の實施は[illegible]まれさうもないであらう

二十一世紀の京城見物(三十四)

秋洮生

李平・頓子

南山の中腹には、第一階級地下鐵道の東西に拔け通るトンネル一つ穿たれて外に地面の自動車道路も普通道路のトンネルが二つ、都合二段に三つの交通路が南山へ穴を穿つて開かれた。これは昔の市街と漢江西氷庫方面との直接交通路であつて山をこえて迂廻する當時その他の交通路は勿論この以外である。普通市街路のやうな、人車往還の幾つもの區劃もはつきりついてゐて、益々たる大通りそのまゝで、おまけに空氣を驚かせた事にはトンネルの縁は、なほ穿れて大きな部屋……といふより穴の家がずらりつと出來て、つまり穴居生活よろしくの有樣で、ようこそ『極端と極端は一致する』と昔の人はいつたもる。

加之トンネルの兩側の穴をほつて作つた家は立派な市街をなして少しも穴の中にゐる氣持がせずショーウインドウさへ明るく輝いて行き來の人もしげくして電車自動車おるが如く土中市街を形成してしまつた、それが普通の地下でなくて山際のトンネルである處に特徵の興味を感ずる

京城での今の流行語の一つに『私今度もぐらもちになりました』といふ挨拶がある。これはつまり、普通市街から南山のトンネル市街に轉居したといふことなのであるさうな。

はじめ、この途中の保留驛からバスをのりすてた時は、正に夜の都から夜の都に一足飛びに來る氣持ちはあつても李平は中々トンネルの中にある市街にあるんだなんてことを信ずることが出來なかつた

『おーい、頓子、妙じやぞへ、わしは一體あの世へ來たのじやなからうかのう、きつねにつまゝされたやうで心細いことおびたゞしいぞい』

『何でもないわ、南山町三丁目から十里町、漢江町、龍仁町なんかの方へぬけて出る道なんですわ。南ふの出口にゆくと漢江橋が見えますわ』

『何とこれがトンネルの中じやとぬかすか、そういへば道路の上が何かでおほはれて窓がないじやが、この通り兩側は立派な店があり、まんなかには自動車なんかが、通つてゐて人の往來繁るが如く、わしらはこうしてペーブメントを散歩してゐるが、これでも山の中の穴にゐるのじやらうかのう、とんと合點がならん』

『何をぐづぐづいつてらつしやるの。困るわねエその頭に余り不思議がつて信用しなくちや張合がないわ、さつぱり』

『南山土中市街なんて、一體昔の人達なんかは夢にだにしなかつたんやらう今に地に空に掘立てゝ蟻の巢見たいにする積りじやらう』

『えゝ、はやかり爆よ、南山を東から西にぬけて出るこんな三つの通りを、今度南北に通路させて完全な交通路を作るさうですわ、すでに設計ずみで六百萬圓の豫算がとつてあるさうですわ』

『あら、えらいすみませんわねエ』

『うん、やむを得ん、行く處まではゆくのじやらう、ほつとけ』

『鼻にさはる、ハクショッ!』

『ホ……、一寸冷えますわねエ、元氣者知らずの處ですから』

『今に見ろ、南山が怒り出して、ぐらぐらつとして、つぶれたら、昔の物どもも、はじめて思ひ知らうぞ、そうなつて、やれ義捐金をなんて騷ぎをぬかしたかて、わしや出しやしねえから今から、ちやんとことわつておくぞい』

『大丈夫ですわ、そんなとりこし苦勞なんかよして頂戴……あらつ!お父さんどこか火事なんですわ消防自動車が飛んでゆくでせう』

『ほーなる程、あの妙なやかましい警笛がそれかい』

『さあ、ついて行つてみませう……あのちよいとそれ電車でせう、お父さんさあのりませうよ、どうせこれも見物ですわ』

『へいどちらまで』これは運轉手の台詞

『あの消防自動車を追つて下さい』

『承知しました』

『頓子、大丈夫かい』

『まあ、まかしてゐらつしやい。まさか伯父さんを燒かしはしませんから』

『ほーん、心細いのう』

火事は昔の往十里で南山山手の住宅地で、やけてゐる家は洋館の二階建であつた。隨分郊外火事と違つて、寒かつたが三臺の消防ポンプの活躍で可成り下火にはなりつゝあるところ。

『ほゝう、大分大きな家がやけてゐるのう、したがこれ頓子、あのポンプから出てゐるのは水じやなくて噴からどんどん粉みたいなものじやのう……そして何とまあ、あの粉のかゝつた處は見事にプスップスッとよく消える事じや。まるで手品見たいだわい』

『さあ、それなのです大方伯父さんのゐらつしやる田舍ではやつてゐないかと思ひますが京城都あたりでは水は火を消すものでないといふ說をよく知つてゐますわ、あの白い粉のやうな粉を强い壓搾瓦斯の力で吹きつけてゐるでせう、あれは消火劑で昭和初年でも可成りの程度までは部分的に用ひられてゐたが、現代は大いに、改良して、手提といふやうな小さい仕掛から、あゝした消火壓搾用の吹附噴霧が發明せられ水の十部の消火力を發揮するやうになつたのですから大火事になりつこはありませんの』

『ありやりやつ、何じや飛行機まで白い粉をまきちらしてけつかる、ほう、飛行機をも派するのじやのう。しかしのつてゐるへはさぞ困たいことじやらう』

米價の變動と其の對策【三】

鮮米價格の變動に就て

農學士　朝倉昇

これを統計にみるに

	內地の米の生産高	東京深川市場の米卸賣價格
大正元年	[illegible]	[illegible]
同二年	[illegible]	[illegible]
同三年	[illegible]	[illegible]
同四年	[illegible]	[illegible]
同五年	[illegible]	[illegible]
同六年	[illegible]	[illegible]
同七年	[illegible]	[illegible]
同八年	[illegible]	[illegible]
同九年	[illegible]	[illegible]
大正十年	[illegible]	[illegible]
同十一年	[illegible]	[illegible]
同十二年	[illegible]	[illegible]
同十三年	[illegible]	[illegible]
同十四年	[illegible]	[illegible]
同十五年	[illegible]	[illegible]

以上の統計に因るも米價と生絲との關係が將來の價格豫想の資料としての價値いかんは別問題として、過去の米價變動の傾向を統計に示す資料としては相當の價値性をもちをることは明かなることである

現在內地の米の生産額は內地在住者の食料を充足するには尚不足をつげる狀況にて、これを統計に徵するに明治四十三年においては米の內地生産額三千九百六十九萬八千石にて、これを外にあをぎたる額は百九萬六千石にて、その內朝鮮米の移入は[illegible]、臺灣米の移入一萬石、その他は外國米に求めたるが大正十五年においては內地の米の生産額五千九百七十萬二千石にて、內地消費のため外にあをぎたる額は朝鮮米五百二十一萬三千石、臺灣米二百十七萬四千石外國米の輸入二百十四萬一千石に達しをる狀況であつて、その數において內地生産米のみに滿足して價格の變動を惹起し得ない狀況にある、殊に最近においては朝鮮米の移入は左記統計の如く相當なる數量に上り、朝鮮內地の米價の變動に重大なる影響あるは勿論、移出の結果朝鮮內米の價格に重大なる關係をおよぼし、ひいて鮮內における米價變動を左右する原因として、大なる影響あることはあきらかである

年代	內地生産高	朝鮮米移入高	內地玄米(深川中米の相場)	朝鮮玄米(釜山三等米相場)
明治四十三年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同四十四年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大正元年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同二年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同三年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同四年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同五年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同六年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同七年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同八年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同九年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同十年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同十一年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同十二年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同十三年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同十四年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同十五年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
昭和二年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

信用組合を組織して對抗

中小商工業者の大資本對策

【東京電報】近時中小商工業者が經濟と經濟の兩方面から大資本の壓迫を受けてその存立に困難を來たすのは經濟界發達の過程における必然の歸結ではあるが、さて政府はこれを默過すべきでない所は論を俟たない處である、よつて政府は最近

預金部 より共融資につき種々の態度を取りつゝある事は當業者の現狀から見て最も機宜を得たものである。然し預金部融資もその資金の性質上要するにそれは過渡的な手段で決して預金部の金は零細なる資金の集まりからなるものであるからその運用は國家的に一を主眼とすべくこの見地から業態等の如きは國家以外に投資させぬ事になつてゐる。白井次官の中小商工業者の組織せる信用組合の保證をたん保として融通してゐるのは異例とする處である。殊に工業は別とし商業資金の融通は信用を基礎とするのが本體であるに鑑し預金部資金の運用は一たん[illegible]は絕對に避けねばならぬ處であるから、以上の見地において相提携する中小工業者は個々に預金部融資の便宜が與へられたとしても永久にそれを依頼する事はやめて他に

適當の 融資の途を求むるが斯種の要求ならびに職業の融通等にとつては完全なる商業者の信用組合を組織し同志の仕入れ、賣掛販路の開拓、融資の調査等につき之が共同の力を以て大資本と對抗しうる方法をとつて進むのが最も機宜に適したものであると見なされ最近この方面に對する運動が簇々として起りつゝある模樣である

愈々評判になつた『講談倶樂部』三月號

面白い大樂園

▲江戸巷談 お洒落狂女(…)本田美禪
▲諧謔小說 權六君の成功(…)佐々木邦
▲女優哀史 夜明前(…)長田幹彥
▲江戸の花 競艷くらべ(…)伊東研齋
▲長篇小說 王冠(…)中村武羅夫
▲俠盜綺聞 かげらふ噺(…)大佛次郎
▲家庭小說 銀の鞭(…)加藤武雄
▲芝居物語 番町皿屋敷(…)清見陸郎

國[illegible]……邦枝完二

これはびつくり二度びつくり 頓智頓才天晴くらべ
◎太閤まゐる…… ◎俄か占師…… ◎風で曲つた男…… ◎若後家と浪人…… ◎差引き盜まれ損…… ◎義公語呂合せ…… ◎車夫から成金…… ◎狐の嫁入り……

◎ブース大將(創業苦心談) ◎あこがれの青年(新イソップ) ◎主を護る影(美主と忠臣) ◎婿選み(佛典物語) ◎石の箱(面白いお話) ◎踏まれた麥(逸話) ◎眞の勇者(名將片影)
横山美智子 小酒井不木 尾崎士郎 小林一郎 松村武雄 水谷まさる 大森逸人

▲剛勇サムソン(聖典綺物語)山中峯太郎
▲藤山雷太物語(出世美談)大瀧鞍馬
▲一ト目上り(落語)春風亭柳枝
▲寛永秘錄(天草異聞)新堀鹿人
▲綠青魚(長篇戲曲)眞山青果
▲富士に題す(大長篇讀物)佐藤紅綠
▲年俸十萬弗(外國快談)岡本瓊二
▲越前の吉次(名人物語)大倉桃郎

◎かまいたち……村上浪六
◎相馬事件……伯爵 後藤新平

當代百傑書畫傳　伊藤金次郎
こんな事をすれば笑はれる

爐邊雜話　菊池寛

三成と紀文……佐藤紅綠
哄笑微笑滑稽笑話集
三大政治家の決心……鶴見祐輔
生れ月と運勢……山田耕作
諫臣那波活所……矢田挿雲

誌上特選映畫
歸らざる父……川口松太郎
男子の一言……池田宣政
灰燼……清見陸郎
難問奇問突飛智慧くらべ

探偵傑作小說
▲乘合自動車(…)山上三四郎
▲生恥死恥(…)山野八郎
▲傴僂男(…)大下宇陀兒

以上の外にも、素敵に面白い讀物多數!!

定價六十錢　送料[illegible]　全國書店にあり!! 今直ぐ!お求めあれ
發行 大日本雄辯會講談社

公業企業の買收價格に就て【二】

京城帝大教授　近藤英三

（一）買收價格算定の基礎

從來わが國において採用されたる算定基礎は（一）拂込株金額（二）株式の市價（三）建設費（四）利益とである。がある例外を除き單に一基礎にのみよらず從これを混用したのである。もつともすべての場合すべての事例に一律に適用しうる唯一の基礎は得難い。所詮は各會社の内容實體および將來事業地位の特質個性より一般外界における社會的經濟的状況等各般の事實に基づかねばならぬ。

かつて米國ワシントン州の公共委員會は鐵道の時價算定としてつぎの要素を數へた

一、建設費の原價二、同建設の新設見積費三、減價償却費四、拂込株金及社債額及市價五、人口の增減前途の利用度六、人口及前途の性質及永續性七、事業の經營費八、線路使用土地の地價等

しかしながら如何なる場合にも事業財産の價値と收益力とに重點を置くべきは非難であらう。拂込株金を基礎とするものは投下資本が經濟的にかつ現實に維持されてある事を前提とした。株式の市價によるものはその市價なるものが大體において收益力の反影であると思惟するからである。すべての投資の動機は利益である。如何に公益のために政府が鐵道を國有とし地方公共團體が電氣やガス會社を公營とするにしても全然採算を無視し得ない、また會社の株主が現に受くる利益に對し相當の報償を望むのも論なきことである。資本に對する利益の割合は大體收益力の目安である。まことに收益力こそはすべての事業における資本價値の最終決定といふべきである。しかし事業財産を離れて收益力の算定は出來ないのも事實である

（二）收益力

公共企業をして完全にその職能を果さしむるには一定事業地域の確保が必要であつて應じて事業の基礎は安定し永續の確實性に富むといへる。從つてこの種企業に投ぜられたるものは殆ど永久的投資とみなしうる。勿論設備の改善、作業能率の增進等の努力は不斷に必要であるが事業の本質より見て多大の利益を期待し難きも公正なる報償については永續性を有するゆゑに公共企業に永久的に投資されたる資本の價値は期待收益能力の資本還元に求むべきである。そこで收益能力見積の要素たる利益と投資財産とは最も確實に計算記錄されねばならぬ。それは事業獨自のためにもまた公共公用性を有する公共企業の特質よりみても緊要である。つぎに收益能力の見積りについて考慮すべきは公共企業の特色としての自然增收である。一般に電燈ガス等の事業は需要の年々增加が期待され營業所の增進より自然增收が望まれる。從つて收益は近年自動車の出現により鐵道の獨占的地位が崩れつゝある如く…誇り得る傾向があるが…本の過大ならざる程度の合理化が行はるゝものは相當の配當を收めて居る。但し將來は公益事業としての大勢なればその收益歩合について保守的であり。要するに大體において將來も或る程度の增收を見込みうるのである。從つて單に過去や現在の收益のみにては收益力の見積りとして不十分であつて、將來に期待しうる自然增收をも見込まねばならない。地方鐵道に對する政府の補給規程の營業状況に基づき利益還元價額を計算したる金額の百分の五以内の割增し金を附與するとせり」との種企業の收益は過去のものよりも現在のものに重きを置き從つて將來の期待收益についても考慮を拂はねばならぬ。

慶尚南道

動きの取れぬ米が三十五萬叺

釘づけの原因は内地の相場安から

昨今の釜山は三十五萬叺の米が釜山倉庫、共同、朝鮮の各倉庫へ何れも山と積まれ、どの倉庫もはち切れさうな滿腹状態である、しかもこの

滿腹状態は 昨年の暮れごろからズッと引續いて積荷きが全く文字通りの釘づけで倉庫のなかに根を生やしたかと思はれる觀である、三十五萬叺の釘づけも大きいが原因が内地が相場安で不振合であるから暴騰ひ京阪相場の騰るのを待つより外はなく米屋さんといふ米屋さんはことごとく米を前に山と積んで天下の形勢を唯眺々として眺つてゐる始末であるが内地は昨年豊作であつたのと滯貨米が

意外に多い ため到底二月や三月頃までに相場が騰ることはあるまいと觀測されて居るからそれまでの倉敷から金利まで算をはじいてゆくと大變なことになり、もし現状のまゝ釘づけ相場を續けてゆくときは釜山米穀當業者の蒙る打撃は非常なものと觀測され、銀行では極度に警戒の手を緩めて來たので三十五萬叺の處置に就して釜山の米屋さんが如何にこの難關を突破するか見物である、これと同時に昨年十二月から翌年の三月までを書き入れ時期として釜山米穀出しに活躍する當業者も昨年の暮れ以來殆んど輸米の動きが休止した觀となつたので

出船入船 は積荷がなく一時の米穀積で賑はした桟橋外船の姿は遡りのよい北行船へ轉出してよりつかずこんな悲況は近來珍らしいもんぢやないと船會社では大こぼしである（釜山）

舊正月で　聯絡船滿腹

朝鮮人續々歸る

朝鮮の舊正月もいよいよあますところ數日の間にせまつたので昨今は釜山港はこれ等の朝鮮人で雑沓し三日朝入港の昌慶丸の如きは乘客實に八百九十七名の多きに上り同朝九時半發の…新羅丸にて四百八十九名を輸送したほどで歸鮮朝鮮人が激增し連絡船は大繁昌である（釜山）

朝鮮汽船支店新設

釜山大倉町朝鮮汽船會社では今回木浦新町に木浦運輸會社あとに支店を開設する事となり…營業を開始…においても今後一層同地方の發展に努力する事となつた因に…氏支店長となり就任した（釜山）

注目すべき判決例

三千浦金組の身元保證

先年慶南三千浦金融組合に起つた理事の大金費消事件につき同組合から身元保證人に對して賠償方の訴訟を提起し久しく釜山地方法院で審理中で、その判決結果の如何は金融界に至大の影響あるものとして注目されて居たが、さきに晉州支廳では被告の抗辯たる『限度期限の定めなき身元保證は公序良俗に反する契約なれば無効なり』といふ抗辯を排しその身元保證は有効なりと斷じ、たとへ原告組合に監督不行屆の過失あればとて、賠償額を酌量し一萬五千余圓を一萬圓に減額して判決を下したので原告組合はこれを不服として晉州辯護士によつて大邱覆審法院に控訴を提起し數回の辯論を經た後、裁判長小松判事、陪席代理木尾判事の擔任した結果、身元保證の無効その他抗辯の諸點はことごとくこれを排し、原告組合に監督上の過失なしとし、一審判決を取消し…判決した、この判決確定によりて各會社、銀行組合等に一般の安定を與へたものといはれて居る（晉州）

猩紅熱豫防

學校職員へ注意

猩紅熱期に入つて猩紅熱の流行をみる關係では本年も流行蔓延を防止するため道内各中等學校の生徒に豫防注射をすることになつたが從來の數字的統計によれば猩紅熱の罹患率は朝鮮人よりも内地人兒童に多くこれは體質上の相違にもとづくものゝ如くで道當局でもこの點から特に豫防の方法を講ずる必要があるので各學校當事者へ向けて特に注意を促す處があつた

聯絡船で天然痘

三日午後六時半釜山入港の關釜連絡船昌慶丸一等乘客群山府…町…の長男…子（三）は天然痘にかゝり…のもとに入港とともに避病院へ隔離收容さる（釜山）

全羅南道

光州中學教練査閲

光州中學校の教練査閲は二日午前九時から同校々庭で行はれ歩兵第八十聯隊長吉村大佐、補佐官宮内大尉によりて行はれた、第二十聯隊よりは佐藤少佐來光、道各學校職員なし配屬將校木庭大尉の状況報告あり、ついで同氏指揮のもとに一年生より五年生に至る各學年の教練、分隊教練、中隊教練、部隊動作、手旗信號等ありて午後四時終了した、成績は非常に良好であつた（光州）

金知事

盛大な出迎へ裡に着任

新任の全南知事金瑞圭氏は出迎への倉元官房主事を從へ途中まで出迎への道幹部と共に二日午前九時三十五分着任、道幹部には官民各團體、學生等多數の出迎へあり直に官舍に入り十一時各幹部の挨拶をうけ上にて道知事の職務を執め知事および道幹部新任の挨拶ならびに訓示あり内務部長一同を代表してこれに答へ終了後直に管内各課を巡視しそれより教務部長と共に光州神社に參拜した（光州）

黄海道

道立病院の敷地

朴知事の實地檢分

懸案の海州道立病院敷地檢分の爲朴知事は三日午後小山地方課長及川衛生課長を從へ沙里院に來り郡廳に到着、今村郡守、上野警察署長、中村道評議員其他民間側有志と會見した後敷地選定に關する從來の經過および意向を聽取し次いで第一、第二候補地を實地檢分して午後五時二十五分出發した知事は語る

「道立病院設置といふ事は永い間の懸案でもあつたので早く具體案をひつさげて來た…共に設立を要望した其實現地は…然るに今日に及んで今更決定を見ないと云ふ事は自分の立場として甚だ心苦しい次第である兎に角異論に依つて至急決定するより外あるまい只之れに對しては最も公平なる見地より選定する要があると思ふ（沙里院）

番號で呼出して下さい

從來電話の呼び出しに番號を用ひず氏名又は屋號などを以てするもの日に多きを加へ左なきだに不馴れの交換手にありてはいやが上にも混雜を生じ延いては一般公衆におよぼす影響少くないとあつて局では向後この種の交換は絶對まかりならぬとあつても然るべき所をそこはさすがに要領のいゝ沙里院局長さん『電話の番號で呼び出して下さい』と…ないと勸誘しない事になりました…と書いた貼紙で…お互の利害得失を…郵便局では十日正午より午後四時まで希望者に對し電話交換状況を公開するはずである（沙里院）

於之屯水組

創立委員會

かねて計畫中であつた於之屯水利組合創立委員會はいよいよ六日に開催することとなり同日は本府加藤技師本道兒玉技師等出席して創立の準備に當るはずである（沙里院）

慶尚北道

慶尚合同銀行

頭取以下總辭職

總會は來る廿六日

去る三十日定時株主總會を開催した慶尚合同銀行は第一期決算報告を承認したのみで人事問題は議決に至らず三十一日あらためて重役會を開いたが兩者の意見は一致せず更に一日午後三度目の重役會を開いたが議論百出一致點を見出し得ず結局重役間の紛擾に對する責を負ひ頭取以下取締役全部辭表を提出して在職の重役は取締役徐丙朝、阪本俊貞、金宗…、監査役…、杉原長次郎の九氏は連袂辭職をなすに決し重役選擧の臨時株主總會を來る廿六日に開くこととし四日各株主に通知狀を發送した（大邱）

藥令市はけふで終ひ

成績は悪い

大邱藥令市は朝鮮の一名物として内地まで喧傳されて居るが舊臘開市以來すでに二ケ月におよびその間去る一月二十日からこの十一日までを同市の最盛期として地方より入出多く各藥種商者もこれをあてこんでゐたが今年は出市者は例年に見ない多數であつたが賣買の點は例年の半分位にしか上らず取引は閑散であつたこれは本年の不景氣による影響は勿論なるも藥價の値段が昨年に比し數割騰貴した爲である市は五日限りで目下藥令市振興會では閉市の後始末中である（大邱）

練漁況

迎日灣における

迎日灣の鰊漁は漁期に入り殊に舊正月を控へて居るも浦項、兄山兩漁場先方面では殆ど不漁であるが一方東海面地先では連日にわたり相當の水あげあり殊に一月卅一日の如き東海面九萬洞地先の如きは實に凄い漁獲で未曾有の大漁であつた同地元の老人の談を聞いてもかくの如き鰊群の押かけて來たことはないといはれてゐる僅八十萬尾も漁獲した者もあり又二月一日は府外…河面地先より迎日郡と…界長沙地先は大漁であつた一方浦項方面では投網以來水あげ皆無の者多く翌節季を控へ漁夫の給料さへ支拂出來ぬ有樣で困つてゐる

浦項面協議會

浦項面では一日午前十時から左記諮問案に付き面協議會を開催したが定員十二名中出席者は三名のみ、出席者不足で流會となつた因に本件につき更に五日午後一時から再集の上協議會を開く

一、川口浚渫中止に關する件
二、國有未墾地貸付許可に關する件
三、昭和三年度浦項面歲入歲出追加の件
四、面基本財產處分に關する件

荒刻工場落成式

竣工を見た大邱專賣支局の荒刻工場落成式は來る十六日午前十一時から擧行する（大邱）

咸鏡南道

罷業中の勞働會へ

滿洲粟一車來る

二百餘名の罷業團員が總出で積み取る

一日午前九時二十分元山驛着列車で奉天勞働總會から送り越した滿洲粟一車三百三十二袋は積出驛ホームにて數十名の警官および驛員監視のもとに關係者數十名の物々しき警戒および立會の中に二百余名の罷業團員の手によつて三十三輛の貨車と馬車とに積取り午後四時無事當驛を運び去つたが右粟は持久戰に入つた勞働者團體の食糧にあてられるもので運貨驛費一切を合せて約三千六百余圓である。發送人は…であつた從つてその後この受取りが勞働會に直接にするかどうか頗る興味を惹いてゐたが勞働會は…手續きを…支店に依賴し午後三時から…二百余名の罷業團員と三十三輛の牛馬車を驛出して一車に十袋あて積取り搬つた。…してゐるので將來受取りに立入るべき罷業團體を增設し荷車一臺あたり三八の割にて百人宛呼びしたがなほ後約二三輛到着の豫定であるが勞働會側はこの粟は罷業の爲に贈へしたものではなく毎月勞働者に配給する消費組合の粟が到着したまでであると語つてゐる（元山）

咸興の火事

十棟を全燒

火災頻出の咸興は二日夜もまた昨年五月約百戸を燒いた荷里地大火の火元市内…から出火午後十時十五分から同十一時四十分までの間二十五分間に十棟を全燒し、三棟を半燒した。原因、損害取調べ中であるが現場は朝鮮人側の有力な商店街とて損害額は五萬圓を下らぬ見込である

警察側に手落はない

油布咸興署長語る

東京一流新聞紙上における全國消防組聯合會の盛典に際し咸興消防組幹部に通達を怠つたと咸興署長に對する市民の總ひは激しい反感を買つた問題とその他數々の流言を生んで居たが三日…記者を訪れた油布署長は時がたてば根も葉もない流言は消えますから少しも氣にかけてはゐません。警察が通達を怠つたといふ疑に對しては内地から赴任した平田保安主任が取扱の際内山巡査を取調の結果私の信じた通り決して手落ちのなかつた事が判明しました。平田も此の關係書類は最重要なものとして机上に別扱をし消防組幹部の或る者にこんな通牒が來て居るとわざわざ通知まで示して通達して居ます『最後二回の通達が如何なる手順で如何なる手順になされたか確かめたい』と語り通達を受けた本人については『最も密接な關係と消防との内輪問題で本人の處にも私の口からはいはれぬ』と口を緘して居るが暗に含む處ある者が故意になした流言なることを匂はしてゐた（咸興）

成績品展覽

咸興公立

咸興公立普通學校では二日三日の兩日兒童の多休中の成績品を陳列して…

釜山の瓦電を廻る人々——（1）

調停の立役者

新任の須藤知事

十二萬府民の期待は大なり

釜山　默戀坊

大正十一年以來、八年越の釜山瓦電買收問題も桑原府尹が就任以來府協議會の…にすゝみ、具體的の交渉に一歩はいつたが、遂に六百萬圓の懸隔を以て停頓した。ことこゝに至るや、かつては釜山府協議會の一員として府協議會の席上で瓦電買收に…した香椎ではないか、…どうして立てゝくれるか「香椎は瓦電社長として果して今回の交渉に臨むありや」と府協議員の熱烈なる人々阪田文吉、芥川完一郎、小原新三、川島喜彌の面々をはじめ池田、西村、山川、大池氏等の諸氏は、この問題を大衆に呼びかけて以來、ことは大きく、遂には民衆運動となり、市民大會となつたしかしながら素よりこの運動たるや、思想運動ではなく、一種の經濟運動たる社會運動であつて見れば官憲の壓迫する結合のものではないのだが、高じては遂に鬱を呼び、火を吐き、…當局にも…官僚といふ嚴然たる…まで生んで、かたちはいそいそ…府民合の怪奇となり、何時轉まるべくともなく、

世の親睦をひいてゐたが、問題は進むべく當然に進んで、その實際を知事一任といふことになつた。

◇　◇

「雙方が無條件」ならとその片腕を決してゐた時の知事水口氏もこうなつて見れば潔よくこれを受けた。即ち水口氏は爽快より紛糾へ、紛糾から調停へと進んだ。さて調停の立役者として見れば水口氏も既に一方ならぬ十二萬府民のためその熱意を披瀝して厘毫な解決を行ひ、十二萬府民の紛糾を解きに進んで紛糾を排撃すべく、心ひそかに神に誓ひ、必ず解決すべく決心するところがあつた。然るに揺らざるは官人の淺慮しさよ、遂に官界の異動は水口氏をもつて…の選官となつた。どうせ役人稼業をさすからには一度は…ぼならぬ。相場は給與める、…させられる事にありそれは…としてそれは…、…まて、水口氏もこれを…に…よく…暇つたであらう…

…水口氏の感慨は又無量なるを察するに難くない。かく調停に立つべき第一人者は、恰も瓦電買收の重荷の如くにも瓦電を一任するや一週間を出ずして總督府に轉任。知事は須藤氏がこれを引つぐこととなつた。思へばかつて須藤氏は慶南内務部長として新義州に水口氏の後を襲ひ、再び慶南知事としてその後を襲ひ、しかも兩氏は同窓であり、則づく者も、則づがるゝものも無量の感慨に打たれたであらうが、またそれだけ引つぐものも安心であり、則づがれるものも愉快であつたであらう

◇

それはそれとして、この釜山十二萬府民の休戚にもかゝはるとまで叫ばれてゐる、瓦電問題の調停役須藤知事とはいかなる人か。かれのモットーは「國事鞅掌何ぞ論ずるむ」…百姓のやうに杯をあほつて、濁い平鬢をはくやうになると時々これが口元に出るのが須藤知事の人である。恰もこのモットーの如く。かれの口は常に一文字に結ばれ、やゝ四角張つた顏に、

官僚の權威の下に躍りくるふ輩かさはないが、濫獲、濫漁、恰も…りうかがひ知る事が出來る。從つてこの紛糾が、時に才氣煥發の世にに容れられぬ時代もあつた。即ちかつては江原道、京畿道と飛び歩き、更に一轉のいはゆる不遇な轉任をして、今時めく生田内務局長や今村慶北知事、水口前知事などと共に世の中にさがないもの、縫かれはとやかくやとその前途まで嘱されたこともあつた。即ち須藤知事は本府に、歐米することも久しく、これくらいのことを押通すには須藤氏にとつては茶飯事のやうなものであつた。とき恰も時、かゝる知事を瓦電に◇さしむけた山梨總督の炯眼、また破事の外はよいが、後任をこの人と知つて更に釜山十二萬府民は愁眉を開いて白日を仰ぐの感あり。須藤知事に對する期待は大きく、また期待するゆゑんのものも一にこの人格に存する。一たび事を受けたら誠意と熱とをもつて、ことを處理し、必ずや受けただけのことをやつてのけるところに須藤氏の人となりがある。もとより調停を下すであらうかは、須藤知事がいかなる調停案の調停がなるならぬはいかなる公論によらねばならぬ際は双方の互譲によらねばならぬり遊説しがたいけれども、苟くも關係者を傭傍するが如き行動があつてはならない。さすればこそ牛刀は牛を斷くべし。泥試合の土壇場まで落ちた釜山瓦電買收問題も十二萬府民の徹底によつて、關係者の手腕は動き、圓滿なる解決を見るべく、かくて白日青天の和かな釜山府に立かへるのも遠い將來ではあるまじく、この解決の立役者こそ、役に立つ大ものである。（寫眞は須藤知事）

全羅北道

協議員を無視す

群山府議案紛糾す

群山府では昭和四年度において社會事業として府營住宅五百戸の建設を計畫せることは既報の如くであるが、右用地九千坪の買收、地所の選定に際して當局は府協議會にこれを諮らず、府外屯栗里の某地をして仲介者の手によつて買收の契約をなし、仲介者は手附金として賣却人に二千圓を渡し、當局者は實地檢分の後これを府協議會に諮つた處、はしなくも府協議會の議論を惹起こり紛糾に紛糾を重ねるに至り三日にわたる協議會は遂に解決策を見出さず、府協議員の一部には用地買收の契約を撤回すべしと要求する等、問題は未だ解決を見るに至らず行き惱んでゐる（群山）

輸移出米十萬石

一月中の群山港輸移出米は十萬二千余石であつて、前年同期に比して九萬二十余石の減少である、早くも早害による輸移出減は米價安によらず現はれゝあるが、昭和四年度の輸移出は百萬石見當と想像せられて居る（群山）

群山から

◇群山府では二日午前十一時半より府廳大ホールに於て府民は故久邇宮殿下御斂葬當日の遙拜式を行つたが參拜者多數であつた。

◇在鄉軍人群山分會では十一日の紀元節を卜し定時總會を開く

◇群山府では十一日例年の通り建國祭を行ふが、當日府では之れが普及の宣傳ビラを配付する。

◇群山鐵道事務所では近く新知の…に對し松澤鐵道部長を招待し例會を開くことゝなつた。

◇群山沖に於ける昨年中の遭難船は汽船一隻帆船八隻であつた。

◇群山警察署では舊年末に際し夜警を行つて居るが之れが爲めコソ泥は全く姿を消し頗る效果をあげて居る

◇群山近効の農村には最近旱害に依る不況から賭博が頗る多く群山署で嚴重に取締りに苦心して居る

京畿道

仁川雜組

◇仁川稅關管内一月中における仁川港米豆移出入高は移出米及穀七千二百四十七石大豆一萬二千四百四十七石移出米及穀は十四萬九千斤で前年同期に比し移出米及穀は二萬三千四百余斤の減少をなした

◇仁川勞働組合では五日午後七時半粟米支部同會館に於て臨時總會を開催するが元山の人夫大罷業が形勢惡化の此の際一般から注目されてゐる

◇道稅仁川驛長、石井同貨物主任及府内運送店主十三名は鐵道局の發令にて輸組合の新年宴會に出席のため二日午前十一時五十五分仁川發列車で京城へ向つたが三日歸仁した

◇三日午前八時半花町二丁目一四魚商竹内又三郎方から發火したが直に鎭火した、原因はストーブの煙突から、損害僅少

◇仁川酒造家深見市氏令嬢ミツ子（九）さんは豫て猩紅熱に罹り仁川病院で療養中三日朝死去した

地方集會

◇大邱の歡迎宴　新任今村知事、内務部長及び渡邊勞務課長の歡迎宴は大邱府商業會議所主催のもとに二日午後六時から東本町芳千閣において開催官民百數十名出席主催者を代表して山崎府尹の挨拶あり之れに對し今村知事の答辭あり一同和氣藹々裡に午後九時過ぎ散會したが近來になき盛宴であつた

◇査閲官一行歡迎宴　二日午後六時より光州官民有志は市内北村樓に聯隊教練査閲官吉村大佐、佐藤少佐、宮内大尉を招待歡迎宴を開催した（光州）

◇仁川稅關年會　仁川稅關懇親會は三日午後八時半開催（仁川）

◇園田知事歡迎宴　園田平安南道新任知事は六日午後六時から新聞記者を鐵道ホテルに招待し披露宴を張る（平壤）

地方人事

▲吉村步兵八十聯隊長　光州光州中學の査閲をなし三日大田へ

▲古橋卓四郎氏（新任江原内務部長）二日單身赴任

▲中野太三郎氏（前咸南知事）二日退官挨拶の爲各方面歷訪

▲小池泉氏（新任黃海道警務部長）二日沙里院下車即日海州へ

懐中　要藥

セイシンタン　清心丹

主成分　殺菌劑　健胃劑　固腸劑　興奮劑　清涼劑

本効能

過酒煙草喫食物中毒等の不快病症　嘔吐下痢時候アタリ等の豫防　常用すれば口中清涼　氣分爽快

胃腸を守護　にし食アタリ抵抗力を强大ならしむ

本舗　東京日本橋　高木與兵衛

痔疾專門

京城府明治町二丁目本町通り中央　電話本局三、七一二

入院隨意　京城肛門病院

サロメチール

單に塗擦するのみにて　痛み、凝み、擦りを愉快に消失せしむ

外用鎮痛藥　ロイマチス　神經痛　肩凝・頭痛　凍傷・腐痛　打撲・筋痛

ノーシン！ノーシン！頭痛にノーシン

指のよごれぬヘラ付

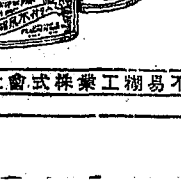
不易糊

新案逆立式の　不易水糊

最新式卓上水糊は本品なり

本品にはヘラ一葉添附せるが故に指頭を直接使用する要なく至極便利にして衛生的なり銀行、會社、學校等へ特に推奬いたします。

全國文具店、雜貨店紙店にあり



磨墨以上に書榮えする　不易墨汁

色のよい、かわきのよい、沈澱せぬ、特等品!!

事務用、習字用、廣告ビラ書き用、マーク摺用等には最適品であります。

東京　不易糊工業株式會社　大阪

京城通信

料理の話

京城 一記者

鍾路一丁目の一ぱん奥に料亭白水がある。すつぽん料理を得意とするやうに聞くが、めつたに行つてけぬ。一丁目を下つて川長あり、さすがに川魚料理で賣出した老舗だけにまづいとは義理にもいへぬ。然に京城の一流料亭はまづいとにはあらざれども、南瓜に鶏肉の吸物といふのを入れて料理といふのだから、平民の舌には不調和なものばかりで、それで川長などが光る。

××

川魚の鯉ぶらはよい。けれども献立が鯉ぶらまでおよばぬ前に酔つぱらはされるので困る。もつともそれは酔つぱらふ方がわるい。ふぐは川長にとゞめをさすが下関から引くといふのだから、この家の板前の自慢にはならない。下関から引く限りどこの料亭でも同じわけになり、今では千代本でも京喜久でも花月でもどこでもやる。どうもフグは京喜久に限るねと吹聴してあるいた紳士があつたが、あれは三役陪観です。鮭にいたくは三役陪観とはブヤ街の上臈の方にすわる八ゝの相手といふ意味。

××

江戸川の鰻、焼きかたをほめはせぬがウナギそのものを賞美する。漢江のウナギは今では日本一だ。東京も羽田大森のがあやしくなつてから青柳ウナギばかりだ、代用だつて鰻が揃れてる。その音羽も尾張町のと來た日には梅ヶ丘か何かで五分間で焼きまおかはりが出來るんだからやり切れぬ。そこへゆけば京城のウナギはよい、料理は保證せぬけれど。御膳から來るのはあれは鯉が難だ。一たい朝鮮のさかなはまづいといふけれど、あれは半分は氣分です。まづいのもあればうまいのもある。

××

六七月のヒラメなど日本一に相違ない。仁川の鯛だつて京城の御膳間や料理手ふりのはまづいが念を入れて買へばうまい。鯛の尾ばを天ぷらにしてあつたかいのを食へば鯛肉の緑落を用心せぬといけない。鯛は鯛をいつたらきりがない。白しめでおもひ出したが大阪の鮨類あるので木浦産のがある。だから木浦産は初めから木浦産として買つて置く方が精神的に氣持がよい。うまいまづいは半分以上精神的のものだ（つゞく）

平安南道

南浦寄附金問題

鈴木前會頭の善處を望む 某有力者語る

鎮南浦の平和郷に雨瀬の禍を殘した二萬五千圓の寄附金も郡田、李會議所會頭の辭職により會議所の面目もたちて決議録に汚點をのこさず寄附者の意志實現といふ美名で使途に立入らず非常上の返還となつたがこの返還寄附金を何人が會議所より受とるかこの使途とその處置がいつわられたる三萬府民の興味の中心となつて府内はこの問題で持ち切つて居るがこの寄附金處理に重大な關係のあつた某有力者は會頭の依頼によつて最初解決した鈴木前會頭の賞賛を無視するにも理があると慨嘆して語る

現會議所役員が二萬五千圓を持ちあぐみ使途決定が出來ないならば府の公共事業資金であるが關係上何故府に相談せなかつたか適當な事業がなければ府の寄附者名にてもよし財團として其利子で社會事業を行ふ事にしたが一番萬全の策で斯くすれば二萬五千圓は永久失はれずに慈善家の發行は不滅である併して此利子を以て貧民救濟でもよし五百地に餘る入港船舶の下級船員の慰安費に充てるもよし又は[illegible]の防被兵關入費に當てるもよく其他何れの社會事業でも年々其の恩惠を蒙るもの抄からず、然るに此際に由ずして返還の結果は二萬五千圓の内八千圓敷地代七千圓園舎代一萬圓は基本金として其利子を維持費に當て幼稚園を建設する事に決定したものであるが現在の和敬幼稚園は六ヶ年で年七百二十圓の負擔をしても有資格の保姆一人採用出來ず經營困難であるに一萬圓やと二萬圓の利子で内鮮幼兒を收容する幼稚園を經營せんとする等は余に無謀ではなからうか現在鎮南浦府内には佛教園の和敬幼稚園の外にメソヂスト教會附屬の二個幼稚園ありて内地人幼兒を保育し三菱合同校附屬の幼稚園及日信學校附屬の幼稚園ありて朝鮮人幼兒を保育し中には煉瓦建の堂々たる園舎を有するものもあり何れも篤志家の經常事業として宗會に經營されて居るので幼稚園の新設は不要の事態とされて居るが且内和敬幼稚園のみが甚だ經營困難を見れんとする幼稚園不要論者續出し各住職を苦境に陷れ入れて居るので之を救濟する為二萬五千圓を此方面に投せんとしたもの、様であるが一萬圓の利子で不完全の幼稚園を經營し幼兒の保育を誤らんか府民は多大の迷惑のみならず此寄附者は平和郷に宗教上の爭ひを起し一方に於て内鮮融和の阻害となる禍根を殘す様な結果になるので寄附者は明瞭なる問題の持主で京侯航の圓行濟である其人格から見ても禍根を殘す幼稚園の新設は寄附者本人の意志でない事が想像出來得るのみならず不要破止論のある和敬幼稚園を支持する為に二萬府民を欺く如き寄附者に誠でない事は府民の信じて疑はざる處である某氏折角の善事に對し府民に非難の聲を惹起さしめた原因は某氏が不可分の關係にある利子を分割使用せんとして寄附者を强要したるに始まり種々なる人々が會議所を無視して直接寄附者に强要するもの續出するに至り遂に新情の為め最初の申出を取消すに至つたもので篤志家環境の人々の不親切不誠意の然らしむる處であるが此際府の為め寄附者の為め最初から重大關係を持つて居た鈴木前會頭の善處を希望して止まざる次第である云々（鎮南浦）

茂山聯合寒稽古納會の優勝者

朝鮮博の工業館

平壌へ建設方陳情 繁榮會から

朝鮮博の工業館を平壌へ建設されたいといふ問題について繁榮會長はじめ同會役員は一日府、商業會議所、當局等をそれぞれ訪問し陳情したが右について繁名會長は語る

未だ漠然のものとも山のものとも解らないが聞く所によれば内務部長が昭和六年のことで上程される由であるからその機會に松井會頭に上京して貰つて工業館又は工業分館を平壌へ建設され度いと準備を共にして本府へ御願ひすることとなつたこれが建設の場所などに就てははやくも種々噂されてゐるやうであるが瑞氣山公園ではいけないだらうか牡丹臺方面は遊覧ぎるし大同江の[illegible]方面に建設され大同江と共に紹介するといふやうなことになりはしないかと想像してゐる工業館建設は結局實現されることと信ずるが之れが實現にあたり協贊會を組織して大いに活動し平壌へ來ることゝなるであらう數十萬のお客さんの接待なぞ大いに努力せねばならぬ他面このお客さんが平壌へ落すのは莫大なものであらうしその將來平壌に及ぼすところなる直接の利益は更に甚大であらうと信ふお互ひに大いに力瘤を入れて最善を期し度い（平壌）

合財袋

◇……大同郡林原面冶岩里では大正十四年貯金組合を組織し既に積立金八百餘圓に達したのに鑑みこの程同里有志氏を組合長とする組合員北五名の貯金組合を組織し同地方の惡習慣である賭博、遊惰を戒めると共に貯蓄心の涵養に努めることゝなり、組合員は毎月五十錢宛を積立てる外に賭博をなしたものは一回五圓、喧嘩をしたものは一圓宛を積立て積立金は組合員に限り必要に應じ月三分で貸す契約であると

◇……財團法人組織認可方申請中であつた平壌ゴルフ、クラブは

平安北道

◇……この程認可された平壌私立崇實專門學校聯合會に於ける中學校英語雄辯大會の入賞者は一等崇仁出、二等崇實金仁世、三等平壌高普朴銘鎭の諸君

◇……鎮南浦警察署では舊年末に際し火災並に盜難の特別警戒を行つてゐる

◇……鎮南浦青年訓練所員は社會奉仕の爲め舊年末のコソ泥と火災警戒の爲め毎夜十二時から市内を巡視警戒してゐる

平北道議會 十九日から

第九回平北道評議會は來たる十九日から十日間平北道の大會議室で開會のことに決定し二日それぞれ評議員に通知を發した（新義州）

慈善の美名で詐欺

京城府南大門通[illegible]番地生れ住居不定石川佐一（三五）は、昨年二月から東京醫院外務員と詐稱して天津、香港、ハルピン、ハンカオ、上海、青島、カントン、大連、營口、奉天、北京等十一ケ所において二十四時間四圓の鉛筆を慈善事業のためといふ美名の下に十圓宛に押賣し總金三千五百圓を得たのに味をしめまた〳〵大邱に歸つて右不良鉛筆を仕入れ渡鮮せんとする際安州日新警州署列車乘込員に探知され目下同人を本署に留置取調べ中（新義州）

平北雜俎

◇新義州は舊年末の籔城を機會に行つてゐるが一日夜府外麻田洞の柳心坤なるものが鐵道踏切附近を通行中突然同人を毆り飛ばし所持金を奪はんとした怪漢あり新義州警察隊は直ちに右犯人捜査に努力し間もなく府外古振面[illegible]洞金仁福（二五）を容疑者として捕へ取調べたところ果して右の犯人と判り目下引續き取調中

◇新義州公立商業學校では十日から二日まで入學願書を受理し廿四五日入學試驗を行ふ

◇滿浦鎮守備隊では耐寒行軍として去る廿八日鐵道路に沿ひ從來飾を迂回し三隈面に至り碧潼郡に沿ひ林木、玉洞を經て二日歸營した

◇楚山郡北鎮に發生した天然痘は劉知に蔓延し楚山郡板面地方にも羅病者を出すに至り益々流行の兆あるが發生以來二日までの發生は三十名である

◇新義州府東部洞盧鎮隨（四三）は去る大正十三年中咸北城津の雜貨商崔某に豚毛貿易の有利なるを說き三千五百圓を出資せしめたのま、姿を晦ましたがこのほど密かに歸宅せんと新義州まで來たところを新義州署の手に捕はれた

◇平北道警察部は二月十五、六兩日武道講習會を開くが各署の柔劍道選手多數出席する

咸鏡北道

歩騎砲兵聯合演習

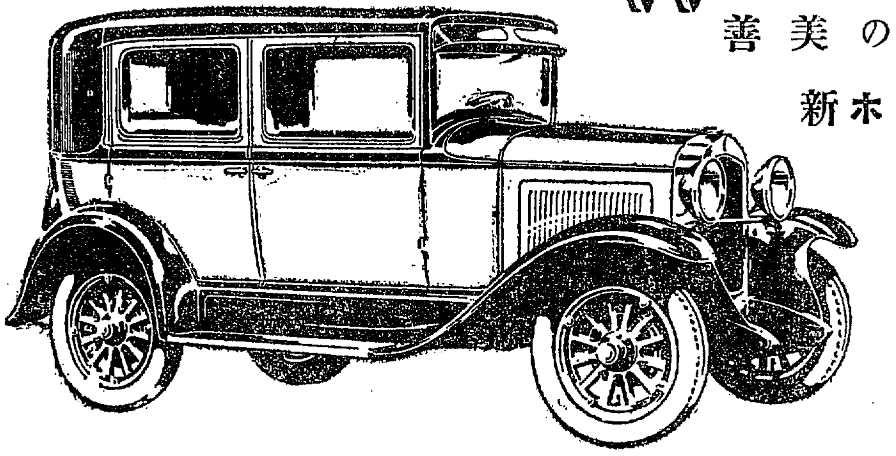
歩兵七三、七六、騎二七、砲二五の各聯隊の參加せる諸兵聯合演習は七六聯隊長戸波大佐統裁のもとに四日より三日間施行される事に決定したが統裁方針および想定等については軍の行動上秘密にされ不明ではあるが大體において次の如くである

▲四日午後より紅白兩軍行動を開始して羅南領域を中心に南は梨乙北は輪城附近に於て行はるる筈で最後の六日は輪城平野に於て操演の大戰鬪を演じてこの諸兵聯合演習の幕を閉る豫定の如くである（羅南）

WHIPPET 4

極の美善

新ホイペット



御待ち兼ねの自動車 新ホイペット

本年の自動車界に、白熱的人氣を博せんとするものは、新ホイペット自動車であります。

何卒御來駕の上、新ホイペットが如何にその面目を一新せるかを御覧願ひます。

四氣筒セダン型 金二千七百五十圓也（東京及大阪渡）

六氣筒セダン型 金三千五百圓也（東京及大阪渡）

一ガロン當り	廿五哩―卅哩
實馬力	四十馬力

朝鮮中部特約販賣店

朝鮮日新自動車商會

京城府黄金町一丁目（府廳前）電話本局三八一三

大阪 日新自動車株式會社

セキに御用心！ 質の悪いセキが流行る

セキならキット治して見せる

參天セキ藥

參天セキ藥は、息も切れる程苦しいゼンソクや頑固なセキもラク〳〵と治す天下の良藥です 昔から在來の藥ではありません 最新醫學の進歩により生れた最新發明の藥です どんなセキにも驚く程ヨクキクので醫師の間でも大評判です（醫師用のものは「サンロイド」といふ名ですが參天セキ藥と同じ原料で効力も同一です）

たこへ輕いセキでも油斷は出來ません 總てセキの出る病は、セキの出る度に身體を疲らせ病を重くしますから、先づ何よりもセキの手當は一番急ぎます 參天セキ藥は、感冒、咽喉カタル、氣管支カタル、肺炎、肋膜炎、ゼンソク百日ゼキ、肺病等のセキやタンや聲嗄れをキツト引受けて治して見せます

三十錢（二日分） 五十錢（四日分）
一 圓（九日分） 三 圓（卅日分）

▼各地の藥店にあります▲
直接の御注文は郵便切手で御送金下さい 代金引換は小包料が嵩し升から御損です

無代進呈 「サンロイド」に就て多數の名醫が實驗された報告書を差上ます なほ醫學博士小田俊三先生の著「呼吸器病と喘息及び咳嗽の話」（全一冊）を御希望の方に無代で送呈致します

大阪北濱二丁目 參天堂株式會社 振替貯金大阪三六六番

179

どうしても……頭痛には……ノーシン

牛乳 全乳 事務所 [illegible]

東亞牧場 大正[illegible] （本局二五二番）

産婆看護婦派出 朝鮮看護婦會 佐藤梅代 電話二四〇番

本店 京城府南大門通二丁目十四番地 電話光化門長七六〇番 振替口座京城二〇五番
株式會社 漢城銀行
取締役會長 白完爀
專務取締役 堤永市
支店 南大門、東大門、西大門、本町 水原、大田、大邱、釜山 開城、平壤、平壤大和町

醫學博士 二宮亮吉 産科婦人科 二宮病院 電話[illegible]

忠實に無言に頭腦を明晰にするトツカピン

優等清酒 登録商標 馬山・釜山 原田吟釀
京城大和町 岩佃支店 鍛治酒店 本局二〇二番
京城黄金町 大勝酒店 本局二二九九番

金銀地金買入 京城明治町 徳力出張所

田家の朝・淺川伯教

色眼鏡に依る無題

花田緋紗夫

四

とにかく、俳壇の上に現はされる文學的な思想といふ奴は時としてはとんでもない俳壇を物語ることがあり、かつて蛇笏一派の俳壇の工らしい済の仕事により以上の時代と科學的な認識とを認めさせられることが多いのである。かつて『別れ行く二つの道』といふ題のもとに二本の道が描いてあつた繪を見た事があつたが、その構へように今でも尖突の氣持ちになるさうしていはゆる感情といふ奴はどこまでも瞬間であつて、さつぱりその本能（一寸足りない言葉だが）にはお役に立つてゐない例が多いのであるが、それだから感情が盛であるとか盛でないとかと申すのではなく。感情の仕方にあるといふことを感ずるのである。（容量ながらです）或る感激的な時人であるにもかゝわらず俳句を作らすと昔の芭蕉と同じやうな内容を俳ふものを作つて平然たるものがあるのを見て、よくまあ恥かしくないものだと呆れることがある。

若狭麗村光太郎がいつた『僕は歐州は放射する』であるならば、この人は俳句を作つても根底を時の場合と同一にしてゐるはずであるのに俳句だとなると他所行きのものを作る（文人俳句などには特に下の下なるもの多く殆ど手がつけられないのである）この人は陽備に向つて放射式には行かない人で、であるから適となりの俳句に誤しては正しい理解を缺いで了ふのである。理解といへば芭蕉や一茶の古典のみに理解を持ち得てわかつたとはいはせかねる私の氣持ちである。昔の俳句であり時句である理解力である。

× ×

放射する形式的な變化は根底を同一にしてゐる、或はその場合にその内容にも種々な變化を伴ふて放射をするであらうが、例へば蛇笏が時を作る時に移らねばならぬ心持ちや意識しなければ陰陥ともなる習慣などのやうに變化はあるであらうが放射するといふ氣持において放射するのであつて形式の使命である。然し俳句俳人が困難に感じられたり、心細かつたりする場合に置へられるとは形式の追從であり。心意氣の追從である場合で、乙である場合の陥口である。乙でやられては全く私は立ちすくんでしまふ。さうしてか様な『創』の御中『命のかゝらんよい言葉』をしてゐるなあ」と思はせられる。お茶屋にしやうか何座にしやうかといふ態度である。月夜の興趣をこの滑り昂き世に俳句でもといふ所が友廊幽魂となつてたゝえられふ、滑りゆき世、多端な世から逃げてくらす態度である。こんな人に決してよい俳句が出來ない、出來たためしがない。又そのはずでもある。私の願ふ俳句への道へとは全然反對の道筋である。

× ×

どうも俳句の題で理屈をいはれてはといふ事をする。それが又わからないやうな人に限つてゐる。それ等の人は眞に涙をやらしても作入するだけの心意氣を持いでゐるくせに作入したやな寄れ爭によふことのすきな連中で、例へ俳句をなぐさみにやる同志としても語るには足らぬ手合である、功利的でなく俳句をなぐさむ心がどこにあるかといふことになる。お茶をもてあそびながら、お茶の心意氣には通じないでゐるから渋滞をしないし深く親しむの道に通じない、と同様俳句をなぐさまんとするならば、何とか句集、何雑誌の一册一部にとゞめず各派各陣營の誠位、その了解位は企てられてよいそれに從つて深みを知ると共にその人の親しみは深く一層の樂さを増すばかりでなく、多忙、多端、繁雑むことに實に遊しとされるこの現實の生活の中に自分の姿を見ること知ることの樂さを味はひ得たならば何と偉大な親しみとしての俳句ではあるまいか。

パビラージヨ

文藝俳樂部の二月號に『忘れ得ぬ藝術家』と題する名撰藝術の印象記が載つてる。それによると▲松井須磨子は、無技巧なマドロスと、手を通じてウインクで戀を語るサーカス娘の映畫『時々に如ありし』が忘れ難く▲藤森静雄は、戰前のウインドーに掲げられた美貌の婦人の肖像の主を訪ねに消ひ求める宮将藝き職人と按師と老い藝術士とが暗の夜の野にゆくりなくも落ち合つて、その夜その野を越中で藝術を語る婦人と永遠に廻りあへぬ運命の悲劇を映した『幽霊』に懐かしいものゝある中からヨセフ、フオン、ステルンベルヒの出世作『救ひを求むる人々』の第一號を持ち▲岡倉新兒は溝口忘れ難い或る港の波のうねりの緩やかな水面のいかにも表現的な場面な描出▲淺原六朗は『街の天使』のエンゼラを眞摯な青年のボヘミアン、ギノとの純戀な戀、そして小さい過失でとらはれ行くエンゼラの、藝春に浮く戀人ギノへの打ち明け難い悲しい場合や、ギノの殺陥から流れてくる口笛のセレナーデに、窓告に胸を覆ひながら口笛で答へてひかれて行くエンゼラ、それから一年後の霧の深い夜の港に、二人があつて汚れない二人であることを信ずる場面が深く印象づけられてゐると（鯉）

大利根夜話

九

蚊西葦男

の声楼の洲の先が大利根と合して、やがて海に入るらしく、一寸揚しなき水又水の渺茫限りなき大景の出色である。

靜一靜一實にのどかな眺めだ!!と思はざる感じだつた醫者相手にサンずめく舟の興趣をよそに、私はひとり舷に起つて

樹栞を出切つて北浦に流れかゝつた時の眺望は、素晴らしい雄大なものであつた。正面には滔々たる水を隔てゝ鹿島の森が霞くそゝり立つてゐるし、左手は、さながら鹿島の風景に見る如き、松の緑を現せた小丘が蜒をこめて空要と延びて行くアノ所の岡がすぐ岡

闘もなく、無意識にたゞ『ワーツワーツ』と嘘のあらん限り呼んで見た。胸奥のあらゆる雑念はこの時一度に吐き出くされたやうな氣がしたが、次いで一種淋しいのか、悲いのか、譯の判らぬ涙止め度なく落ちて來た。『翻譯のコトンく』と波を切る音、三味線につれて俚謡が途切れ途切れに耳許に聞こゆる外には、今や世間の俗事も一切耳に響いて來ぬ。

聞い湖面にたどり着くと、再び

今取の時の青年醫と一緒になつた今迄は感慨を拝れてゐるだけに年甲斐もなく、後めたい氣がして私

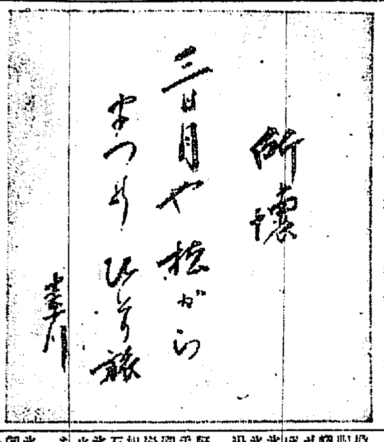
は一行と何等の關係なきもの如く裝ひ、一番後からそろ〳〵あるいて行つた。

隣席は、さすがに誰も彼も元氣はなかつた。船が出て間もなく、子供は昨夜からの寝顔差だけに、可成りまいつたと見えて、姿奈姫さんの膝々とふとつた膝を枕にして横になり出した。姿女は片手にテ供の頭を支へながら、片手ではウイスキーのコツプや酒の壽々女嬢をせつせつと運んでやつてゐる。子供はよい氣持ちで、子雀が親の與る餌を貪ふやうな擬しさを包ならる、口をムニヤ〳〵いはせては

、思ひ出したやうに『一つと出たわいな』を唄つてゐる。

やがて琴女もこうした興趣にも疲れたかして、大きなあくびを一つしたかと思ふと、三味線を包んで來た袋をさがし出して、ソツト膝の上に置いた。そしてその上に子供の流と香水によごれた顔を載せた。子供も遂に靜になつた。

船中は騒然から急で變なく水面をボンヤリした眼で眺めてゐたが、これも眠くでもなつたと見えて、大きく背延びをした後ですくあくびをしてそのまゝ横になつた



三日月や松からまつにひとり旅 五來素川氏筆

面會日

＝ある友へ＝

笠神句山

わたくしが面會日を定めたやうに、君は思つて居るやうだが、そんなはありません。だいちわたくしが何で面會日など定められるやうな柄なものですか。誰にでもやるかといふとそんなひまはありません。創作でもないでせう。思想といつたつて高が知れて居ます。しかもこれは面會日を定めたつて定めなくつたつて同じことです。だからわたくしに面會日があるといふのはそれは何かのまちがひでなくてはならない。いつでもよろしい、御都合において下さい。

けれどもねェ君、面會日があるだらうといふ。たとへヨタでも世間にそういふうわさがあるとすると、それをよいことにして、秘にはないけれども、何かそんなものを定めて見たい氣がしてたまらなくなつた。これはわたくしの本心です。必ずしもそれは水曜日がいいとか土曜日がいいとかいふのではない。どの日でもいゝんだがそれを一たん定めて、その日（多分夜になるはずだが）はのんびりと雜談をやらうといふ算段、それはたしかにわたくしの胸に湧り立つて來つゝある。折角のことだ、君などが發頭人になつてわたくしの發しい企てを、たとへば毎週の水曜日の夕方から嗤ふことにしては如何。そうときまつたらわたくしもその夜は萬障さし繰上げまさしくりかねるが、萬一の場合を除く外かならず御相手する決心をつけることにする。

わたくしもモウやがて四十になる。まだ若いわかいでいろ〳〵の生活の歳暮をやつては來たが、歳や坐を迎へると少し心細くならざるを得ない。とはいふものゝなアにそれは納得しいもの丶月面の誠意に過ぎないので、わたくしにはこのしみ〴〵とした誠愼の態度がないことは準備だけれども、我等は遊惰にふけつて作つて滑頭拙劣にぶつつかつたやうな無興味のあることはこゝに自白せざるを得ないのだ。つまらぬ用事ではあるけれどもこの世俗的用事から逃まう、讀まねばと定めて机邊に積み上げたものだけでも二百册はあるだらうとおもふ。どうせロクなものではないから讀破する段になれば一氣呵成だらうけれども、何しろ一氣呵成といつたところで相當時間はかかる。わたくしの今の忙繁ではその時間が欲しい、この精進を征服するだけの時間がたまらなく欲しい。

面會日を拒絶する——わたくしには面會日を定める、面會日以外は——そういふ思ひあがつた態度は出來ない。かといつて水曜日の夜は面會する、その外は居留守をつかふ——そういふ卑怯な眞似もわたくしには出來ない。あれも出來ぬこれも出來ぬでは何も出來ぬことになるが、さりとてそれがわたくしの今の心境の誠實なんだから仕方がなからう。ただ君の手紙を見て返事を書かぬのは非禮だから、これだけを告白させてもらつたのです。御推察を乞ふ。（三日記）

蛇と人生

(3) 山田司海

蛇の音樂好き

動物學者にいはせると、蛇の聽覺はあまり發達してゐないといふが、反對に、昔から蛇は音樂を好むものだといふ說もある。

レインといふ人の實驗によると蛇は音樂に對する感覺が確にあるといふのである。印度の或る地方にはコブラ（めがね蛇）といふ毒蛇がゐる。印度人がよくふえをふいて、この毒蛇を躍らせるといふ事をきいてレイン氏はこれを確めして見たのである。

すでに飼ひならしたコブラを躍らせるのでは面白くないとあつて、ふえを吹く印度人をつれて、コブラのをりさうな叢藪に行つた。さうして印度人に、笛を吹かせたら、果して一疋の大きなコブラが躍り出して來た。然しそこに人がゐたので、矢庭に逃げ出さうとした、印度人は巧みにその尾を捕へて、それをふりながら、自分のゐる小屋まで持つて來て、また笛を吹いて躍らせたといふことである。」

ながく飼ひならしたコブラは、印度人が笛や太鼓で、ピイ〳〵ドンドン合奏すると、さかんに躍り出すといふ事である。

もつとも笛の音をきいて躍るのは不思議または奇特を現す自然の現象に過ぎないともいはれてゐる。さうでなければ平常、笛が鳴つたら踊るやうに馴らしたものであらう。丁度九官鳥や鸚鵡が人の言葉をきゝなれるやうに。——さういふ人もある。

柳島の明神樣

蛇は、一般に人から嫌はれてゐるが、萬更さうでない場合もある。藝者は旅行ずきで、各地を廻つたが山奥にある蛇天様とか、明神樣にはよく生き蛇が祭られてある。洞穴の前に油あげだとか、魚などを供へて、婦人などが一生懸命をがんでゐるのをしば〳〵見るのである。

白蛇はよく明神樣に祭られる。東京本所、柳島の明神樣では、今日においても、生きてゐる白蛇が神體である。御の罪が出るころになると、赤い手がらをかけた娘達が白蛇を拜んで、しきりに願をかけてゐる姿を見る。

昔は、ローマなどにおいても、蛇は神聖なものとして、拜したときもあるやうである。

印度では、今日でも蛇を智識の神として、崇拜する習慣がある。アフリカの土人やアメリカの或る地方でも蛇を崇拜する風習があるさうである。

支那や朝鮮の古い宮殿の建築などから出た瓦やその他の装飾によく大蛇を描いたものがある。たとへば大蛇に角をつけたり、寶玉を啣せたり、或は翼をつけて空中を飛ばせたり、若くは龍の如く描いたりしたものがある。

京城の博物館に飾つてある物などは、裝飾としても立派なものであるし、大蛇を理想化し神格化的のものであらう。

つぎに、蛇と藝術について述べて見たい。

京日俳壇（八月集完）

臼田亞浪選

線香花火の[illegible]を見は捨てにけり 長興 村井汀舎
遠花火見返りながら戻りけり 同 田中ふじを
蜩の聲やみて映ゆるや百日紅 同 神崎霜鯉
百日紅大粒な雨の土をうつ 同 佐藤北舟
山路歩て慰められつ百日紅 同 天浪
百日紅池の水かれてしまひけり 同 天野一凪
松蟲のをりをり澄みぬ百日紅 同 草雨
油蟬なく虫の白らけし百日紅 同 翠
窓開くや切子燈籠の片あかり 光州 今西芳卅
つきましろ子糸瓜の樹の影ひける 京城 千葉亞城
思ひはせれば鈴虫も鳴けり海の宿 同 酒井波宗子
白露のぎら〳〵光る晩涼し 同 庄司信子
ほてりある砂道行けり夜の虫 同
後れ毛のほゝにみだるゝ夜の虫 京城 名取岳水
鶏二三羽飼はれて軒の日輪草 同 庄司鶴仙
二階の人目ゆる蘇枋咲きそろひ
虫時雨灯のくだる山見えて 鐵原 中島夏翻王
狂ひ咲く朝顔や虫の浪高く
潟草赤き浪のうねりに夏行くや 瑞興 酒井雲波
絲瓜棚の影のすさびに亜るる
蜻蛉や河原よもぎの皆咲いて 開城 石崎政一郎
花々爾犬をいやがる子と居たり
栗の葉に秋めく風の吹く夜かな
馬追や闇をつくれる萩草

會報欄

緑泉句會（開城居）

六點
解初つらら雫しめやか 堤子
四點
氷柱くだく姉の話聲や國日 同
氷柱下る遊船砂の丘にあり 迫川
打たたて山井の氷柱明けれ 左人
三點
擬宝珠の氷垂れ朝陽夫れ〳〵光 堤子
暖かに土塀の氷柱暮れに凪 左人
蜻蛉の其の荒れた氷柱して日の落ち 長風子
ボヤ氷瓶折して跡の寂しま 防人
ぽろんじの氷柱よけて頭凪 句山
氷柱の家の其の虫の我れと弟 砂人
氷柱非にまき〳〵揚ぐ傘哉 防人
湯の窓の氷柱して湯のゆれ胸に 青士
二點
軒一ぱいの氷柱小窓に人あて 句山
手洗鉢のひしやく飛氷叩き 砂人
閑氷柱鉦のさみどりうはせ 左人
炭燒の子とつて來ぬ大氷柱 砂人
旭の窓や氷柱の落ちて笑ひ聲 園陵
石投げて氷柱折る子や汚れ顔 砂人
氷柱〳〵月踏の夜風の踊り 句山
火の見垂氷の星空を明りそめ 青士
あか汲む鉦の氷柱泣憑し鳥 防人
一點
氷柱の屈わが子の健やかに 句山
劍客のまねて折れたる氷柱哉 園陵
ひるさがりの兒や垂氷の下 長風子
夜ふかしの下駄危くて氷柱哉 句山

第二回

五點
温突の園にはやき暮色哉 李兵衞
四點
獨居して温突冷えしあした哉 同
三點
温突に子等もする胡座哉 左人
温突に片肱あつく目覺め鶏 堤子
温突の園炬燵や雨に暮れ 砂人
二點
蜜柑子など温突の子等賑かに 青士
温突や酔へとゐて神仙爐 左人
明け放し温突の窓に陽の落ち 長風子
温突や酔ふて睦吟の村夫子 園陵
温突の鼾四君子の煤ぶりて 句山
清正の随温突の罪鐵哉 句山
温突の宿直の官奴もの言ず 李兵衞
温突に奴生の長談議れける 園陵
一點
雪しまく温突の硝子ぬれ青 青士
温突日落して水仙の水窪れ 青士
温突の夜更けし纖瓶の湯氣の音 堤子
温突を開け放したる朝哉 吐霞
温突の斷つて晉見の罪虫 長風子
温突の扉ぞくはずなりに鳥 左人
温突にこぼれ走りし茶滴哉 堤子
温突や菓の煙ゆるやかに 砂人
温突に押れて今年も暮れに鳥 吐霞
掛に倦んで温突の夜チッと座る 句山

南柯支社（翠丘選）

ストーブの赤々と夜燃えて行く 無外
外は風ストーブ赤き談笑哉 蛙郎
朝冷えに喫煙の灰の白さ哉 たかみ
喫煙に眠くなるわれ恐れ也 鶴仙
寒明の日のストーブの日のあまさ 晩成
ストーブや風落し來し雨の音 翠丘

若葉會（愛扇子報）

笹鳴や日當りのよき小柴垣 旭堂
寄宿舍の窓に倦きる福壽草 南山
一日をたゞ小忙しと笹鳴きや 愛扇子
笹鳴にひそと在せる老師哉 青洞
左向なや窓にかすむ杉の森 栄鶴
笹鳴や雪消へがての片山路 杜城
湯の宿はころび初めし福壽草 毛城
海し地や小井嗟きし枯柳 翠風
福壽草只一鉢の田舍哉 蛙亭
小坎りの團扇窗や福壽草 同青
南窓に一輪咲くや福壽草 無想

甕の會（五六輯）

山 與水
かひつぶり沈みたる水面山かげ 一水
寒肥して居る川原はポプラ背みて 振衣郎
ガードから街さびれ前を行く犬 草仙
登校がけの生徒通れに焚火もえて 鴨原
しまふ
飼ひはなつダンダラ畑機咲く 鳴渠
とぶらひを出して家うらの野路む 四 閃
悪行を子はめづら夜べの襖に 五 六
野山くれそむほのか木の立ちて

學藝界

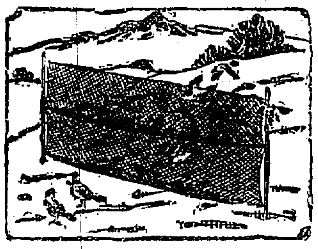
◇棚下翠氏（歌人）交親綱痾にて小田原に轉宿
◇京城雅郡▲日時二月八日午後七時開莚▲會場御成町內集會所內▲兼題一新揃一三句兼題守選▲締切二月五日飛路便戳守▲本町二丁目福光硫子苑▲會費金三拾錢
◇甕の會 五日午後七時より黄金町五ノ七岩淵山與水房に開く
◇加雅果同盟說 西山與三吉氏主宰同誌は詩、歌、句、川柳の外に評論、隨錄、希望、自己紹介友人紹介、自慢、聯術師を募集二月八日締切宛名鍾路西砂河朝鮮日
◇青葉四月號課題 寒季雜詠（草城）同箱物（如波）如月（黒蛇）登閣（虚吼）魚上氷（盆々選）各五句二月十日締切
◇故吉蘇峰氏 改造三月號へ『國民新聞退社の顛末』を寄稿同四月號より『大自叙傳』を發表する

出版界

◇村出春海氏 ゴーリキー作『母』を新潮社マルクス書房から
◇北吟吉氏 フワチールの『現象論』を第一書房から
◇岡田正一氏（露地）受賊王の健康法を西里明書房から近刊

流感の征服
(一)キャラメルの常用により唾液の分泌を旺盛にし咽喉を整へること
(二)マスク
(三)含嗽（重曹二瓦 水一〇〇瓦）
森永ミルクキャラメル
一個 五錢・十錢
K-37

●ノーシン!!! ノーシン!!! 頭痛にノーシン●


捕雀用極上等絹糸製 カスミ網
二高サ六尺三間 三圓四十錢
二高サ六尺五間 五圓五十錢
前金に限り送料貳拾八錢
投網 カスミ網 釣道具
朝鮮京城永樂町二丁目 吉備商會
電話本局三二一四番 振替四三三二八番

ほまれみそ

創立明治參拾貳年
倉庫業兼營
京城府南大門通貳丁目百拾壹番地
株式會社 朝鮮商業銀行
頭取 和田一郎
副頭取 朴榮喆
支店 京城鍾路、同南大門外、同本町、仁川、群山、大邱、釜山…
出張所 …

宮内省御用達
菊正宗
酒界の權威
販賣元 株式會社 本嘉納商店

美味にして無比の滋養強壯料
○ミツワ規那鐵葡萄酒
化學工業博覽會銀牌受領
國産振興東京博覽會優良國産賞牌受領
▼如斯人は滋養料○ミツワ規那鐵葡萄酒を用ひらるべし▲
一、貧血して居る人
一、榮養の不足なる人
一、顏色蒼褪め艶の無い人
一、生來虚弱なる人
一、是と云ふ病は無くても何となく弱く感冒に罹り易い人
一、精力が減り元氣の無い人
一、手足が冷えて寢つかれぬやうな纖弱い人
一、痩削けて居る人
一、食物の進まぬ人
一、產後や病後の衰弱を早く恢復したい人
一、勤勞又は勞働して疲れた人
一、脚病即ち脚氣に罹つて居る人
一、肺結核や肋膜結核其他結核性の病等にて衰弱の人
一、下痢の永く續いて居る人
一、神經衰弱に罹つて居る人
一、ヒステリー倍に悩ふ血の道に惱はれて居る人
○ミツワ規那鐵葡萄酒は小店謹製、朝鮮瀰項ミツワ葡萄園産なる芳醇無比の天然葡萄酒を基礎とし、純良有效なる規那並に鐵を特殊の操作を以て調合し、人造着色料を用ひず、又酒精水等の混和等を加へず、周到なる用意の下に精製せるものなるが故に、容易に腐敗する憂なく規那鐵及葡萄酒の補性、補血、興奮、强壯等の效力を遺憾なく發揮せしむる、頗る優秀の甘味なる滋養强壯飲料なり。
健胃補血興奮作用卓絶
香味色佳良滋養力偉大
賣捌 和洋酒食料品店 藥店・雜貨店
（最寄に販賣店なくは直接本舗へ御註文あれ（郵券代用三圓以下祭文なし））

（現品壜實圖）
壹壜 金貳圓（內地以外は願税運賃を加ふ）
○ミツワ石鹼本舗 丸見屋商店 （東京下谷區二長町 振替貯金口座東京一七〇一）

普校教科書の値下げを斷行す
【一率に各冊一錢づつ】
けふ官報で發表

昨年夏以來の懸案で全鮮公職者大會の問題にまで上つた普通學校用教科書値上げはその後學務局編輯課が主となつて、朝鮮書籍印刷會社の收支狀況および教科書用紙の市價等を調査し値下げの余地について研究を進めてゐたが、二月五日官報を以て普通學校修身書卷二より卷六まで五冊、普通學校國語讀本卷一より卷八まで八冊、普通學校朝鮮語讀本卷一より卷三まで三冊、合計十六冊に對し一率に一錢づつ値下げを斷行する旨發表された、この値下げを內地における値下げに比較すると內地にあつては小學校兒童用教科書一冊平均三厘三毛強であるが、朝鮮にあつては四厘六毛で、內地の場合より一厘三毛餘値下げ率が高い譯である

五日以後は新定價による
初等教育助長に貢献する所が多い

値下げされた右記十六冊の本年四月の新學年における賣行き豫想は百二十萬冊であるから値下げによつて學父兄の利益する所は僅に一萬二千圓に過ぎぬが普通學校四十萬生徒に取つては實に莫大な影響あり朝鮮における初等教育の助長にも貢献する所は少くないといはれてゐる、なほ値下げは勅任以前に斷行し奥付に新定價を印刷したるものも改正定價實施期の二月五日以後は改正定價によることになつてゐる、普校の新定價は左の如くである

修身書(兒童用)▲卷二 金十錢▲卷三 金十一錢▲卷四 金十三錢▲卷五 金十四錢▲卷六 金十四錢

國語讀本(同)▲卷一 金十二錢▲卷二 金十三錢▲卷三 金十四錢▲卷四 金十五錢▲卷五 金十六錢▲卷六 金十六錢▲卷七 金十七錢▲卷八 金十七錢

朝鮮語讀本(同)▲卷一 金十二錢▲卷二 金十四錢▲卷三 金十四錢

各學校長に注意

普通學校兒童用教科書値下げに際し學務局長は各道知事に對し新定價により値下げ教科書を購入する如きことなきやう關係各學校長に示達せしむべく通牒する所があつた

二次三次の値下げもさせる
內地よりも率はよい
稻垣編輯課長語る

今回の値下げにつき稻垣編輯課長は語る

教科書値下げが社會の問題となつて以來値下げの余地如何について調査を開始したが合理的に値下げの基礎をうることは中々困難である、會社側では大正十二三年頃は四百萬以上出てゐたものが現在では二百五六十萬冊に減少し會社の施設は四百萬冊が二百五十萬に減少したからといつて、直にそれだけ縮少することは出來ないと主張してゐるが用紙代は下つてゐるが用紙代が二割下つたから教科書代も二割下げるといふことは理屈のやうな會社の理由を聞くと一應に主張も出來ぬ點がある、しかし今回の値下げは決してこれが最終的なものといふ譯でなく本府は不斷に調査を進め紙價の低落その他の條件により値下げの余地を生ずれば更に第二第三の値下げも斷行せしめたい旨である、今回の値下げは十六冊で普通學校兒童用教科書四十余冊に比すると非常に少いやうであるが、內地の昨年の値下げは小學校兒童用教科書一冊に平均すると三厘三毛強となつてゐるが今回の朝鮮の値下げは四厘六毛で內地の場合より一厘三毛よい譯である

値下率は指令通り
今後の事は不明
伊藤氏の話

朝鮮書籍印刷會社の伊藤氏は今回の値下げにつき左の如く語る

總督府の方から、これこれだけ値下げせよと御指令があつたから下げたものです、今後の値下げについては何等つき詰んだ話もなければ調査もしてゐません、今後値下げしうる余地があるかないかは今私からは何とも言へない、朝鮮印刷會社で、二割の値下げ余地があるといつてもかの會社とは自ら立場が違ふし、又教科書の印刷は他と違ふところもあり一概にはいへません

と多くを語らぬ

海賊事件を始め血醒い公判
きのふ地方法院に
樣々の事件を審理

忠清南道瑞山郡太湖面之峴沙城里南相鎭(二)外二名にかゝる仁川沖海賊の三人組強盜殺人の事件の判決を始めに、金甫鎭の強盜殺人、李鍾錫外二人の放火事件等、血なまぐさい公判の數々が四日午前十一時より京城地方法院第四號法廷において末廣裁判長、小野、渡邊兩陪席判事、松浦檢事立會の下に開廷したこの日傍聽席は見學に來た京城法學專門學校生徒百余名と一般傍聽者數十名を以て埋まる

三犯人に死刑宣告
仁川沖の海賊事件

忠清南道瑞山郡太湖面之峴沙城里南相鎭(二)同面相玉(三)京畿道金浦郡雛月面葛山里金吉龍(二七)の被告三名はいづれも巨大漢で窮衣の未決囚は見るからに獰猛の面をたゝえはし被告席に立つや非常な緊張に入り昨年四月十二日京城龍山西渡里和順丸外二名が朝鮮船にのり玄米を積載し十三日仁川港を出帆し十四日黃海道に向け石油三十五罐、籾米器、粟二十四俵等を運搬して行く途中前記被告三名は共謀して途中で木材を運搬してやるからと欺まんし、彼等を誘拐して仁川沖の德積島(仁川より十マイル沖)において三名を海中に突き落とし殺害の上帆船諸もろとも前記物品を強奪したもので末廣裁判長は求刑通り被告三人に死刑を判決いひ渡した、死刑の宣告を聞くや被告三名は申し合せた樣に顏をくもらしその蒼白の顏色に驚く傍聽者は去りがたく佇んでゐた。

放火して盜む

京畿道通川郡□□面□□里□□□(二)同里八五李台鎬(二七)同里二七三李鍾錫(三)三名の放火、窃盜、恐喝被告事件の公判があり被告三名は共謀のうへ三年三月八日午後十時四十分頃、同里二八四飲食店李□□宅に放火をなし、混雜の機會に窃盜を働いた事實を認められその他李鍾鎬は恐喝の事實を認められ松浦檢事は李鍾鎬は懲役六年、崔先來、李新□の兩名に懲役五年を求刑して閉廷した。判決は十一日である

少女を撲殺す

京畿道振威郡北面鳳城里金相駿(三)にかゝる強盜殺人事件の公判があり被告は昨年九月四日午前十一時頃同里の金上順なる十四歳の少女が姉から受けとつた十圓の紙幣をもつて用達に外出する途中雨に見舞はれたので被告の軒下に雨宿りをなし折から來た自轉車にのらんと被告に十圓紙幣の所持をしてもらひ立去つたのを目撃した被告は少女の所持する金子に目がくらみ誘惑せんと少女の跡を追跡なし延仲、學安面の三館道路において少女を呼びとめ出金を迫つた處少女は應じないので道路にあつた三尺余りのカシの棒をひろひあげ遂に毆打殺害した上九間余り四圓を奪取して逃走した事實を認め被告は裁判長の問に對し一々否認し李仁鎬辯護士は被告の爲に村上兩辯護士およびその要三人の證人申請ともに現場檢證を求めたが松浦檢事は殺人罪の證人を申請する必要はなしときつぱり認め午後四時合議に入る。合議する事十分にして再び開廷し、裁判長は證人喚問する事由證を容れ延期する事として午後四時二十分閉廷した。なほ第二回公判開廷は未定である。

賑へる漢江……

凍つた漢江、耳もちぎれるばかりの寒風にいつもは人出が少い漢江も四日は諸兵聯合演習と氷滑大會で賑ふた、寫眞上は白軍工兵隊の鐵條破壞作業、中は白軍步兵隊の鐵條破壞作業、下は學生選手の氷滑競爭

迷ひ兒・轢傷 街の事故頻り
舊歲末のこの頃 とみに激增す

舊歲末の關係で交通事故、迷ひ兒、出火等の小事件が激增して來た三日鍾路署管內で起こつた事故のみでもざつとつぎの通り

迷兒二件 市內林町二九〇朴在壽方李桃花(六才)は黑ジヤケツに白パッチ黑靴を穿いた鏡正中頭より行方不明▲李石壽(七才)は三日午後七時頃太平通りを自宅が分らず泣きながらさまよつてゐるのを係官が發見目下太平通派出所に保護中

淸溪川に墜落 市內昌信洞六九の四張明和方雇人朴弼冊(二三)は三日午後三時五十五分自轉車に乘つて水標橋より觀水洞方面へ疾走中、觀水洞一二九ノ二地先で通行人に突き當り淸溪川に轉落顏面負傷

牛車に轢かる 三日午後八時頃安國洞の路上に於て楊州郡芦海面路峰里三四九李長鎔(二二)が牛車を曳いて通行中に牛は何事にか驚いて昭格洞方面へ向つて疾走し始めた處、齋洞一〇五番地先で折柄通行中の高陽郡纛島面纛島里四三八朴順喆二男朴安助(一二)に觸れ頭部に全治二週間を要する重傷を負せて牛は尚ほも疾走中臥龍洞派出所員に取押へられて事なきを得た

讀者優待の大映畫を上映
五、六、七日の晝夜 中央館で公開

本社は讀者優待のため五日から三日間府內黃金町中央館において讀者優待大映畫を供覽することになつた、上映の映畫はマキノ特作品として秋篠伽太郎によつて映畫化され、鬼才井上金太郎氏自らメガホンをもち月形龍之介、松浦築枝、マキノ輝子その外豐富なキャストで作成された時代劇と、パラマウント社のアドロフ・マンジュウの主演正喜劇『婦人において』全七卷と根岸東一郎・河上給壯、澤田敏之助の共演になる『可憐な大九郎』の三雄篇である、本社は廣く公開するため、入場無料とするが場內整理のため階下十錢、階上十五錢を申受けることになつてゐる讀者は優待券を利用されたい(寫眞は可憐な大九郎の一場面)

六人組で荒し廻る
西大門署の警戒網にかゝる

最近府內に頻出する強竊盜事件の跡を追ふて、巧に巧妙なる犯罪を突破して、府內各所に窃盜犯行、さすがの警察も全く手の出し樣もなかつたが、西大門署では俄然活動を開始し、三日午前十一時頃高陽郡延禧面阿峴里に潛伏中の仁川郡生れ前科三犯魏甚元(二十九才)抱川郡生れ前科四犯具在吉(二十七才)江華郡生れ前科三犯權在洙(二十九才)京城生れ前科三犯徐今成(二十三才)抱川郡生れ前科三犯李鴻□(二十八才)忠北抱川郡生れ前科四犯金海淸(二十七才)の六人組大窃盜團を檢擧するに至つた。その經過をきくに、管內各所ではいかいする竊盜が身元不明の犯人一群を嫌疑で捜査の手を進めるうち同署司法係は極秘裡に聞込を得て一味を召集一擧にその贓品を押收し、一網打盡一味を檢擧するに至つたもので贓品山の如く詰まつた署內は足の踏み場もない有樣である。被害價格は二千圓以上にのぼる見込で目下嚴重取調べ中なほ一味は共謀の上、昨年十二月府內南大門通三丁目皮革商李光植方より狐皮二十數枚時價三百圓を窃取したのを手はじめに、數十件の窃盜を働き、贓品は平壤に運搬賣却し、平壤にて窃取した贓品は京城にて賣却し居たるもので、余罪ある見込で目下嚴重取調べ中なるも自白せるものだけでも十數件に上る

辻強盜は偽の訴へ
叱られるのを恐れた少女

三日午後一時頃十三四歳位の少女が鍾路署へかけ込んで泣きながら強盜の訴へをした、申立によると、女は市內明治町二四六金鍾和方の女中金福順(二)といひ、主人の命で貫鐵洞西洋料理店百合園に質入しあつた金耳介一ケ(金額五圓)を五圓五十錢を持つて受出しての歸途、貫鐵洞の川邊に差しかゝつた際三十五六才位の身長五尺二三寸位の古服を着用した男が、小刀を指しつけて耳介を出さねば殺すといふので仕方なく手渡した、といふので、然るに晝間の事ではあり附近は強盜の出沒しさうにない處なので嚴重に取調べると強盜に會つたとは僞りで耳介を受けだしての歸途どこへか遺失したものを主人にしかられるのを恐れて右の訴へをしたものである、係官も驚き來のことではあり一時は又も強盜かと緊張味を見せたもの、右の始末に口あんぐり、十一才にしかならぬ少女の僞訴へとしてはその大膽さに今更ながら驚かされてゐる

空中からみた大京城の姿
平壤の飛行隊が朝博に出品する

平壤の飛行第六聯隊では今秋の朝鮮博覽會に際し、京城府の大空中寫眞を出品する計畫をなし目下撮影中である、その大京城空中寫眞は六疊敷位の大きさで寫眞を極め、百萬の觀覽者を一驚せしむるだらうと今から人氣を呼んでゐる

映畫の筋を地で行く良子
東亞の女優香川が本夫を突き落す

【京都電報】京都市外伏見町東亞キネマ女優香川良子こと竹上ヨシ子(二十)ノ(こ)は昨年夏以來同じプロダクションの俳優春日八郞こと浅野一二(二)と懇となり同棲し二月となつたため夫竹上英次に離婚を要求したがきかれなかつたので二日夜夫を誘惑させて京都疏水附近を通行し疏水に夫をつき落した上春日と高瀬川附近に潛伏してゐたが夫は通行人に助けられたため事件暴露し遂に良子と八郞は三日夜逮捕された

四戶全燒
黃金町四丁目の火事

四日午前三時五十分黃金町四丁目一九四飲食店業金順東方より發火し朝鮮家屋三棟四戶を全燒して午前四時八分鎮火した原因、損害取調べ中

岡崎町の小火

三日午後五時三分岡崎町七二ガラス製造業山形文方オンドルより發火天井を燒き五時半鎮火、原因はオンドルを修理して火を焚いた所から損害三十圓

社稷洞の小火

三日午後八時五十六分府內社稷洞九二ノ三金漢方より發火、直ちに消しとめたが原因はオンドルの焚口の不始末から損害約十圓

御挨拶

出發の際は寒さの折柄深夜にも不拘御見送り下さいまして有難く厚く御禮申上げます

京城を去るに臨みまして永年御世話になりました府民各位の御健康と御多幸を祈ります

二月四日

馬野精一
かね子
周二

凄文句で強奪す
牧の島の居直り

【釜山特電】四日午前四時半過ぎ釜山牧の島洲岬千代崎由雄方へ丈五尺四寸位にて鼠茶色の襟卷にて覆面した賊が忍びこんだ物音に家人が目をさまして騒ぎ立てんとした處、朝鮮式の刃物をふりかざして居直り強盜と變じ脅迫文句を並べて現金二十五圓余と金側時計一個を強奪して逃走したが同夜同町西原□二方にても家人が寢入つておる隙に衣類その他を失敬された盜難があり前記居直り強盜の仕業らしく釜山署では急報により目下犯人嚴探中

逸見通漢僧正

日本曹洞宗朝鮮司監逸見通漢僧正(六)は豫て病氣中の處病勢改まり三日午後三時五十三分遂に遷化した、葬儀は五日午後四時半より新町曹溪寺本山において宗務所葬として執行のはず。逸見僧正は大正八年渡鮮以來各地に布教し朝鮮方面への布教につとめ昨年來病臥中であつたが今回遂に惡化したもので各方面から惜しまれてゐる

道商の劍道大會

京城道立商業學校の劍道大會は二日同校道場に於て開催されたが當日の成績は左の如くである

對外試合

(×印分) 勝 負

(道商)李明夏 (二商)李宗秋
(二商)李光俊×(道商)李正雨
(道商)白川 (龍武)石田
(道商)長沼 (京商)岩崎
(西肥)小田 (道商)申順甲
(善隣)松田 (道商)黃一英
(京武)陳之內×(道商)藤原
(京武)吉原×(道商)森山
(道商)河瀨 (京武)大塚
(道商)澁谷 (京商)館野
(京中)山科 (道商)安東浩
(道商)德田 (京商)古屋
(道商)佐々木 (善隣)箱田
(京師)竹林 (道商)松浦
(京武)河瀨 (道商)小野
(東武)永松 (道商)竹內
(京商)西川 (道商)河瀨
(京中)佐久間 (道商)櫻谷
(道商)安東浩 (西肥)岡本
(西肥)金澤集×(道商)寺尾
(慈長)仁枝 (善隣)小泉
(東醫)李再男 (道商)櫻谷
(京師)三坂 (道商)水野
(京中)田中 (道商)島田
(昌醫)金鍾勛×(道商)赤星
(道商)中地 (昌醫)千葉
(商工)最所×(京師)宇和川
(龍醫)藤森 (道商)赤星
(道商)櫻谷 (龍醫)內
(京武)宮崎×(道商)水野
(龍醫)澁谷 (道商)島田
(道商)中地 (商工)湯下
(京刑)鈴木×(西商)赤星
(勝務)衣川 (道商)島田
(道商)中地 (西刑)西宮
(龍醫)內 (龍道)明田
(慈長)高月 (京武)岩崎
(大豫)相內×(勝務)川野

勝者間の高點試合

一等(大豫)相內俊男、二等(京中)田中良雄、三等(慈醫)松田貞喜、四等(東醫)李再男、

校內紅白試合

受賞者

一等(四年)門司國治、二等(四年)櫻谷俊太郎、四等(三年)澁谷芳雄、五等(三年)西瀬元雄、同(二年)森尾政

アナウンス

▲近頃京城府の□□州警察署から到着した巨松四尺ばかりの大木がある木目を調べたところから三百四十余年前のものと分つた▲恰ど豐臣秀吉朝鮮征伐の頃小西行長が乘込んだ時代にはまだ若木であつたらうとの事である▲京城中等學校敎師は一日府內各署あて施行許可の運びを求め許可となつた▲施行時日は二月九日自午後六時至十一時、十、十一日自午後六時至十時、十二、三日□□

中央大學 學生募集
大學豫科 第一部(法學部(英)經濟學部(英、獨)) 第二部(商學部(英)) 第一、二學年
專門部(法學部 經濟學部 商學部) 第一、二學年
●願書受付 三月一日より三月三十一日迄
●願書受付 四月一日より同十日迄
●詳細は一月二十五日の官報に掲載○學則、入學心得等は郵券二錢封入申込まるべし
東京市神田區錦町 中央大學

電機學校
電氣科 機械科
(高等工業科)
生徒募集(學則進呈)
東京神田錦町 振替東京一三八一四番

日本自動車學校
官公認
フォード新スター新シボレー其他各種の實習と理論講習
東京、芝區田町

抽籤器
世界各國專賣特許
能勢式抽籤器
大阪市梅田町 東洋抽籤器製作所

利益甚大 自家用醬油 不景氣に節約を計れ

朝鮮地圖販賣元は(一覽表進呈)
京城長谷川町 小林又七朝鮮地圖部

上岡式服部タンス
上岡洋服タンス店

大蒜アルリー
京城南大門通 新井藥房

美容 理髮 鋏器は…… 令松原本店

尺八講義錄
東京 尺八音樂會

頭痛にノーシン

新職業機

京日案內

齒科 助手入用

外務社員採用
共濟無盡會社

診査醫數名招聘
日本生命 京城支店

淋梅 特別

時計 修繕職工入用

神灸

恩給

看護 婦 來談

印刷 紙器工至急入用

醫師 招聘

女中 至急入用

デタ

醫師 內地人入用

天帝一揆（73）

佐藤惣之助作　多田毅三畫

楯浦八兵衛の死

城の一方、搦手にあたる出丸口は細川家の受取りであつた。午前五時近くに隣手の先鋒が總押しにかけ登るのを見て、此方も我劣らじといふ勢ひで攻撃を開始することになつた。

然し山の尾につながるこの出丸口は、鍋の形に突出し、はるかの上に松山と櫓はあるが、山のすそは狹く陷つてゐて、夜來の時雨にぬれ、土はこうつて非常に足がかりの悪いところであつたが、總勢は三萬余人、先手二千余人がゑい〳〵と押し登る信濃守自ら下知をとるによつて、士卒勇を鼓して争ひ押し上る。

その態勢は又先分他城に勝るとも劣らなかつた。

出丸口の大將は有木左京、佐治木佐治右衛門の二千余人、鐵砲二百

「それ、横合から鐵砲を……」

下知によつて、出丸から十二三間もすべり下つた百人あまりの鐵砲組は、大軍の胴中目がけてどんと火蓋を切る。これには寄手とした[illegible]寄勢の出ばなとて、殆どそれ程ではないくらひ、先手もさすがに怯まないではゐられなくなつた。

然し搦の方には主將信濃守のきびしい采配がある。中段の上部には二男中務が、只一騎馬てに聯上り、若殿搦手とあつて、多くの人々は一人も退かず竹束の楯を持ち、[illegible]矢の鐵砲を防いで、ぢり〳〵と搦も押しよらんとあせる。

鐵砲をもつて防戰し、少しもひるまず、敵を思ふ場所へ引寄せて置いて、これ又大木大石を投げ落す、その勢ひに先手の備へ見る〳〵うちに谷底へ捲き落される。その隙に押されて後陣も押し上り難ねてゐる。それと見て中の手の先鋒にあつた甲斐守直澄、組頭二十騎の若武者、水色の鎧に金鍬形の兜を頂き、紅色の母衣をかけ、白地の陣羽織つけた凛々しさ武者振、[illegible]しの戰旗をぬきん出てたゞ一騎、鐵兜に楯をもつけず人もなげに驅上る。

これには敵も味方も思はず眼をみはらないではゐられなかつた。

若君の驅上ると見て、那須百騎した鑓は我い〳〵我とともに鐵砲の火の間を冒して出丸間近に押し上る。千々輪五郎左衛門が出丸口に陣しと見てかけつけたのはこの時であつた。

時はよしと有木左京、佐治木佐治右衛門の隊は、大木大石を投げ下し、漂ふと見る所へ槍をそろへて一千人あまり、喚き叫んで突きかゝる。先頭に楯浦八兵衛、大浦四郎兵衛、久田七郎右衛門、五百余人を率いて、横合から搦手の先手二千余人に槍を入れ、見る間にバタ〳〵と突き落す。山の口は崩れ、搦手は亂し、寄手は[illegible]つて敗北する。その間只中には甲斐守直澄、馬を乘すまし大太刀抜きかざして突立つてゐる。

『天晴れの敵將、討取らずんばあるべからず。』

勇みに勝る楯浦八兵衛が、槍をふつて突きかゝる。鍔たりと馬を立ち向けてくるところを、楯浦あせつて槍を突き込む。それは甲斐守の鎧の胴板にぴつしりとあたり若衛の金物にくひ出つて槍の穂先がぽきりと折れてしまつた。

『よし。手取りに……。』

楯浦が馬も飛びかゝらんとすると、馬は一嘶きして楯浦をパッとける。起き上がらうとするとき甲斐守の大太刀は肩先から楯浦を拜み打ちに眞向からきり下げてゐた。

京城明治町二丁目　中央婦人科院　院主　衣笠茂　電本二三四〇番

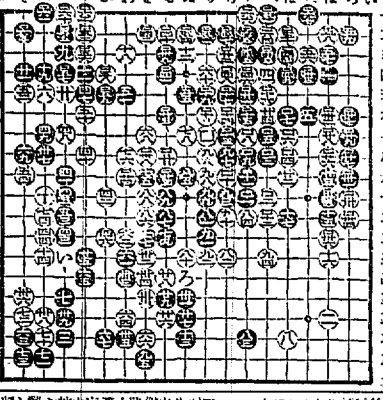
割箸と辻占　妻楊枝は　京城平洞二六　平和堂へ　電光二一七七番

出版界

▲朝鮮（一月）鮮文堂（朝鮮總督府十五錢）
▲朝鮮之水産　高橋重吉氏編輯、新漁業令と朝鮮漁業界に就て（和田郡頭取）朝鮮の教育者及び先覺（）李商務局長其他（京城吉野町一ノ九一非社三十錢）
▲實業之朝鮮（新年）朝鮮實業協會三十錢
▲京城ニュース（五六號）東京市外落合町葛ヶ谷六六〇フオトタイムス社五錢
▲思想と生活（一號）世界の日本史論稿（宮本貞一氏）朝鮮役の一考察（稻葉岩山氏）其他（京城貴金町二ノ一九三朝鮮貴族會館構内思想中心社二十五錢）
▲旭光（九號）東京市外大田町水神下二〇二八國元社十錢
▽富國論介報（一月）水原、其社
▼株式會社資本論　東京市麴町區永樂町二の七、日本興業銀行調査課、非賣品
▲東洋（二月）日支對領批判（井上芳郎氏）ソヴエトロシアの話（田中都吉氏）滿洲に對する支那の猜疑（ヤング北代氏譯）等の外に松田甲氏は『朝鮮談話』にン赤毛物語』を描いて居る（東京市麴町區內幸町一ノ三東洋協會五十錢）
▼教育時論（一五七〇號）教科書は果して人間的興味を持ち得るか（今澤慈海氏）ヶ國の新しき教育について（西山啓治氏）其他（東京市麴町區三番町六三開發社十八錢）
▼新使命（一月）大隈侯の政治的潮流について（高野清八郎氏）其他『政局秘話』には政界裏面の經濟を縱論に批判し、尾崎行雄氏の『自叙傳』其他と共に讀むべき記事多い（東京市麴町區山下町一の一其社四十錢）

讀者らん

▲柵者の相續人なる長男は三十歳に死亡致しました。次男は當時居所不明であります三男は家にありて家業に努めてをります。ゆゑ家督相續を三男に致したいと思ひますが手續き出來るものでありますか又は順位相續で次男が相續の權利のものでありますか次男の意志はありませんだ手續きは如何が致したら宜しいのでせう。



圍碁新局（完）

先相先　三段　坂川　對　吉田　（二段）

日本棋院審査會評

白「一四」は大場ではあるがこれを「一三五」に擬るも一策である。黒「一九」も悪い事はないが「一二四」に倒へて次に「一二三」の打込みを見ふもよい。

黒「一二五」は同じくは「五三」に打ち、白「七四」の時「い」に頂けて行く方が善しい。

白「三六」は「五六」に打ち黒（五七）の時「五一」に飛んでゐる方が勝つてゐる。

黒「三七」はむしろ「五二」に曲り白「四九」の時黒「一四四」白「一四三」黒「一五〇」と打つてゐるが堅實である。

黒「一五五」は寧ろ「六三」に打つがよい。

白「六〇」は寧ろ「六八」に打つて黒の手段を待つがよい。

白「七八」にては「ろ」に押してゐるも面白い。

黒「八三」は「八四」に連絡して置くがよい。黒の如く白に「八四」と打たれ黒は中央の黒が窮地に陷つたのは甚だ悪い。

白「九六」は急に失した。これを「一二六」に打つて黒の弱手を試みるがよい。黒は中央を捨かねばならぬからその處置に窮するであらう。

白「一一〇」も「一一三」に銜ねてゐるがよい。以下白の強行手段は却つて破たんを生じ「一二五」迄少からぬ損害を蒙る事となつた。惜しいて「一四三」「一四五」の手段を生じて遂に中押となつたのは物足らぬ感が多い。以上

映畫藝界案內

京龍館

二日より八日まで興行
日活時代劇部作品　監督吉本清　千兩箱と女　全六卷
日活現代劇超特作品　...
日活現代劇　非常線　超特作品
....
大衆劇　剣陣往來　全七卷
....

東亞倶樂部

二日より八日まで興行
剣劇王の大活躍
阪妻...　仙...
武俠關東嵐　全九卷
....

大正館

四日大公開超特別大興行
... 人形武士　八卷
... 陸の王者　拾卷
... 吹けよ春風　九卷
....

中央館

五日より三日間　開放
キネマ特作時代劇
可愛想な大九郎　全七卷
....

喜樂館

日活時代劇部特作
... 雪の夜話　全九卷
... 沙漠に陽は落ちて　六卷
... ガウチヨ　九卷
....

水谷八重子孃が署名入寫眞を贈呈

更に空籤無しの大福引で「ウテナ」愛用者を優待

一度の愛用から、すぐに効果がわかり、愛用の度毎に、目立つて色白くキメをこまかに、垢ぬけした凄の美しさにする大評判の美白料──專賣特許「ウテナ」は、美しい方をいよ〳〵色白く、限りない魅力を加へます。色の白くない方、色の黒い方、赤黒い方、蒼黒い方、荒肌の黒い方、垢ぬけせぬ方、あぶら顔の方、ニキビ吹出物の出来易い方、小皺を除きたい方、白粉の皆を防ぎ白粉の伸びつきのよい上手な方

お化粧をしたい方、素顏の魅力に、美しいお化粧に──色白く肌に美しくなる專賣特許「ウテナ」を愛用してください。

全日本のスヰートハート水谷八重子孃は、次の申込規定により專賣特許「ウテナ」愛用者の、どなたにも、特に撮影したブロマイドになつかしきサインを入れて差上げます。そして更に一等天賞御時計十八金側腕時計廿名、二等……以下……空籤無しの大福引があります。どうぞ、この機會に至急お申込ください。

申込規定

▲專賣特許「ウテナ」愛用者の證として「ウテナ」の箱の中に同封してある用紙...

（上は贈呈する寫眞の一枚）

專賣特許「ウテナ」は全國の有名藥店化粧品店大百貨店にあり

定價　一圓、二圓、三圓

● 惡醉　で何時もお苦しみになるにはもし其方に　荒川ノーシン　の御用意さへあれば!!

本邦唯一　處方明記

ミツワ家庭藥

處方を明記せる卓效藥三十二方を揃へたる本邦最初唯一の家庭藥
（處方を明記せるは實に本家庭藥を以て嚆始とす）

一、處方を明記して、其內容を公開してあります。◇
一、處方は的確にして、奏效は顯著であります。◇
一、製劑は精確にして、效力は一定不變であります。◇
一、藥品は純良にして、中毒の危險が有りません。◇
一、容器は完全にして、變質の虞れが有りません。◇
一、內服藥は錠劑にして、服用し易いのであります。◇
一、價格は低廉にして、永く保存に耐へます。◇

ミツワ健胃錠　二十錢 五十錢	ミツワミユーズ　八十錢	ミツワ鎭痛藥　五十錢
ミツワ胃腸散　二十錢	ミツワ人參錠　二圓	ミツワ蟄蟲液　四十錢
ミツワ消化錠　四十錢 一圓	ミツワ鎭靜錠　一圓	ミツワ養毛液　六十錢
ミツワ制酸錠　二十錢	ミツワ婦人湯藥　七十錢	ミツワ腋臭藥　四十錢
ミツワ緩下錠　廿五錢 六十錢	ミツワ婦人坐藥　五十錢	ミツワ撒布藥　二十錢
ミツワ止瀉錠　四十錢	ミツワプレトロピン　一圓八十錢	ミツワ軟膏　二十錢
ミツワ清腸錠　四十錢	ミツワリンセニン　八十錢	ミツワ制痒膏　廿五錢
ミツワ驅蟲錠　一圓	ミツワ點眼液　二十錢	ミツワ頑癬膏　二十錢
ミツワ清涼劑　十錢 四十錢	ミツワ鼻病液　四十錢	ミツワ痔坐藥　五十錢
ミツワ解熱錠　四十錢	ミツワ齒痛液　二十錢	ミツワ雪の雫　五十錢 一圓五十錢
ミツワ鎭咳錠　五十錢	ミツワ含嗽錠　三十錢	處方、用法、效能の詳細は各說明書に記載

小山田醫學士編家庭治療法（定價壹圓）。但特價七拾錢（郵券代用不苦）を添へお申込みあればお送り致します

製劑監督　理學博士 藥學士　小平勁氏

◎ミツワ石鹼本舖　東京市下谷區二長町　丸見屋商店　發賣所　振替口座東京七一〇番

當朝鮮各地方に對しては格別出精御用命に應じ可申候間何卒弊商會へ御註文の程奉希上候

釜山幸町二丁目三番地　福榮商會卸部　電話（長）八九八番　一〇八一番　電略受信（フクエ）サカエマチ　振替口座京城二二九番

嶋谷汽船仁川出帆

○寄港地＝天津、大連、鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、舞鶴、敦賀、伏木、新潟、酒田、函館、小樽、大泊、眞岡、...
○各船共總噸數二千噸以上ノ優秀貨客船ニシテ無線電信設備ヲ有ス
大連天津直行（大連汽船天津航路接續）

仁川發　鮮海丸　大成丸　長成丸　月　日未明
裏日本北海道（群山、木浦、釜山經由）　代理店三和町　日鮮海運出張所
鎭南浦發　大成丸　長成丸　平野丸　月　日午後
仁川發　鮮海丸　大成丸　長成丸　月　日午後
○各船共三千噸級優秀貨客船ニシテ無線電信設備アリ
嶋谷汽船株式會社出張所　仁川代理店本町四ノ一　日鮮海運株式會社　電話五〇一〇八番
京城代理店　國際運輸株式會社　鎭南浦代理店　日鮮海運出張所

森信汽船仁川出帆

▲江華島行　▲延安行　▲海州行　▲牙山行
各沿岸行帆船貨物仁川出帆
森信汽船會社　仁川港町（電話一六二番）

高杉回漕部

仁川出帆
尼ヶ崎汽船部岡崎汽船會社代理店
群山、木浦、阪神　二月七日
群山、木浦、阪神　二月十三日
...
仁川府港町（電話五九番）

大阪商船株式會社

神戶、大阪行（群山、木浦經由）
△溫州丸　△蘇州丸　△湖南丸　△仁川丸
各船　二月三日　二月六日　二月四日　二月五日　二月九日
○名古屋、東京行　香港丸　二月七日
○大連行　二月八日
○長崎、鹿兒島、三角行　二月十三日
○元山出帆
清津、雄基行　二月五日
新浦、城津行　二月一日
釜山、神戶、大阪行
内地各港出帆主要航路
大阪商船株式會社仁川支店　電話二〇・二一番

仁川汽船出帆

●海州行　江華、甲串、德積經由　隔日出帆
●延安行　吉芝、甲串、德積、延日經由　隔日出帆
●仙宮行　安城、富里浦經由　隔日出帆
●鎭島行　每月十回以上出帆直行
●唐津行　群山行自動車連絡取扱
●外浦行　（江華島一周航路）每月八回以上出帆
●牙山行　黃海島、大阜島經由　每月十回以上出帆
各沿岸行帆船貨物取扱　鐵道局貨物取扱　仁川府港町（築港内）
仁川汽船株式會社　電話六一番・一四〇番

朝鮮郵船　定期　博多航路

○京城出帆（博多行）
西鮮各港經由　二月二〇日
北鮮各港經由　二月六日

東京出帆

○仁川出帆（代理店國際運輸支店）
東京行　天安丸　二月五日
大阪行　江華丸　二月五日
長崎、三角、鹿兒島行　城南丸　二月一日
不浦行　昌原丸　二月一日
...
○木浦出帆（代理店山野回漕店）
大連行　...

○釜山出帆（大阪商船代理店大池回漕部）
東京北鮮行　金剛山丸　二月六日
東京西鮮行　長白山丸　二月一〇日
大阪北鮮行　...
大阪西鮮行　...
長崎三角鹿兒島行　...
...

朝鮮郵船株式會社

●日本郵船出帆
●釜山出帆（代理店釜山回漕店）
門司、神戶行
...
●木浦出帆（代理店吉田回漕店）
...
京城南大門通り　朝鮮郵船株式會社
釜山支店　大倉町　電話長一八四番　元山支店　...　仁川出張所　...　京城代理店　...　電話本一七九、三一一〇番